

FMV-BIBLO  
MC4/45C

B5FH-0191-01

取扱説明書

FMV-BIBLO MC4/45C



作業を始める前に

初めて電源を入れる  
～ Windows 98 のセットアップ

すぐに  
インターネットを楽しむ

オンライン  
ユーザー登録をしよう

FMV を使いこなす

仕様一覧

# 取扱説明書

パソコンの電源を入れる前にお読みください。

FUJITSU

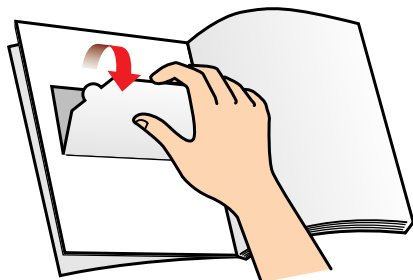
B5FH-0191-01

## CD-ROM について

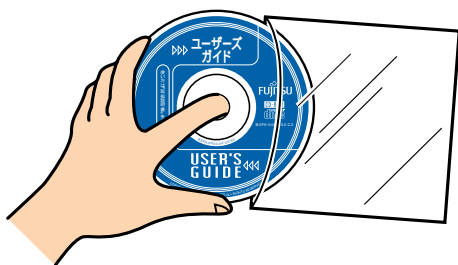
この CD-ROM には、パソコンの画面で見るマニュアル『ユーザーズガイド』が入っています。  
パソコンの接続と、Windows98 のセットアップをしたあとに使います。

## CD-ROM の取り出しかた

- 1 厚紙から CD-ROM を取り出します。  
切り取り線に合わせて、厚紙を切り取ってください。



- 2 袋から CD-ROM を取り出します。  
CD-ROM のふちを持ってください。



## 『ユーザーズガイド』の動作条件

動作環境 : Microsoft®Windows®98 operating system SECOND EDITION

Microsoft®Internet Explorer 5.00.2919.6307IC

Shockwave 7.0.3 Player

発色数 : High Color ( 16 ビット ) 以上

解像度 : 800 × 600 ドット以上

フォントサイズ : 小さいフォント

機 種 : 本 CD-ROM が添付されている FMV シリーズ

## 安全にお使いいただくために

- ・添付の冊子『安全上のご注意』には、本パソコンを安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。本パソコンをお使いになる前に、『安全上のご注意』をお読みください。また、マニュアル類は、本パソコンのご使用中にいつでも参照できるよう、大切に保管してください。弊社は、お客さまの生命、身体や財産に被害を及ぼすことなく安全にお使いいただくために、細心の注意を払っています。本パソコンをお使いになる際は、マニュアルの説明に従ってください。
- ・本パソコンには、警告ラベルが貼ってあります。警告ラベルは、絶対にはがさないでください。

## 保証書について

- ・保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- ・修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- ・保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- ・保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- ・修理後は、パソコンの内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態や、何も入っていない状態になっている場合があります。大切なデータは、フロッピーディスクなどに複写して、保管しておいてください。
- ・本パソコンの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造終了後 6 年間です。

## 使用許諾契約書

このたびは、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。弊社では、本パソコンにインストール、もしくは添付されているソフトウェアをご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、下記「ソフトウェアの使用条件」にご同意いただくことを使用の条件とさせていただきます。

なお、お客様が本ソフトウェアのご使用を開始された時点で、本契約にご同意いただいたものといたしますので、本ソフトウェアをご使用いただく前に必ず下記「ソフトウェアの使用条件」をお読みいただきますようお願い申し上げます。ただし、本ソフトウェアのうちの特定ソフトウェアに関する「使用条件」もしくは「使用許諾契約書」等が、添付されている場合は、本契約に優先して適用されますので、ご注意ください。

### ソフトウェアの使用条件

#### 1. 本ソフトウェアの使用および著作権

お客様は、本ソフトウェアを、日本国内において同時に 1 台のコンピュータでのみ使用できます。なお、お客様は本パソコンのご購入により、本ソフトウェアの使用権のみを得るものであり、本ソフトウェアの著作権は引き続き弊社または開発元である第三者に帰属するものとします。

#### 2. バックアップ

お客様は、本ソフトウェアにつきまして、1 式の予備用（バックアップ）媒体を作成することができます。

#### 3. 本ソフトウェアの別ソフトウェアへの組み込み

本ソフトウェアが、別のソフトウェアに組み込んで使用されることを予定した製品である場合には、お客様はマニュアル等記載の要領に従って、本ソフトウェアの全部または一部を別のソフトウェアに組み込んで使用することができます。

#### 4. 複製

（1）本ソフトウェアの複製は、上記「2」および「3」の場合に限定されるものとします。本ソフトウェアが組み込まれた別のソフトウェアについては、マニュアル等で弊社が複製を許諾していない限り、予備用（バックアップ）媒体以外には複製は行わないでください。ただし、本ソフトウェアに複製防止処理がほどこしてある場合には、複製できません。

（2）前号によりお客様が本ソフトウェアを複製する場合、本ソフトウェアに付されている著作権表示を、変更、削除、隠蔽等しないでください。

#### 5. 第三者への譲渡

お客様が本ソフトウェアを第三者へ譲渡する場合には、お客様が保有する本ソフトウェアの複製物のすべてを破棄するか、本ソフトウェアとともに第三者に譲渡してください。

#### 6. 改造等

お客様は、本ソフトウェアを改造したり、あるいは、逆コンパイル、逆アセンブルを伴うリバースエンジニアリングを行うことはできません。

#### 7. 壁紙の使用条件

お客様は、「FMV-BIBLO」ロゴ入りの壁紙を改変したり、第三者へ配布することはできません。

#### 8. アフターサービス（保証の範囲）

（1）弊社は、お客様がユーザー登録を行っていただいた場合、本パソコンをご購入いただいた日から 1 年間、本ソフトウェアの改訂版（レベルアップ版等）に関する情報等をお知らせいたします。

（2）弊社は、本ソフトウェアとマニュアル等との不一致がある場合、本パソコンをご購入いただいた日から 90 日以内に限り、お申し出をいただければ当該不一致の修正に関して弊社が必要と判断した情報を提供いたします。また、本ソフトウェアの記録媒体等に物理的な欠陥（破損等）がある場合、本パソコンをご購入いただいた日から 1 ヶ月以内に限り、不良品と良品との交換に応じるものとします。



（3）弊社は、前各号に基づき負担する責任以外の、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします）に関しても、一切責任を負いません。たとえ、弊社がそのような損害の可能性について知られていた場合も同様とします。

（4）本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれている場合においても、第三者が開発したソフトウェアに関する保証は弊社が行う上記（1）および（2）の範囲に限られ、開発元である第三者は本ソフトウェアに関する一切の保証を行いません。




富士通株式会社

## 本書の表記について

### 安全にお使いいただくための絵記号について

|   |  |
|---|--|
| <br>警告 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。              |
| <br>注意 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。 |






また、危害や損害の内容がどのような種類のものを区別するために、上記の表示と同時に次のような記号を使っています。

|   |  |
|---|--|
|  | で示した記号は、警告・注意を促す事項があることを告げるものです。<br>記号の中には、具体的な警告内容（左の例の場合は指の挟み込み注意）が示されています。    |
|  | で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。<br>記号の中には、具体的な禁止内容（左の例の場合は一般的な禁止）が示されています。 |
|  | で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。<br>記号の中には、具体的な指示内容（左の例の場合は一般的な強制事項）が示されています。   |

### 画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種によって、画面およびイラストが若干異なることがあります。

### 本文中の記号について

|   |   |
|---|---|
|  重要    | お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。 |
|  POINT | 操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。                    |
|        | 参照先を記述しています。  |
|       | ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています。                          |
|      | CD-ROM を表しています。                                     |

### 製品などの呼びかたについて

本書では製品名称などを、次のように略して表記しています。

| 正式名称  | 本書での表記            |
|---|-------------------|
| Microsoft® Windows® 98 operating system SECOND EDITION        | Windows98         |
| Microsoft® Windows® 2000 Professional                         | Windows2000       |
| Microsoft® WindowsNT® Workstation operating system Version4.0 | WindowsNT4.0      |
| Microsoft® Internet Explorer 5.00.2919.6307IC                 | Internet Explorer |
| Microsoft® Outlook® 2000 for Windows®                         | Outlook           |
| Microsoft® Outlook® Express                                   | Outlook Express   |
| F M V オンラインユーザー登録 Build2000.03                                | F M V オンラインユーザー登録 |
| Hatch inside  | インターネット番号         |

### 商標および著作権について

Microsoft および Windows、WindowsNT、Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。  
Intel は、米国インテル社の登録商標です。  
Celeron は、米国インテル社の商標です。  
K56flex は、Lucent Technologies 社、Conexant Systems Inc. の商標です。  
@nifty は、ニフティ株式会社の商標です。  
その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2000  
画面の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。



**添付の CD-ROM など大切に保管してください**

これらのディスクは、本パソコンに入っているソフトウェアをご購入時と同じ状態に戻すときに必要です。

**液晶ディスプレイの特性について**

以下は、液晶ディスプレイの特性です。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

- ・ TFT 液晶ディスプレイは高度な技術を駆使し、一画面上に 235 万個以上（解像度 1024 × 768 の場合）の画素（ドット）より作られております。このため、画面上の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合があります。
- ・ 本パソコンで使用している液晶ディスプレイは、製造工程により、各製品で色合いが異なる場合があります。また、液晶ディスプレイの特性上、温度変化などで多少の色むらが発生する場合があります。

**注 意 電波障害自主規制について**

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

この装置は、マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

**家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインについて**

本装置は、社団法人日本電子工業振興協会が定める家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインの適用対象外です。


**使用環境について**

本装置の使用環境は、温度 5 ～ 35 、湿度 20 ～ 80 % です。また、保存環境は、温度 -10 ～ 60 、湿度 20 ～ 80 % です。

**国際エネルギースタープログラムについて**

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化促進のための国際的なプログラムです。

このプログラムはエネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ及び複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク（）は参加各国の間で統一されています。



**瞬時電圧低下について**

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。

（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）



## 第 1 章 作業を始める前に

1. 確認してください ..... 10
  - 機種名を確認しましょう ..... 10
  - 添付品がすべてそろっているか確認してください ..... 10
2. パソコン本体の注意事項 ..... 11
  - 取り扱い上の注意 ..... 11
  - 使用および保管に適さない場所 ..... 11
  - 電源を切るとき ..... 11

## 第 2 章 初めて電源を入れる～Windows98 のセットアップ

1. 必要なものをそろえる ..... 14
2. 電源を入れる前に ..... 16
  - クイックポイント の使いかた ..... 16
  - AC アダプタを取り付ける ..... 18
  - 電話回線を接続する ..... 20
3. Windows98 のセットアップをする ..... 24
  - 親指シフトキーボードの設定をする ..... 45
4. リカバリ CD-ROM 起動ディスクをコピーする ..... 46
  - リカバリ CD-ROM 起動ディスクをコピーする ..... 46

## 第 3 章 すぐにインターネットを楽しむ

1. 無料体験を始める前に ..... 52
  - @nifty 無料体験とは? ..... 52
2. インターネット無料体験をする ..... 53
  - 無料体験を始める ..... 53
  - 無料体験を終了する ..... 59
  - うまく接続できないときは ..... 62

## 第 4 章 オンラインユーザー登録をしよう

|                         |    |
|-------------------------|----|
| 1. オンラインユーザー登録とは .....  | 66 |
| ユーザー登録と Azby Club ..... | 66 |
| @nifty について .....       | 67 |
| 2. ユーザー登録をする .....      | 68 |
| 必要なものをそろえる .....        | 68 |
| ユーザー登録をする .....         | 69 |
| うまく接続できないときは .....      | 78 |

## 第 5 章 FMV を使いこなす

|                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| 1. あなたに合った FMV の始めかた .....       | 80  |
| パソコンを初歩から学びたい .....              | 80  |
| インターネットを楽しみたい .....              | 80  |
| アプリケーションを活用したい .....             | 81  |
| 周辺機器を使いたい .....                  | 81  |
| トラブル時には? .....                   | 82  |
| どのマニュアルを見たらいいかわからない .....        | 82  |
| 2. 画面で見るマニュアルの始めかた / 終わりかた ...   | 83  |
| これが画面で見るマニュアルです .....            | 83  |
| 始めかた .....                       | 84  |
| 終わりかた .....                      | 85  |
| 3. FMV の画面を見てみよう .....           | 86  |
| デスクトップアイコン .....                 | 87  |
| タスクバー .....                      | 88  |
| 壁紙 .....                         | 90  |
| FMV サービスチャンネル / ビジネスチャンネル .....  | 91  |
| 4. 各部の名称と働き .....                | 92  |
| パソコン本体前面 .....                   | 92  |
| パソコン本体右側面 .....                  | 94  |
| パソコン本体左側面 .....                  | 95  |
| パソコン本体背面 .....                   | 96  |
| パソコン本体下面 .....                   | 96  |
| 状態表示 LCD .....                   | 97  |
| CD-ROM ドライブユニット .....            | 98  |
| FDD ユニット .....                   | 100 |
| コネクタボックス .....                   |     |
| ( 親指シフトキーボードモデルに添付されています ) ..... | 101 |

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| CCD カメラ                         |     |
| (親指シフトキーボードモデルには添付されていません)..... | 102 |
| ワンタッチボタン .....                  | 103 |
| 5. 電源を入れる / 切る .....            | 104 |
| 電源を入れる .....                    | 104 |
| 電源を切る .....                     | 107 |
| 6. 一時停止する .....                 | 110 |
| スタンバイ機能を使う .....                | 110 |
| 作業を中断する (スタンバイ) .....           | 111 |
| 中断した作業を再開する .....               | 112 |
| 7. タッチパネルを使う .....              | 113 |
| タッチパネルの働き .....                 | 113 |
| タッチパネルの使いかた .....               | 114 |
| タッチパネルの調整のしかた .....             | 115 |
| 8. フロッピーディスクを使う .....           | 117 |
| フロッピーディスクを使うときの注意 .....         | 117 |
| FDD ユニットを取り付ける .....            | 119 |
| FDD ユニットを取り外す .....             | 121 |
| フロッピーディスクをセットする .....           | 123 |
| フロッピーディスクを取り出す .....            | 123 |
| フロッピーディスクのデータを守るには .....        | 124 |
| 9. CD を使う .....                 | 125 |
| CD を使うときの注意 .....               | 125 |
| CD-ROM ドライブユニットを接続する .....      | 126 |
| CD-ROM ドライブユニットを取り外す .....      | 128 |
| CD をセットする .....                 | 129 |
| CD を取り出す .....                  | 131 |
| 10. 音量を調節する .....               | 132 |
| 音量ボリュームで調節する .....              | 132 |
| 画面の音量つまみを使う .....               | 133 |
| 11. 使える周辺機器 .....               | 134 |

## 付 録

|               |     |
|---------------|-----|
| 1. 仕様一覧 ..... | 136 |
| 本体仕様 .....    | 136 |

|          |     |
|----------|-----|
| 索引 ..... | 138 |
|----------|-----|

## 第 1 章

# 作業を始める前に

最初に確認していただきたいことと、パソコン本体の注意事項などを説明しています。

|                      |    |
|----------------------|----|
| 1. 確認してください .....    | 10 |
| 2. パソコン本体の注意事項 ..... | 11 |

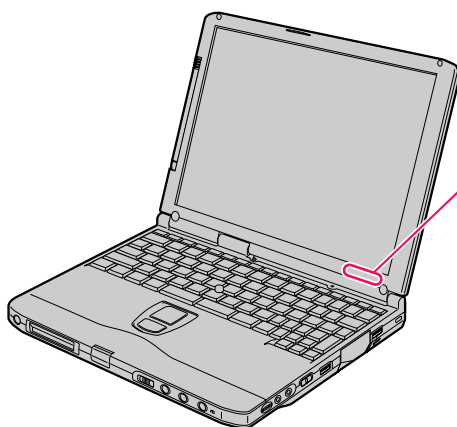
# 1

## 確認してください

最初に確認していただきたいことを説明します。

### 機種名を確認しましょう

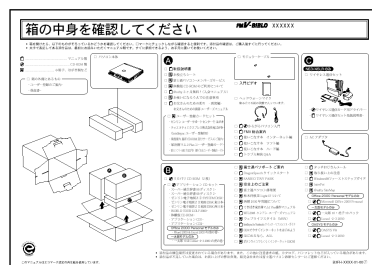
お使いの機種によって、マニュアルの読みかたが異なります。作業を始める前に、お使いのパソコンの機種名（品名）を確認しましょう。



機種名（品名）は  
この部分に書いてあります

### 添付品がすべてそろっているか確認してください

『箱の中身を確認してください』をご覧ください。もし足りない部品などがあった場合は、ご購入後できるだけ早く、弊社サポート窓口までご連絡ください。



（実際とは若干異なります）

誤作動や故障の原因となるため、以下のことにご注意ください。

## 取り扱い上の注意

- ・ 衝撃や振動を与えないでください。
- ・ 分解しないでください。
- ・ 電源を入れたままの状態を持ち運ばないでください。
- ・ 磁石や磁気プレスレットなど、磁気の発生するものを近付けないでください。保存しているデータが消えてしまう恐れがあります。

## 使用および保管に適さない場所

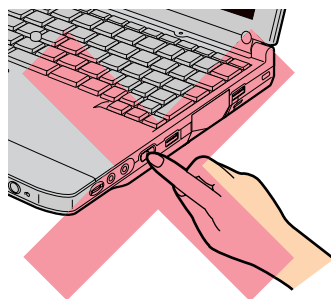
次のような場所ではお使いにならないでください。

- ・ 極端に高温（35℃以上）または低温（5℃以下）になる場所
- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ 衝撃や振動の加わる場所
- ・ 磁石や磁気プレスレットなど磁気を発生するものの近く
- ・ ほこりの多い場所
- ・ 水など液体のかかる場所
- ・ 湿度の高い場所



## 電源を切るとき

電源を切るときは、いきなり MAIN スイッチを手前（側）にスライドさせないでください。







## 第 2 章

# 初めて電源を入れる

## ～ Windows 98 のセットアップ

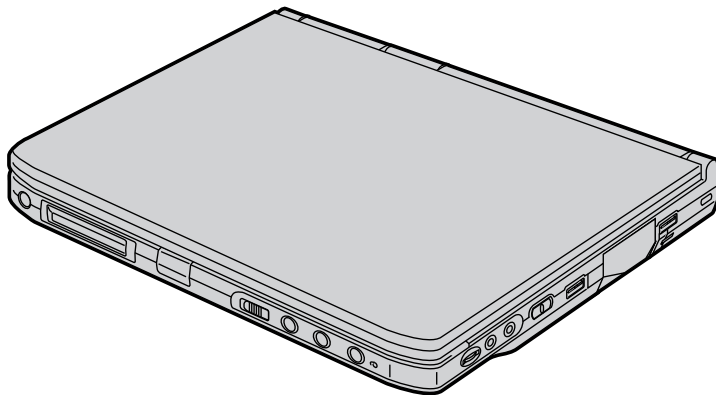
Windows98のセットアップとは、初めてパソコンの電源を入れるときに、1回だけ行う操作です。本書の手順どおりに進めてください。

- 1. 必要なものをそろえる ..... 14
- 2. 電源を入れる前に ..... 16
- 3. Windows98 のセットアップをする ..... 24
- 4. リカバリ CD-ROM 起動ディスクをコピーする ... 46

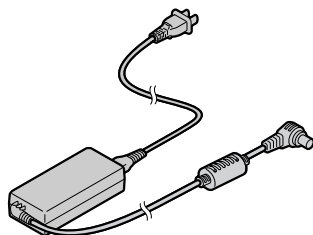
# 1

## 必要なものをそろえる

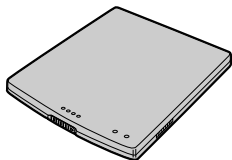
Windows98 のセットアップでは以下のものが必要になります。



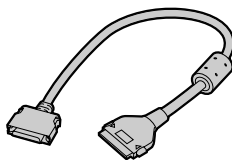
パソコン本体



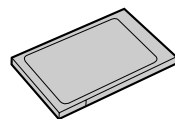
ACアダプタ（パソコン本体用）



CD-ROM ドライブユニット

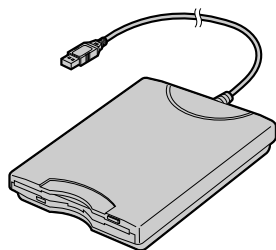


インターフェースケーブル



インターフェースカード

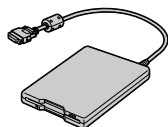
CD-ROM ドライブユニット



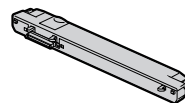
FDD ユニット (USB)

親指シフトキーボードモデルには添付されていません。

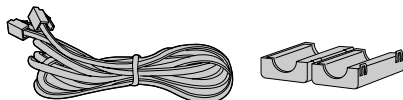
親指シフトキーボードモデルをお使いの方は



フロッピーディスクユニット



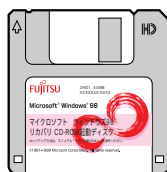
コネクタボックス



モジュラーケーブル (電話線) とコア



保証書

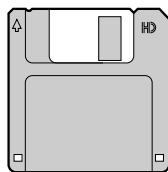


リカバリ CD-ROM 起動ディスク



「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」のラベル

以下は、市販のものをご用意ください。



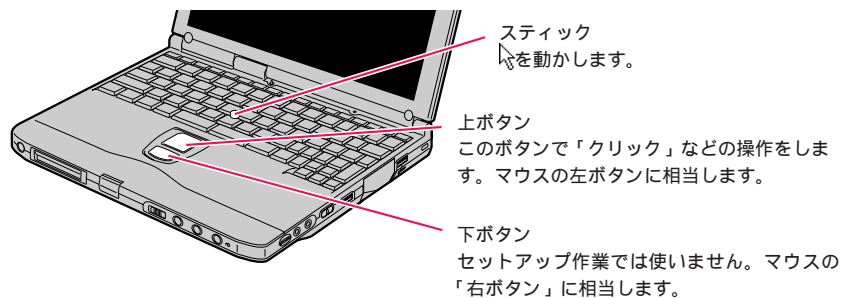
2HD フロッピーディスク...1 枚

「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」のコピー用です。  
「DOS/V用フォーマット済み」と書かれたものをご購入ください。

## クイックポイント の使いかた

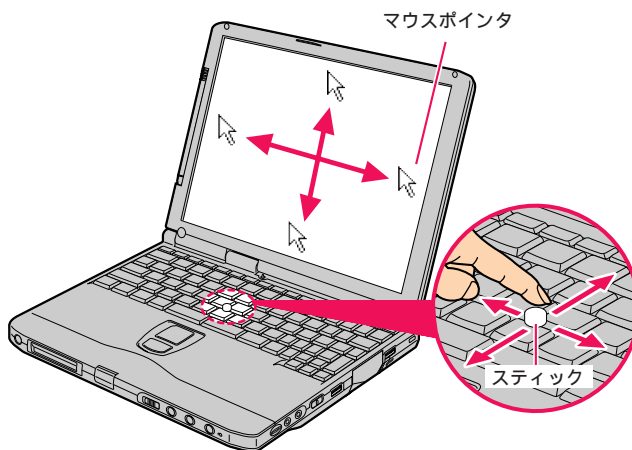
ここからの作業は、主にクイックポイント を使って行います。  
パソコンの電源を入れる前に、クイックポイント の操作を予習しておきましょう。  
パソコンの電源を入れてWindows98 が起動したあとは、スティックやボタンを操作すると、画面上の $\text{マウスポインタ}$ が、指の動きに合わせて移動します。

クイックポイント には、スティックと上下のボタンとがあります。



## スティックの操作

スティックの上に指をのせ、前後左右に押します。押した方向に、画面上の $\text{マウスポインタ}$ が移動します。



$\text{マウス}$ の移動速度は、スティックを押す力の加減によって変化します。

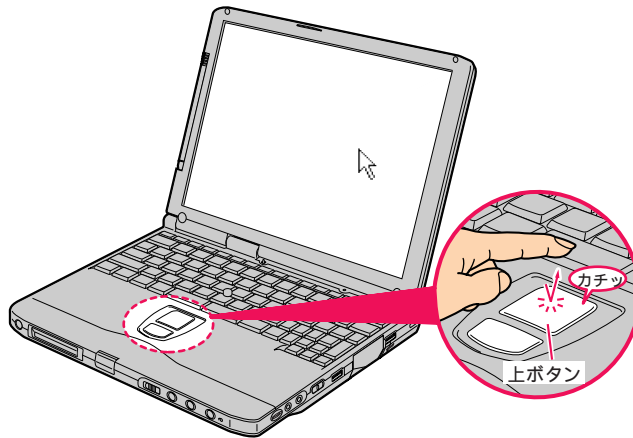
## POINT

### マウスポインタが勝手に動いてしまうときは

スティックに軽く力を加えた状態で、数秒間ゆっくり動かしているとき、マウスポインタが逆方向に動くことがあります。故障ではありません。マウスポインタが停止するまでお待ちください。

## クリックのしかた

マウスの先端を目的の位置に合わせ、上ボタンをカチッと1回押して、すぐに離します。この操作のことを「クリック」といいます。



## AC アダプタを取り付ける

ケーブル類は、差し込み口の形状をよく確認して、奥までしっかりと差し込んでください。



警告



感 電

・近くで雷が起きたときは、AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。  
そのまま使用すると、雷によっては本パソコンを破壊し、火災の原因となります。



注意



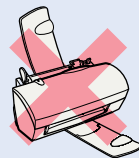
故 障

・間違えないように接続してください。  
誤った接続状態でお使いになると、パソコン本体が故障する原因となることがあります。

### 重要

セットアップ前には周辺機器を接続しないでください

CD-ROM ドライブユニットやFDD ユニット (USB)、プリンタやメモリなどの周辺機器は、セットアップ前には接続しないでください。セットアップが終わったあとで、あらためて接続してください。



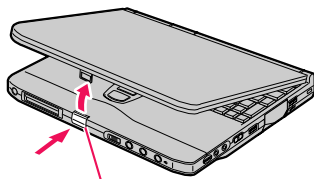
### POINT

AC アダプタは熱くなる場合があります

本パソコンを AC アダプタでお使いになる場合は、AC アダプタが熱くなることがあります。

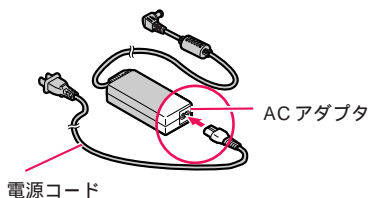
### 1 液晶ディスプレイを開きます。

ラッチを押しながらロックを外し、パソコン本体と液晶ディスプレイの両方に手を添えて開きます。

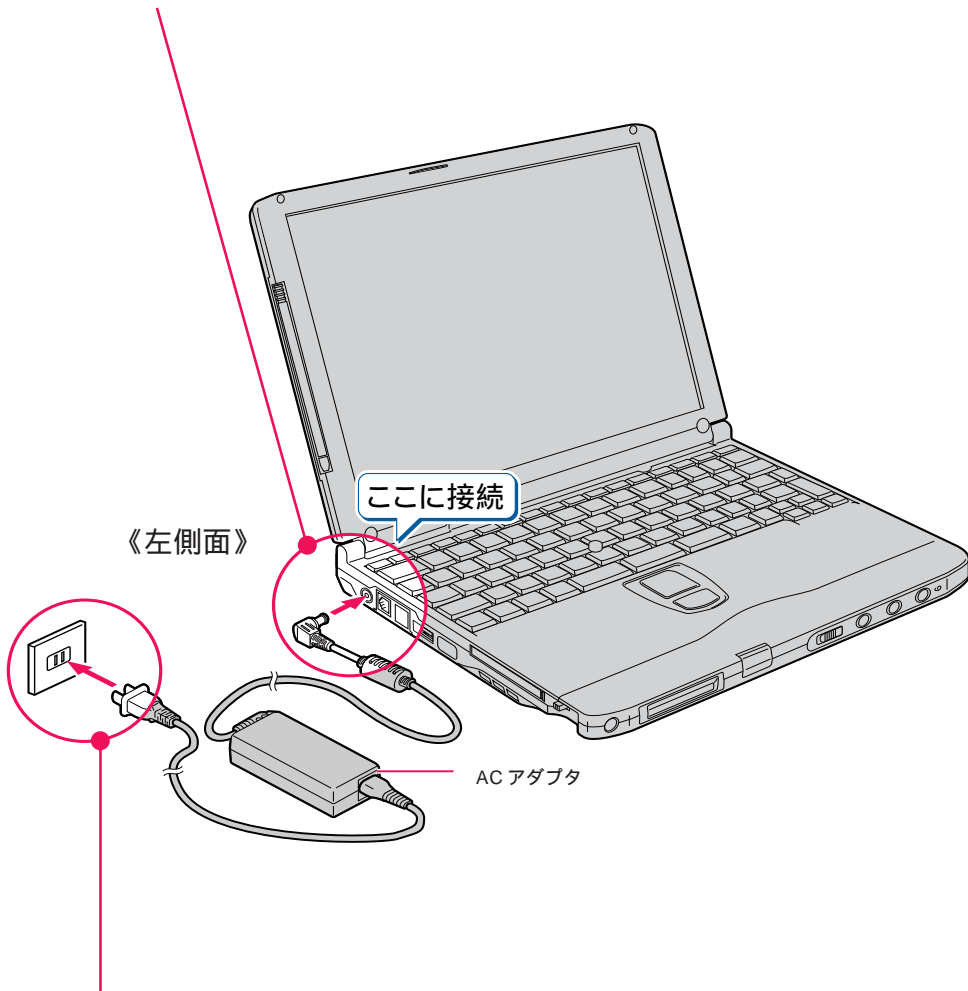


ラッチ

### 2 電源コードを、AC アダプタに接続します。



**3** AC アダプタを、パソコン本体の左側面に接続します。



**4** 電源プラグを、コンセントに差し込みます。



## 電話回線を接続する

セットアップ後すぐにインターネットを始めたい方は、パソコンと電話回線を接続しておいてください。ISDN回線、携帯電話またはPHSをお使いの方は、セットアップが終わってからTA(ターミナルアダプタ)、携帯電話またはPHSの接続や設定を行ってください。



注意



感電

・電話回線の差し込み口(モジュラーコネクタ)に指などを入れないでください。  
感電の原因となることがあります。



注意



発火

・本パソコンをISDNなどのデジタル回線に直接接続しないでください。  
火災・故障の原因となることがあります。必ずTA(ターミナルアダプタ)を経由して接続してください。

## お使いの電話回線を確認しましょう

初めて電源を入れるときに、電話回線の設定が必要です。あらかじめお使いの電話回線の種類を確認しておきましょう。

### アナログ回線

一般に使われている電話回線です。ダイヤル方法は、「トーン」と「パルス」があります。

ダイヤル式電話機をお使いの場合



プッシュホン式電話をお使いの場合



ダイヤルすると



「ブッブッブ」と音がする



「ビッポッパ」と音がする

お使いのダイヤルは  
「パルス」です。

お使いのダイヤルは  
「トーン」です。

## ISDN 回線

NTT と別途契約する必要があります。

ISDN 回線をお使いの場合は、ダイヤル方法は「トーン」になります。

ISDN 回線を使うためには、「TA (ターミナルアダプタ)」と「DSU (ディーエスユー)」という装置が必要です (DSU 内蔵の TA も発売されています)。詳しくは、直接 NTT にお問い合わせください。

### POINT

#### どうしても電話回線の種類がわからない場合

直接 NTT にお問い合わせください。

次のサービスをお使いの場合はうまく通信できないときがあります。

- ・ホームテレホン
- ・キャッチホン
- ・ビジネスホン

詳しくは、Windows 98 のセットアップが終わったあと、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」から「内蔵モデム取扱説明書」をご覧ください。

『ユーザーズガイド』について詳しくは、「FMV を使いこなす」( ●▶ P.79 ) をご覧ください。

## 携帯電話 / PHS

移動体通信業者と別途契約する必要があります。

携帯電話や PHS をお使いの場合は、ダイヤル方法は「トーン」になります。

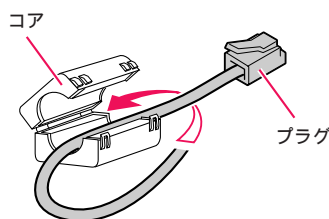
携帯電話や PHS を使うためには、専用のケーブルや PC カードなど接続するための周辺機器が必要です。詳しくは、直接移動体通信業者にお問い合わせください。

接続するための周辺機器には、弊社純正品もあります。詳しくは、Windows 98 のセットアップが終わったあと、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「携帯電話 / PHS を接続する」をご覧ください。

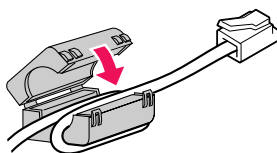
『ユーザーズガイド』については、「FMV を使いこなす」( ●▶ P.79 ) をご覧ください。

## モジュラーケーブルを接続する

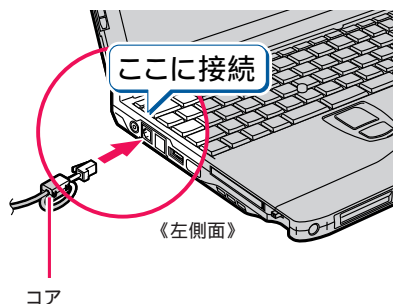
- 1 モジュラーケーブルに、コアを取り付けます。  
プラグのすぐうしろで、コアにケーブルを 1 回巻き付けます。



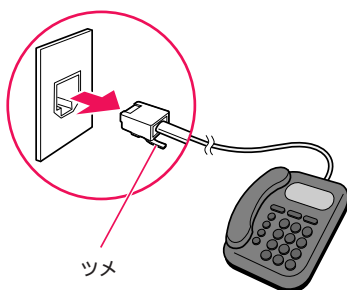
- 2** コアを閉じます。  
コアがケーブルをはさみ込まないように注意してください。



- 3** 添付のモジュラーケーブルのコアがあるほうを、パソコン本体左側面に差し込みます。  
カチッと音がするまで差し込んでください。



- 4** お使いになっている電話機のモジュラーケーブルを、電話回線の差し込み口から外します。  
モジュラーケーブルのツメを押さえながら、引き抜きます。

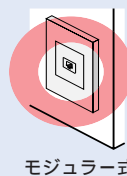


## 重要

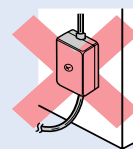
### モジュラー式の接続について

電話回線の差し込み口がローゼット式の場合は、モジュラー式の差し込み口に変更が必要です。

モジュラー式に変更する場合は、認定を受けた工事担当者またはその監督の下で作業を行ってください。また、最寄のNTTの営業所または支店へ変更工事を依頼することもできます。

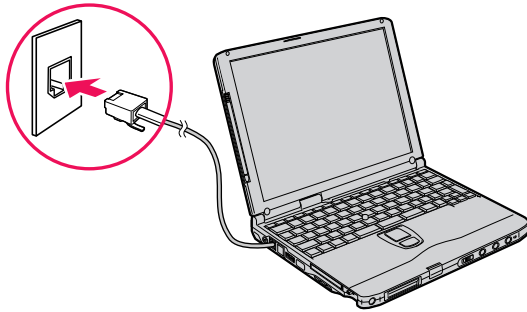


モジュラー式



ローゼット式

- 5 モジュラーケーブルを、電話回線の差し込み口に接続します。  
パソコン本体に接続したモジュラーケーブルの反対側を差し込みます。



### POINT

#### インターネットをしている間は電話が使えません

電話機のモジュラーケーブルを取り外している間は、電話機が使えません。インターネットが終わったら、忘れずにモジュラーケーブルを差し替えてください。

#### モジュラーケーブルの長さが足りないときは

添付のモジュラーケーブルでは長さが不足する場合、十分な長さの市販品をお買い求めください。

# 3

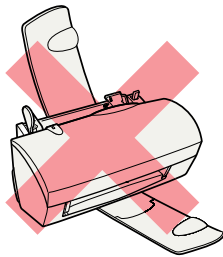
## Windows98 のセットアップをする

Windows98は、パソコンを使うときに必要となる「基本ソフトウェア」で、「OS（オペレーティングシステム）」と呼ばれるものです。

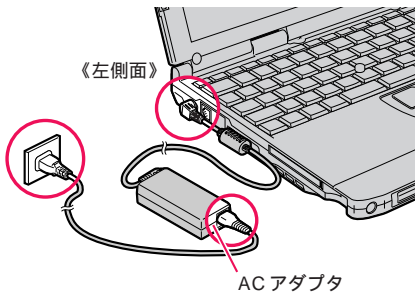
パソコンを使うには、はじめにWindows98の設定作業（セットアップ）が必要です。セットアップには30分以上かかる場合があります。

- 1 ACアダプタやモジュラーケーブル以外に何も接続されていないことを、確認してください。

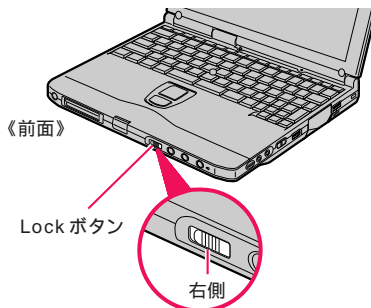
CD-ROMドライブユニットやFDDユニット（USB）や、その他の機器が接続されていると、セットアップの途中でパソコンが動かなくなることがあります。



- 2 ACアダプタがきちんと接続されているか、確認します。  
念のため、もう一度お確かめください。

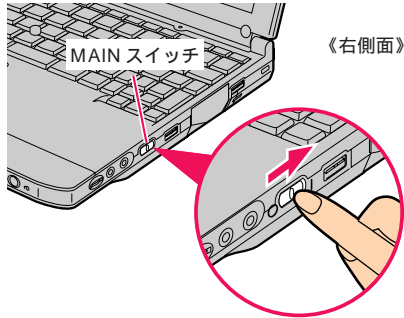


- 3 Lock ボタンが右側の位置にあるか、確認してください。  
右側の位置にない場合は、右側にスライドしてください。



## 4 電源を入れます。

MAIN スイッチを、パソコンの奥側（ と の、 側）へスライドします。



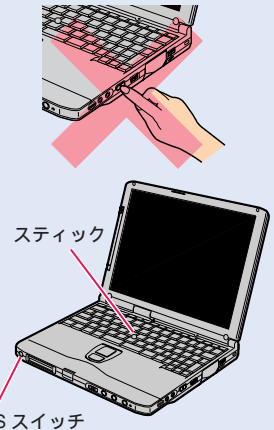
### 重要

セットアップが終わるまで電源を切らないでください

Windows98のセットアップの途中で電源を切ると、パソコンが故障する原因となります。セットアップが終わるまでは、電源を切らないでください。

画面が真っ暗になったら

これは省電力機能が働いたためです。クイックポイント のスティックに触れると、元の画面に戻ります。それでも戻らない場合は、SUS/RES スイッチを押してください（4 秒以上押し続けしないでください）。



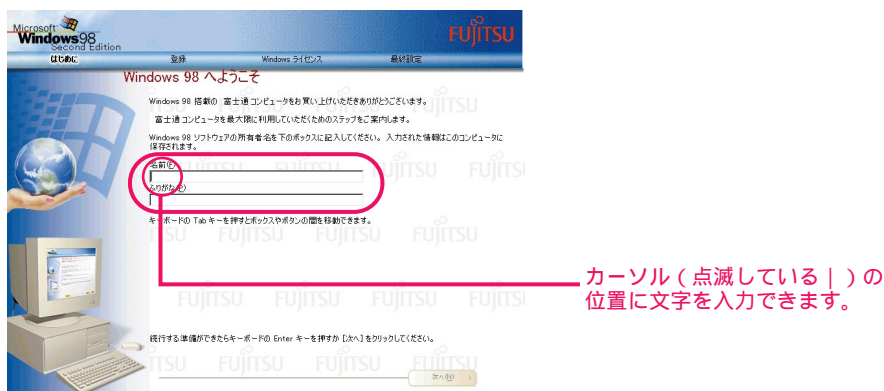
### POINT

#### メッセージが表示されたら

MAIN スイッチを「と」に何度か繰り返してスライドすると、「前回の起動が正常に完了しませんでした」というメッセージが表示されることがあります。手順5に進むには、**[F1]**を押してください。

次の画面が表示されるまでお待ちください  
（2 分以上かかることがあります）

- 5 名前を入力します。ふりがなを入力する必要はありません。  
パソコンでの文字入力に慣れていない方は、「初めて文字を入力する方は」(P.27)をご覧ください。



## POINT

### 違う画面に変わってしまったときは

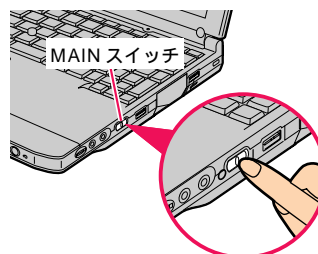
「モデムを使って接続する」という画面が表示された場合、「戻る」ボタンをクリックすると、もう一度元の画面に戻ることができます。

戻る(B)

### セットアップが進められなくなった場合は

次の手順に従ってパソコンの電源を入れ直してください。

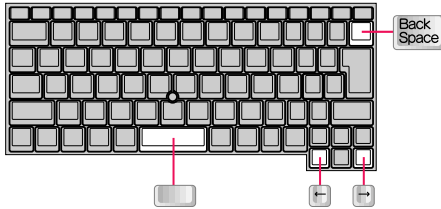
本体右側面のMAINスイッチを 側へスライドします。  
10 秒以上たってから、MAIN スwitchを | 側にスライドします。



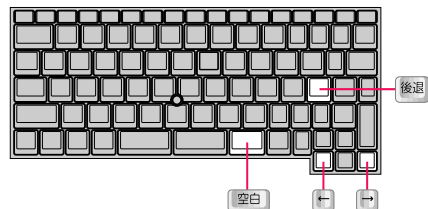
## 初めて文字を入力する方は

ここでは、ローマ字で名前を入力しましょう。

OADG キーボードの場合



親指シフトキーボードの場合



「名前」の欄にカーソルが表示されていることを確認します。

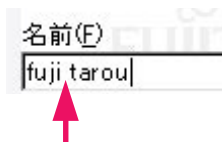


表示されていない場合は、「名前」の欄をクリックすると表示されます。

入力したい文字のキーを押します。

英字が書いてあるキーを、1 回ずつ順に押します。

例：「fuji tarou (ふじ たろう)」と入力する場合は  
F、U、J、I、[Space]、T、A、R、O、U の順に押します。

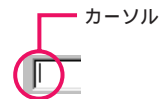


[Space] (空白キー) を押すと、名字と名前の間に空白ができます。

### POINT

#### 文字が入力できない場合

入力したい欄にカーソル ( | ) が点滅していることを確認してください。  
カーソル ( | ) が表示されないときは、入力したい欄をクリックしてカーソルを表示させます。



#### 文字を消したい場合

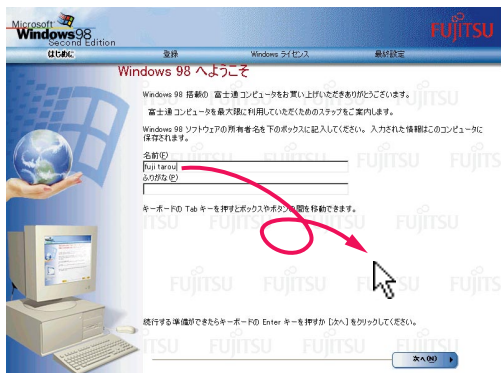
カーソル ( | ) の左側の 1 文字を消すには：[Back Space] または [後退] を押します。

カーソル ( | ) を左右に移動するには：[Left] または [Right] を押します。



## 6 名前が正しく入力できていることを確認し、画面上の を「次へ」に合わせます。

スティックの力加減に注意して、ゆっくり動かしてみましょう。



## 7 が に変わったら、クイックポイント の上ボタンを 1 回カチッと押して、すぐ離します。

この操作のことを、「クリック」といいます。

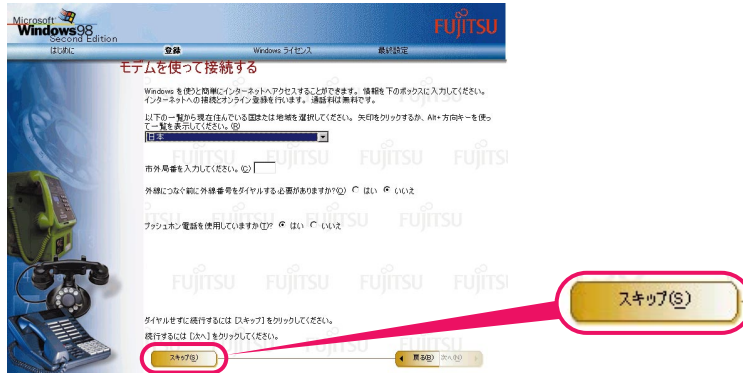


### POINT

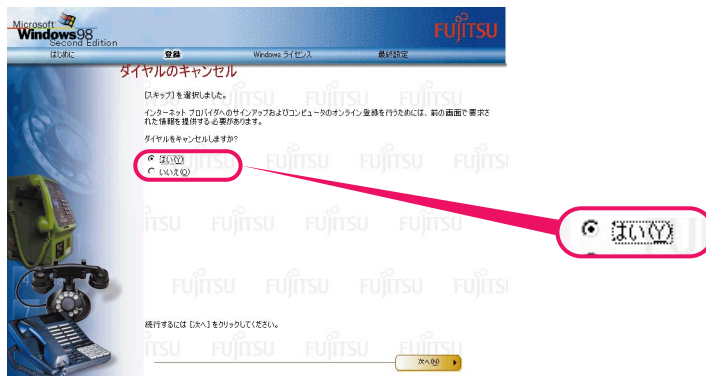
**ボタンは軽く押すだけでOK!**

力を入れて押す必要はありません。ボタンは 1 回カチッと押したら、すぐ指を離すようにします。

- 8 ここでは、「スキップ」をクリックします。  
オンライン登録はあとから行えます。  
ダイヤルなどの設定もあとから行うので、ここでは何も入力する必要はありません。



- 9 「はい」をクリックして、左の ☐ を ☒ にします。



- 10 「次へ」をクリックします。



## 11 使用許諾契約書の内容をご覧になり、ご同意いただけるときは、「同意する」をクリックし、 にします。

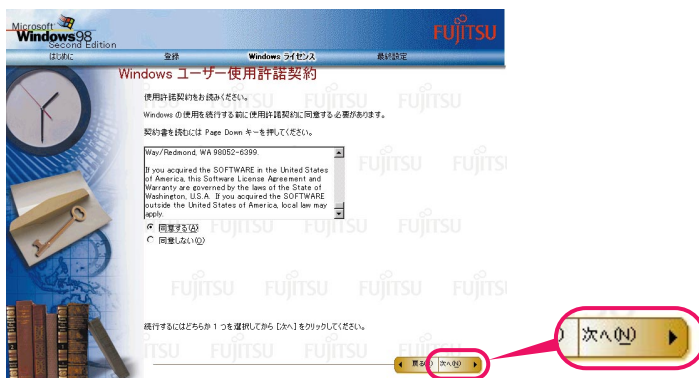


### 重要

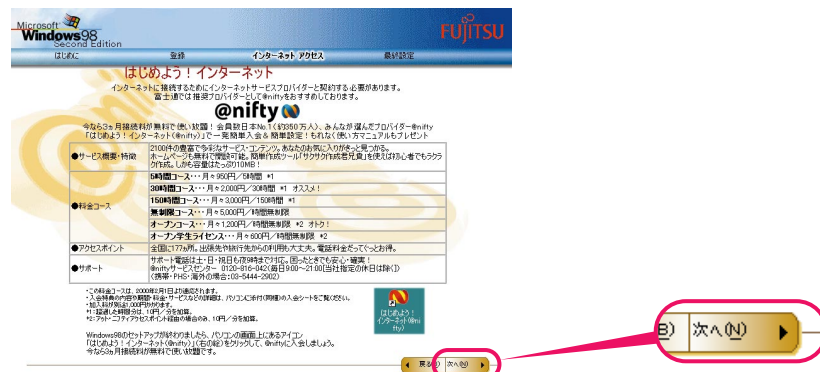
#### 「同意しない」をクリックした場合

使用許諾契約書にご同意いただけないと、本パソコンはお使いになれません。  
元の画面に戻るには、表示された画面で「いいえ」をクリックしたあと、「次へ」をクリックしてください。

## 12 「次へ」をクリックします。



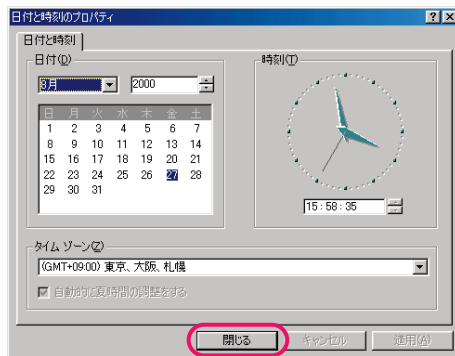
## 13 「次へ」をクリックします。



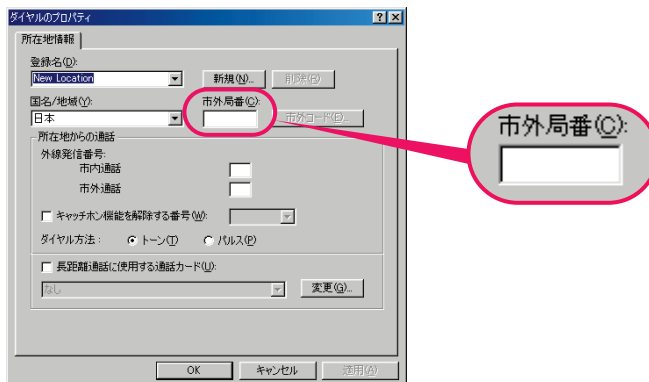
## 14 「完了」をクリックします。



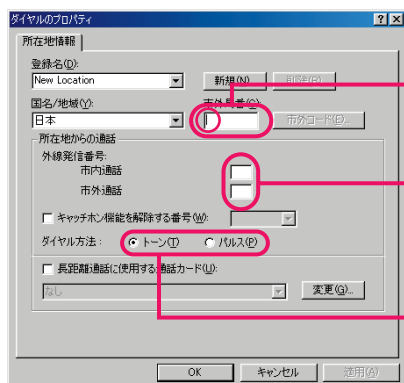
## 15 「閉じる」をクリックします。



## 16 「市外局番」の下にカーソルを合わせ、[ ] になったらクリックします。クリックすると文字を入力するためのカーソルが表示されます。



## 17 パソコンをお使いになる場所の市外局番を入力します。 電話回線の設定も確認してください。

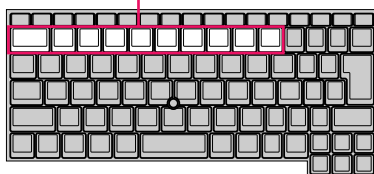


カーソル(点滅している | )の位置に文字を入力できます。  
例えば、パソコンをお使いになる地域が東京 23 区なら、「03」と入力します。

ここには通常、何も入力しません。  
外線発信番号は、会社やホテルなどから通信するときのみ必要です。

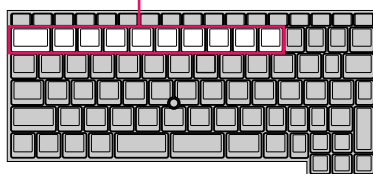
インターネットなどに使う電話回線の種類を設定します。詳しくは、「お使いの電話回線を確認しましょう」(P.20)をご覧ください。  
回線の種類がわからない場合は、「トーン」にしておいてください。

数字キーで入力します。



OADG キーボードの場合

数字キーで入力します。



親指シフトキーボードの場合

### POINT

#### 市外局番や電話回線がわからない場合

適当な数字を入力して、次の手順に進んでください。  
市外局番や電話回線の設定は、あとから変えることができます。

#### 数字が入力できない場合

「市外局番」の欄にカーソル( | )が点滅していることを確認してください。カーソル( | )がない場合は、クリックしてカーソルを表示させます。

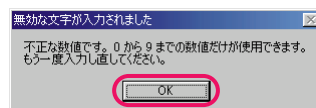


#### 文字を消したい場合

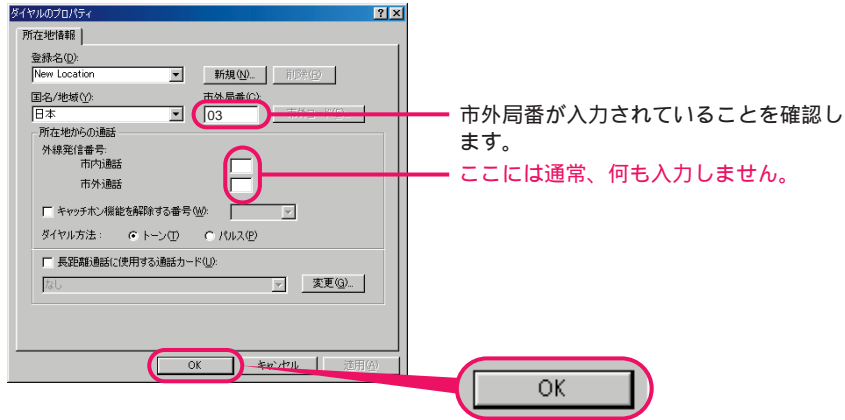
カーソル( | )の左側の 1 文字を消すには：Back Space または 後退 を押します。  
カーソル( | )を左右に移動するには：← または → を押します。

#### 「無効な文字が入力されました」と表示された場合

「OK」をクリックすると、元の画面に戻ります。

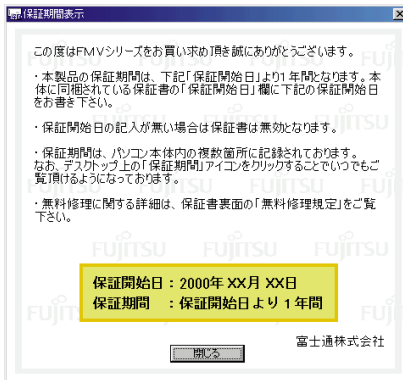


## 18 正しく入力できているか確認し、「OK」をクリックします。

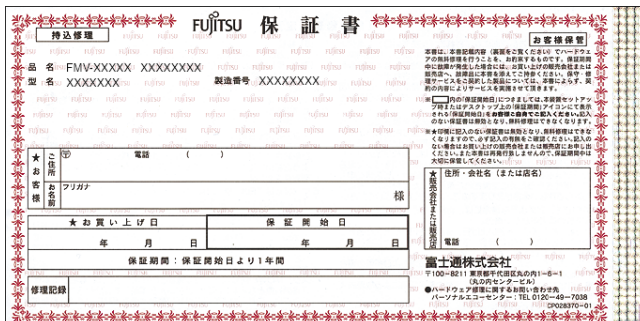


次の画面が表示されるまでお待ちください

## 19 この画面が表示されたら、保証書を用意します。



保証書は梱包箱に貼り付けられています。

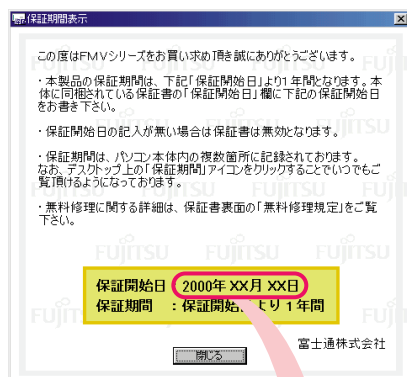


2

初めて電源を入れる

## 20 画面に表示された保証開始日を、保証書に書き写します。

保証書に保証開始日が記入されていないと、保証期間内であっても有償での修理となります。



FUJITSU 保証書

品名 FMV-XXXXX XXXXXXXX  
型名 XXXXXXXX 製造番号 XXXXXXXX

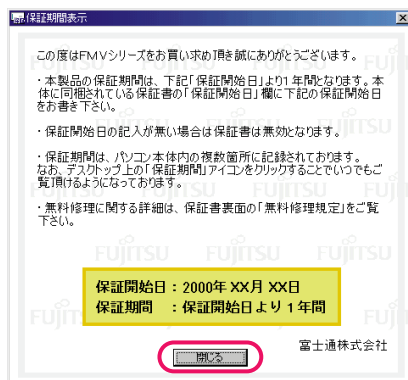
★お買い上げ日 年 月 日  
★保証開始日 年 月 日  
保証期間 : 保証開始日より1年間

修理記録

住所・会社名 (または店名)  
電話 ( )

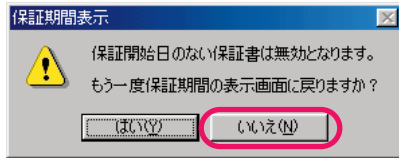
富士通株式会社  
〒100-8211 東京都千代田区千代田1-5-1 (丸の内センタービル)  
●ハードウェア修理に関するお問い合わせ先  
パソコンレスポンスセンター: TEL 0120-89-7008 (受付時間: 9時～17時)

## 21 「閉じる」をクリックします。





## 22 「いいえ」をクリックします。

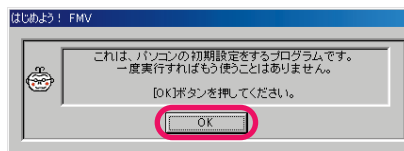
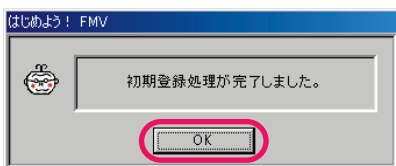


## 23 「はじめよう！ FMV」をクリックします。



(これ以降の画面は状況により異なります)

## 24 「OK」をクリックします。

25 「OK」をクリックします。  
画面が暗くなり、再び表示されます(再起動されます)。

次の画面が表示されるまでお待ちください





## 26 画面が表示されたことを確認します。



注意

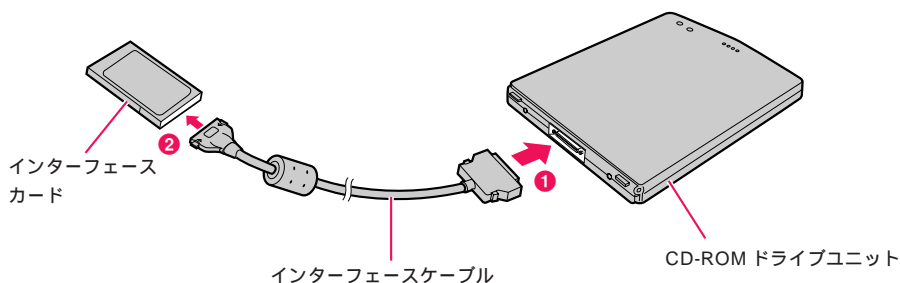
故障



- ・ケーブルは本書をよくお読みになり、正しく接続してください。  
誤った接続状態でお使いになると、パソコン本体およびCD-ROMドライブユニットが故障する原因になることがあります。
- ・添付のカードとケーブル以外はお使いにならないでください。  
パソコン本体およびCD-ROMドライブユニットが故障する原因になることがあります。

## 27 CD-ROMドライブユニットに、インターフェースカードを接続します。

① CD-ROMドライブユニットにケーブルを接続してから、② もう一方のコネクタをカードに接続します。接続するときは、各コネクタの向きを合わせ、カチッと止まるまで、まっすぐ差し込みます。

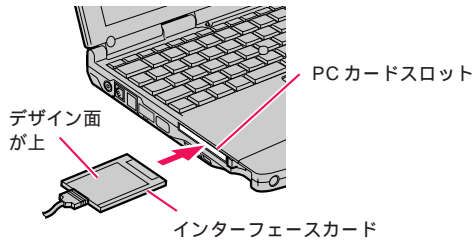


### POINT

保護シートを取り外してください

本パソコンをご購入時は、CD-ROMドライブユニットのターンテーブルに保護シートが付いています。あらかじめ保護シートを取り外してください。

- 28** CD-ROM ドライブユニットのインターフェースカードを、パソコン本体の左側面にある PC カードスロットにセットします。  
インターフェースカードのデザイン面を上にして差し込み、PCカード取り出し / ロックボタンが飛び出るまで、しっかり押し込んでください。

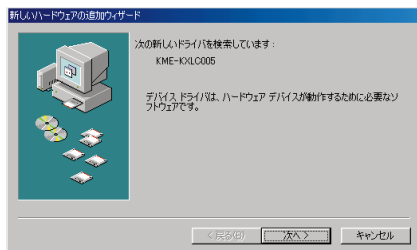


注意

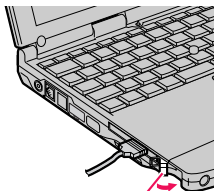


け が ・PC カードをセットするときは、PC カードスロットに指などを入れないでください。  
け がの原因となることがあります。

次の画面が表示されます。

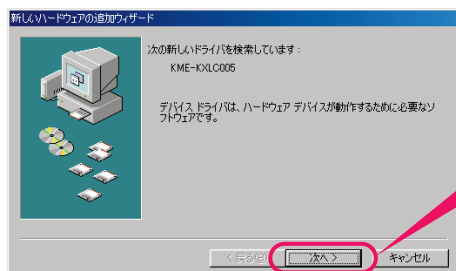


- 29** PC カード取り出し / ロックボタンを手前に倒して、PC カードをロックします。  
PC カード取り出し / ロックボタンを完全に引き出してから倒し、PC カードを金具で固定します。

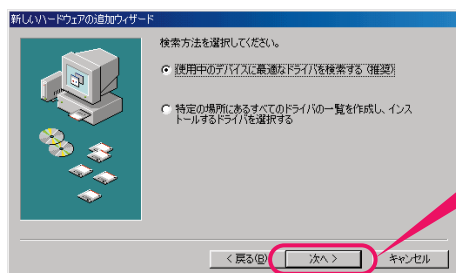


PC カード取り出し /  
ロックボタン

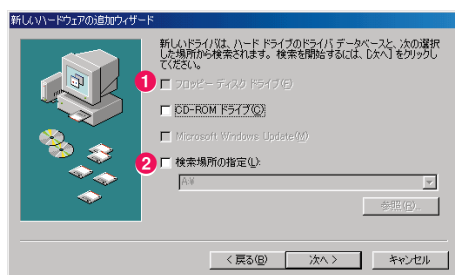
### 30 「次へ」をクリックします。



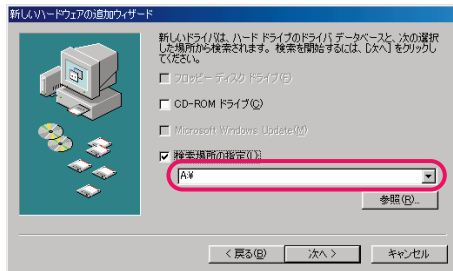
### 31 「次へ」をクリックします。



### 32 ①「フロッピーディスクドライブ」が☑になっている場合はクリックして☐にし、②「検索場所の指定」をクリックして☑にします。



### 33 「検索場所の指定」の下をの欄をクリックし、「c:\¥fjuty¥drivers¥ncd403」と入力します。



#### 重要

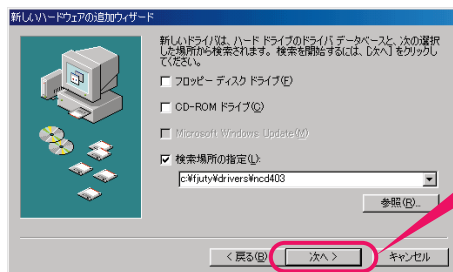
Windows98 の起動が終わるまで行わないでください

Windows98 の起動が完全に終わるまで（手順 26）ドライバのインストールをしないでください。CD-ROM ドライブユニットのドライバが、正しくインストールされなくなることがあります。

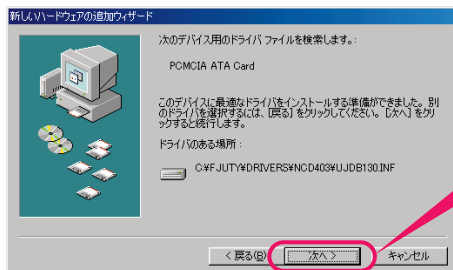
「参照」をクリックしないでください

「参照」をクリックしないでください。ドライバが正しくインストールされないことがあります。

### 34 「次へ」をクリックします。



### 35 「次へ」をクリックします。

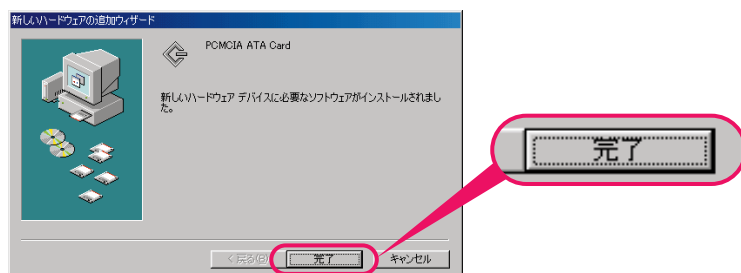


ファイルがコピーされます。

次の画面が表示されるまでお待ちください



### 36 「完了」をクリックします。



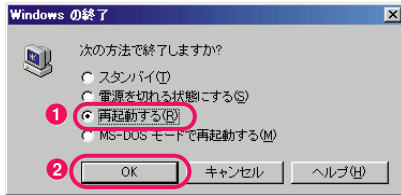
### 37 「スタート」ボタンをクリックします。 スタートのことを、「スタート」ボタンといいます。



### 38 「Windows の終了」をクリックします。



- 39 ①「再起動」をクリックし、②「OK」をクリックします。  
画面が暗くなり、再び表示されます（再起動されます）。

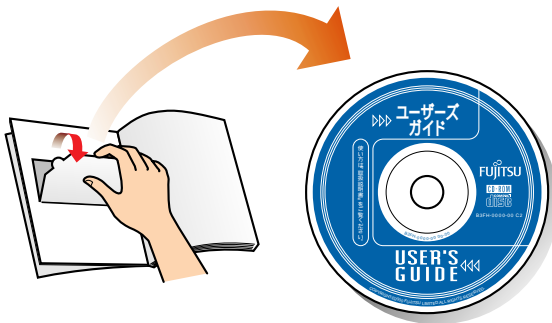


次の画面が表示されるまでお待ちください

- 40 画面が表示されたことを確認します。

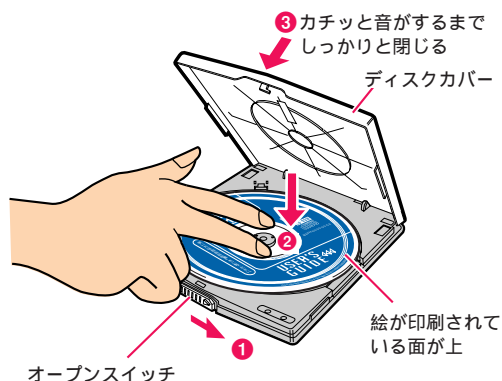


- 41 本書の巻頭から、CD『ユーザーズガイド』を取り出します。



## 42 CD-ROM ドライブユニットに CD-ROM をセットします。

- ① オープンスイッチを右側にスライドし、ディスクカバーの手前を持ち上げて開きます。
- ② CD-ROM をパチッと音がするまで、しっかりとはめ込みます。しっかりとはめ込まないと、CD-ROM が外れて傷がつくことがあります。
- ③ ディスクカバーを閉じます。



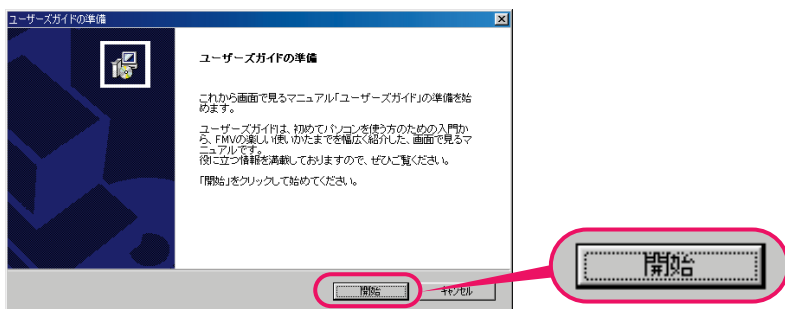
しばらくすると、画面が自動的に表示されます。

### POINT

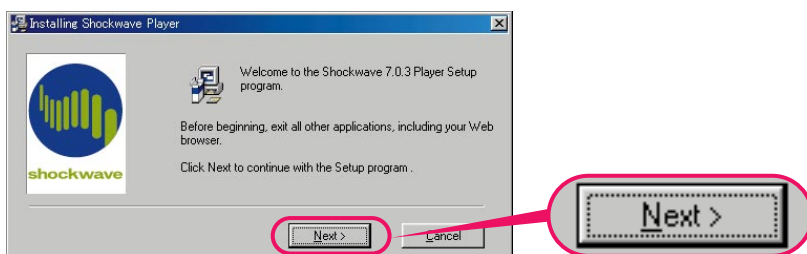
#### 保護シートを取り外してください

本パソコンをご購入時は、CD-ROM ドライブユニットのターンテーブルに保護シートが付いています。あらかじめ保護シートを取り外してください。

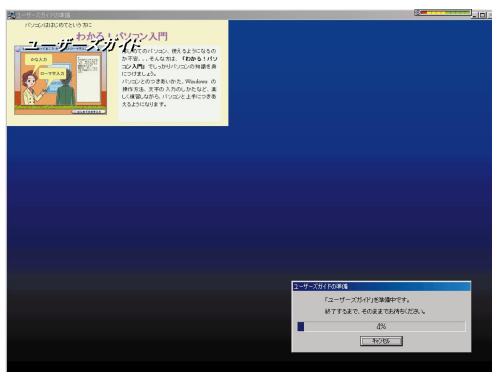
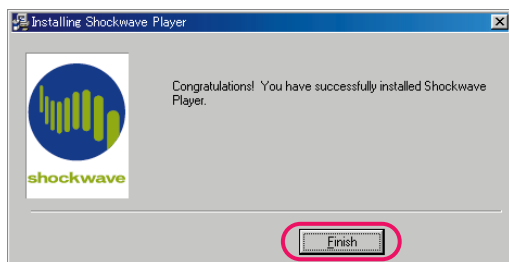
## 43 画面が表示されたことを確認し、「開始」をクリックします。



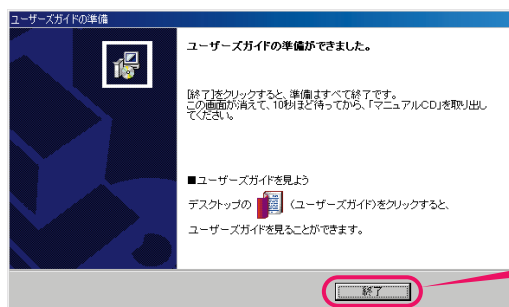
## 44 「Next」をクリックします。



## 45 「Finish」をクリックします。 そのまましばらくお待ちください。



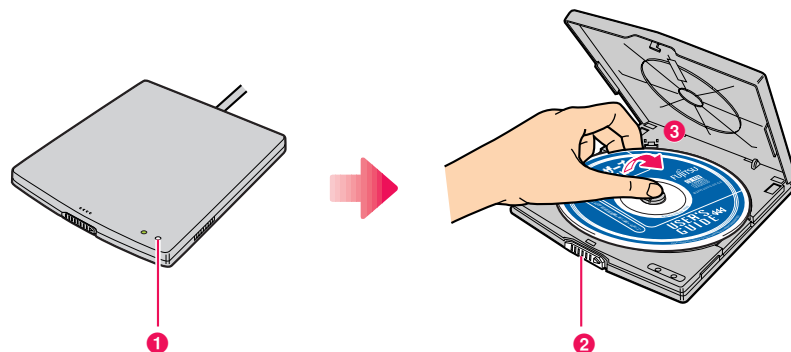
## 46 この画面が表示されたら、「終了」をクリックします。





## 47 CD-ROM を取り出します。

- ① BUSY 表示ランプが消えていることを確認します。
- ② オープンスイッチをスライドし、ディスクカバーの手前を持ち上げて開きます。
- ③ CD-ROM の中央部分を押さえながら、端の部分をつまみあげて、取り出します。



次に「タッチパネルを使う」( ●▶ P.113 )をご覧ください、タッチパネルの調節を行ってください。



親指シフトキーボードモデルをお使いの方は、タッチパネルの調節が終わってから、下記の「親指シフトキーボードの設定をする」に進んでください。

これらの操作が完了したら、これでセットアップが完了です。引き続き「リカバリCD-ROM 起動ディスク」のコピーを作成してください。

CD-ROM ドライブユニットを取り外したい方は、「CD-ROM ドライブユニットを取り外す」( ●▶ P.128 )をご覧ください。

## 親指シフトキーボードの設定をする

本パソコンのキーボードを、親指シフトキーボードとして使うための設定を行います。

- 1 デスクトップの (親指 Setup) をクリックします。  
親指シフト用キーボードドライバをインストールする画面が表示されます。
- 2 「次へ」をクリックします。  
「情報一覧」ダイアログボックスが表示されます。
- 3 「次へ」をクリックします。  
「セットアップタイプ」ダイアログボックスが表示されます。
- 4 「次へ」をクリックします。  
ドライバがインストールされ、「セットアップの完了」ダイアログボックスが表示されます。
- 5 「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」が になっていることを確認し、「完了」をクリックします。  
本パソコンが一度終了し、再び起動します。

これでセットアップは完了です。引き続き「リカバリCD-ROM起動ディスク」のコピーを作成してください。

突然のアクシデントで、本パソコンが正常に起動しなくなったときは、「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」を使用して起動し、パソコンの内容をご購入時の状態に戻すことができます。

リカバリ CD-ROM 起動ディスクが壊れると、ご購入時の状態に戻せなくなるため、万一の場合にそなえて、あらかじめディスクのコピーを作成してください。

### POINT

原本のフロッピーディスクは大切に保管してください

本パソコンをご購入時の状態に戻す「リカバリ」の作業には、作成したコピーをお使いください。

## リカバリ CD-ROM 起動ディスクをコピーする

用意してある市販のフロッピーディスク(1枚)がフォーマットされていることを確認してください。

### POINT

「フォーマット」とは?

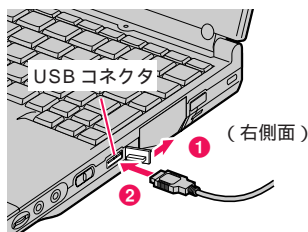
フロッピーディスクを初めてお使いになるときに必要な作業です。「DOS/V用フォーマット済」と書かれたフロッピーディスクをご購入になったときは、フォーマットを行う必要はありません。フォーマットのしかたについては、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

- 1 FDD ユニット (USB) をお使いの方は、FDD ユニット (USB) のコネクタを、パソコン本体の USB コネクタに接続します。

① USBコネクタのカバーを開き、②コネクタどうしの形が合うように向きを合わせて、カチッと止まるまで、まっすぐに差し込みます。

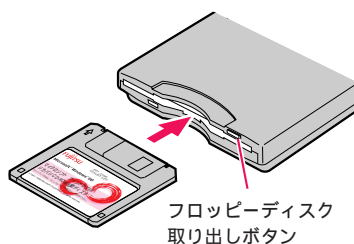
親指シフトキーボードモデルをお使いの方は、先にフロッピーディスクユニットを取り付けます。

「フロッピーディスクユニットを取り付ける」( ●▶ P.120 )の手順4から行ってください。



## 2 リカバリ CD-ROM 起動ディスクをセットします。

矢印のある面を上にして、フロッピーディスク取り出しボタンが「カシャ」と飛び出るまで押し込みます。あらかじめ、フロッピーディスクが書き込み禁止の状態( ●▶ P.118 )になっていることを確認してください。

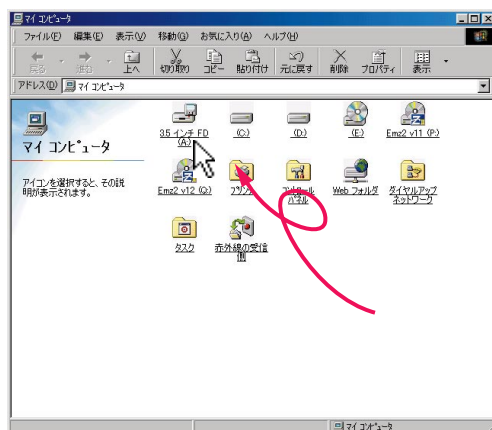



## 3 (マイコンピュータ) をクリックします。

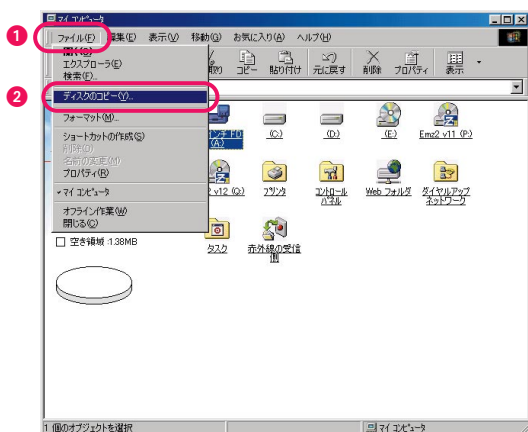


## 4 (3.5 インチ FD(A:)) の上にマウスを合わせます。

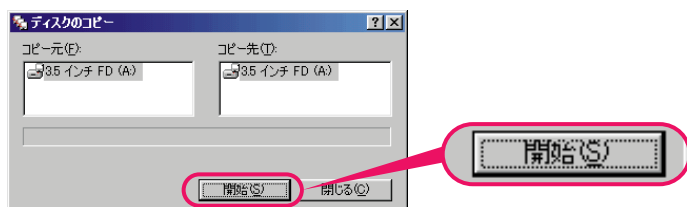
ここでは、クリックしないように注意してください。



- 5  (3.5 インチ FD(A:)) が反転表示されたら、「ファイル」をクリックし、表示されたメニューの「ディスクのコピー」をクリックします。



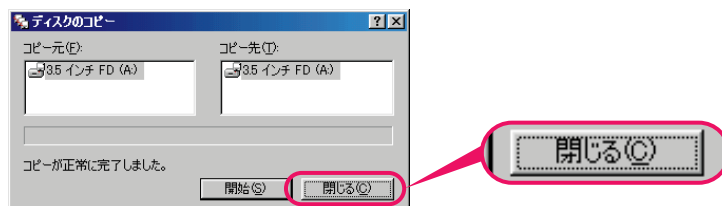
- 6 「コピー元」と「コピー先」の欄に「3.5 インチ FD(A:)」が表示されていることを確認し、「開始」をクリックします。



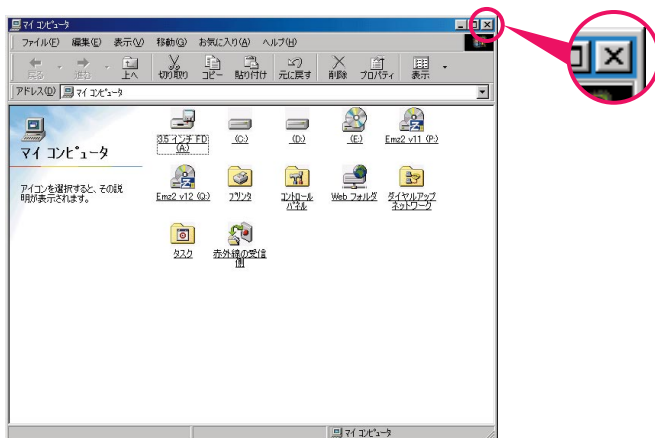
- 7 表示されるメッセージに従って、フロッピーディスクを交換します。



## 8 コピーが終了したら、「閉じる」をクリックします。



## 9 画面右上の [X] をクリックします。



## 10 「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」のラベルに「作業用」と記入して、コピー先のフロッピーディスクに貼ります。

このあと、コピー先のフロッピーディスクも書き込み禁止の状態にし、大切に保管してください。

書き込み禁止については、「フロッピーディスクのデータを守るには」( ●▶ P.124 )をご覧ください。



コピー先のフロッピーディスク



## 第 3 章

# すぐにインターネットを楽しむ

本パソコンではインターネットを 5 時間分、  
無料で体験できます。  
ここでは無料体験の始めかたなどについて説  
明します。

1. 無料体験を始める前に ..... 52
2. インターネット無料体験をする ..... 53



手続きや設定をしなくても、すぐにインターネットを体験できます。

アット・ニフティ

## @nifty 無料体験とは？

インターネットを 5 時間分、無料で体験できるサービスです。

ご利用時間の合計が5時間になるまで、何度でもインターネットに接続することができます。

@nifty とは、ニフティ株式会社が行っているインターネットの接続サービスです。

### POINT

#### インターネットについて知りたいときは

『ユーザーズガイド』の「これでなっとく！インターネット」をご覧ください。

「あなたに合った FMV の始めかた」( ●▶ P.80 )

## 電話料金はお客様の負担となります

インターネットは、インターネット利用料金と、パソコンからアクセスポイント(インターネットの入り口)までの電話料金がかかります。

このうち、無料になるのはインターネット利用料金のみになります。インターネット接続中の電話料金はお客様の負担となりますので、あらかじめご了承ください。

## 有効期限は 2001 年 3 月 31 日です

2001 年 3 月 31 日を過ぎますと、ご利用時間にかかわらず無料体験はできなくなります。ご注意ください。

また、有効期限を過ぎてからのお申し込みもできません。

## 一部ご利用になれないサービスがあります

無料体験では、「ホームページ作成」、「Eメール(電子メール)」など、一部ご利用になれないサービスがありますので、あらかじめご了承ください。

ご利用になれないサービスについては、無料体験のホームページでご確認ください。

画面の操作に慣れていない方は、まず最初に『ユーザーズガイド』の「わかる！パソコン入門」をご覧ください。

ホームページの見かたについては、『インターネットガイド』の「ホームページを見る」をご覧ください。

「あなたに合ったFMVの始めかた」( ●▶ P.80 )

## 無料体験を始める

### 1 パソコンと電話回線、ACアダプタが、しっかり接続されているか確認します。

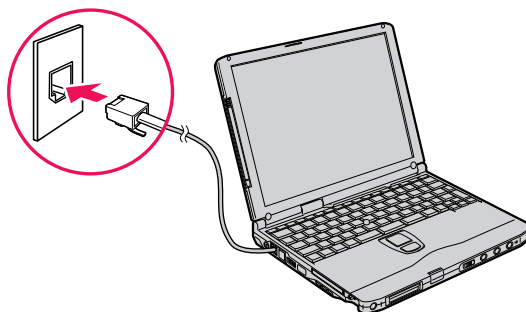
詳しくは、「ACアダプタを取り付ける」( ●▶ P.18 ) および「電話回線を接続する」( ●▶ P.20 ) をご覧ください。

ISDN回線をお使いの方は、お使いのTA(ターミナルアダプタ)を接続してください。接続や設定などについては、TAのマニュアルをご覧ください。

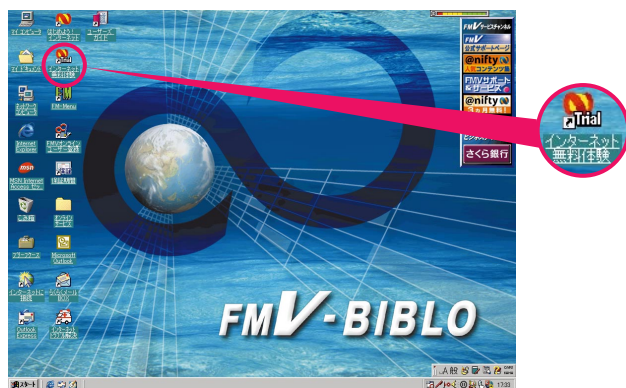
携帯電話やPHSを接続ケーブルを使って接続する方は、お使いの携帯電話またはPHS、および接続ケーブルのマニュアルをご覧ください。

弊社の接続ケーブルを使用する場合は、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「携帯電話やPHSを接続する」をご覧ください。

なお、インターネット無料体験はPHSの64Kモードをサポートしておりません(32Kモードはサポートしております)。



### 2 パソコンの電源が入っていることを確認し、「インターネット無料体験」をクリックします。



### 3 ①「Fujitsu LB RWModem V.90 56K J」を選択し、②「ダイヤル」をクリックします。



① をクリックし、「Fujitsu LB RWModem V.90 56K J」を選択します。ISDN 回線、携帯電話、または PHS をお使いの方は、 をクリックし、お使いの TA (ターミナルアダプタ) または接続するための周辺機器に応じたモデムを選択してください。

#### POINT

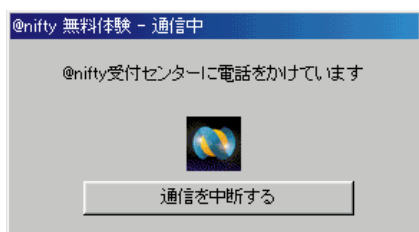
##### 弊社の携帯電話 / PHS 接続用 USB ケーブルをお使いになる場合は

インターネット無料体験では、PHS の 64K モードはお使いになれません。次のモデムは選択しないでください。

- ・「Fujitsu SOFT USB PHS-DoCoMo64K-Doccimo」
- ・「Fujitsu SOFT USB PHS-DoCoMo64K」



受付センターに接続され、手続きが行われます。

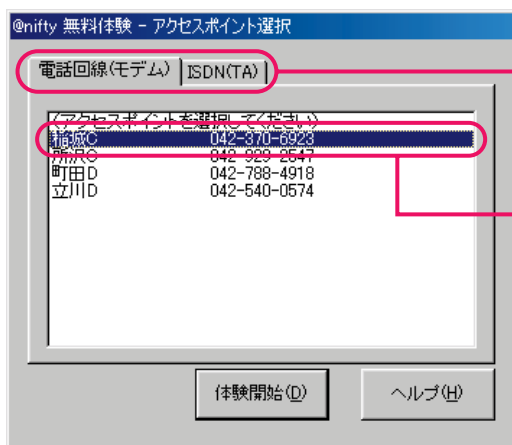


#### POINT

##### 「接続エラー」と表示されたときは

「うまく接続できないときは」( ●▶ P.62 ) をご覧ください。

## 4 ①お使いの電話回線の種類と、②最寄りのアクセスポイントを選択します。



① 通信方法をクリックします。  
アナログ回線、携帯電話、PHS  
のときは「電話回線(モデム)」  
を、ISDN回線のときは「ISDN  
(TA)」をクリックします。

② 現在の所在地と同じ市外局番、  
または最寄りの地域にある電  
話番号(アクセスポイント)を  
クリックして選択します。

3

すぐにインターネットを楽しむ

### POINT

#### アクセスポイントとは？

アクセスポイントとは、インターネットに接続するときに、入り口の役目をはたす中継ポイントです。インターネットに接続中は、現在の所在地から最寄りのアクセスポイントまでの電話料金がかかります。

#### 遠い地域のアクセスポイントが表示されたときは

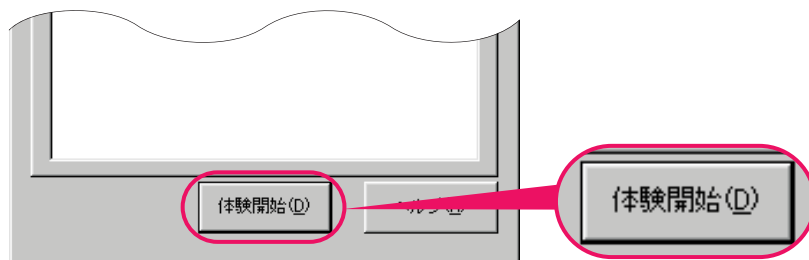
パソコンに設定されている市外局番が違う地域の番号になっています。  
次の手順で、市外局番とアクセスポイントを変更してください。

手順4の画面で、そのまま何もせずに「体験開始」をクリックします。

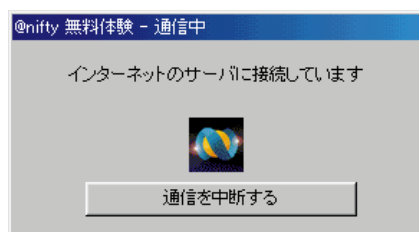
「インターネットのサーバに接続しています。」という画面が表示されたら、「通信を中断する」をクリックします。

「無料体験のアクセスポイントを変更したい」( ●▶ P.63 )をご覧ください、市外局番とアクセスポイントを変更してください。

## 5 「体験開始」をクリックします。



これで最初の手続きが終わり、インターネットに接続します。



### POINT

#### 「接続エラー」と表示されたときは

「うまく接続できないときは」(   P.62 ) をご覧ください。

インターネット無料体験は、好きなコースに進むことができます。画面に表示される説明に従って進めてみましょう。



戻るをクリックすると、1つ前に表示されていたページに戻ります。

途中で困ったときは、ホームをクリックすると、このページに戻ります。

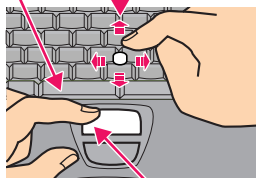
体験したいコースにマウスを合わせ、マウスが変ったらクリックします。

インターネットアイコンが表示されているときはインターネットに接続されていますので、電話料金がかかっています。

1 残り時間表示にマウスを合わせて上ボタンを押したまま

2 スティックを前後左右に押し

無料体験の残り時間が表示されます。この表示を他の場所に動かしたいときは、1 ~ 3 の手順で移動（ドラッグ）してください。



3 指を離す

## POINT

### 10 分間何もしないと自動的に回線が切断されます

切断された場合は、表示された画面で「OK」をクリックし、もう一度最初からやり直してください。

### ホームページがなかなか表示されない場合

インターネットが混雑しているときや、ホームページに写真などがたくさん使われているときは、すべてを表示するまでに時間がかかることがあります。

情報を受け取っている最中は画面右上の  が回転し、 の状態になります。

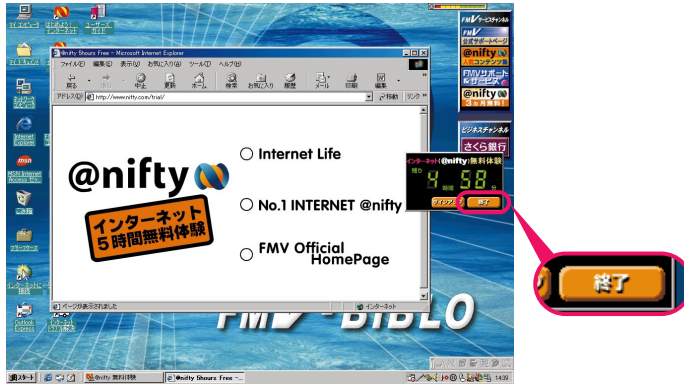
数分たっても画面が表示されないときは、一度無料体験を終了し、しばらくしてからやり直してください。

### 分岐アダプタを使用中はインターネット接続中に受話器を外さないでください

市販の分岐アダプタを使用する場合は、電話機の受話器が外れると、受話器からの音声が入り込み、通話障害となってホームページなどが正しく表示されないことがあります( ISDN回線を除きます )。

## 無料体験を終了する

- 1 残り時間表示の「終了」をクリックします。  
「サインアップ」をクリックすると、@nifty への正式な入会手続きが行えます。



(これ以降の画面は実際とは異なる場合があります)

### POINT

「@nifty でインターネット」の画面が表示されたときは

すぐに入会をしない場合は、「終了」「はい」の順にクリックして終了します。

@nifty への入会については、「オンラインユーザー登録をしよう」( ●▶ P.65 )をご覧ください。



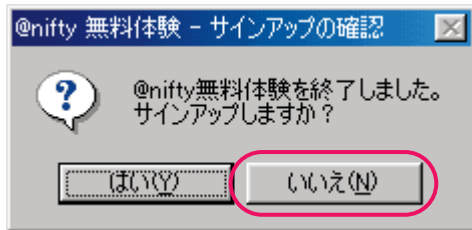
3


すぐにインターネットを楽しむ

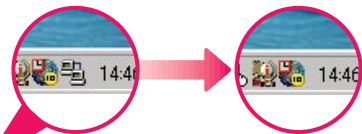


## 2 「いいえ」をクリックします。

ここで「はい」をクリックすると、引き続き @nifty への正式な入会手続きが行えます。




回線が切断されると、画面右下から  が消えます。



### POINT

#### が消えないときは

 にマウスポインタを合わせ、クイックポイント の下ボタンを 1 回押し、「切断」をクリック（上ボタン）します。これで回線が切断されます。



### 3 画面右上の **×** をクリックします。



これでインターネット無料体験が終了しました。

### ご利用時間の合計が5時間になるまで何度でも楽しむことができます

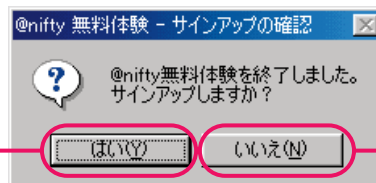
もう一度インターネット無料体験を始めるには、「インターネット無料体験」をクリックしてください。



### 5 時間の無料体験が終了したら...

残り時間がなくなってからAボタンを押すと、下のようなメッセージが表示されます。

すぐ入会するときは  
「はい」をクリックします。  
引き続き @nifty への正式  
な入会手続きが行えます。



あとで入会するときは  
「いいえ」をクリックしま  
す。  
ここで「いいえ」をクリッ  
クしても、あとから@nifty  
への入会手続きを行えま  
す。

@nifty へはいつでもパソコンから入会申し込みが行えます。詳しくは、「オンラインユーザー登録をしよう」( ●▶ P.65 ) または『インターネットガイド』の「@nifty に入会するには」をご覧ください。

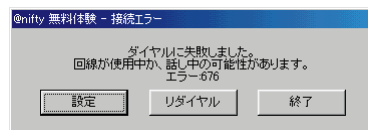
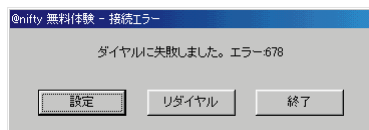
## うまく接続できないときは

ここでは、無料体験でトラブルが発生した場合の対処方法を説明します。

次の方法でどうしても解決できない場合は、@nifty サービスセンター（テクニカルサポート）にお問い合わせください。

問い合わせ方法については、📖『インターネットガイド』の「@nifty へのお問い合わせ」をご覧ください。

### 「@nifty 無料体験 - 接続エラー」が表示される



（これらは表示されるメッセージの一例です）

このようなエラーメッセージが表示される場合は、次のような原因が考えられます。

～ を順番に確認してください。

#### パソコンと電話回線が正しく接続されていない

「電話回線を接続する」(🔴▶ P.20) をご覧になり、正しく接続されているか確認してください。

#### 回線が混雑している

しばらくしてから、「リダイヤル」をクリックするか、「終了」をクリックします。

「終了」をクリックした場合は、しばらくしてからもう一度「インターネット無料体験」をクリックしてやり直してください。

#### ダイヤルの設定が間違っている

「終了」をクリックします。

📖『インターネットガイド』の「Q 引越したので市外局番などを変更したい」をご覧になり、ダイヤルの設定を確認してください。

## 無料体験のアクセスポイントを変更したい

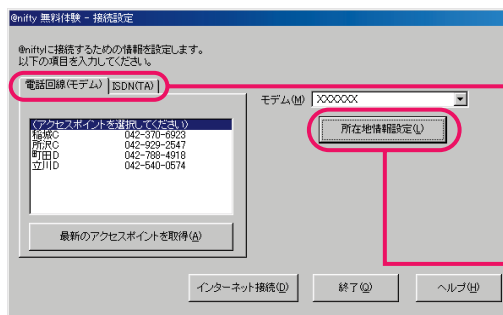
以下の手順に従って操作します。

- 1 ①「スタート」ボタン ②「プログラム」 ③「インターネット( @nifty )  
無料体験」の順にマウスポインタを合わせ、④「通信設定」をクリック  
します。



(これ以降の画面は実際と異なる場合があります)

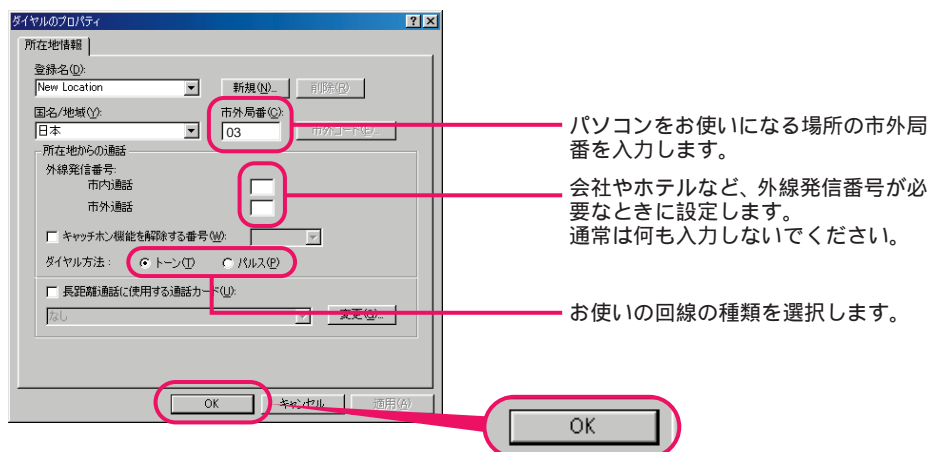
- 2 ①お使いの電話回線を選択し、②「所在地情報設定」をクリックします。



① 通信方法をクリックします。  
アナログ回線、携帯電話、PHS  
のときは「電話回線(モデム)」  
を、ISDN回線のときは「ISDN  
(TA)」をクリックします。

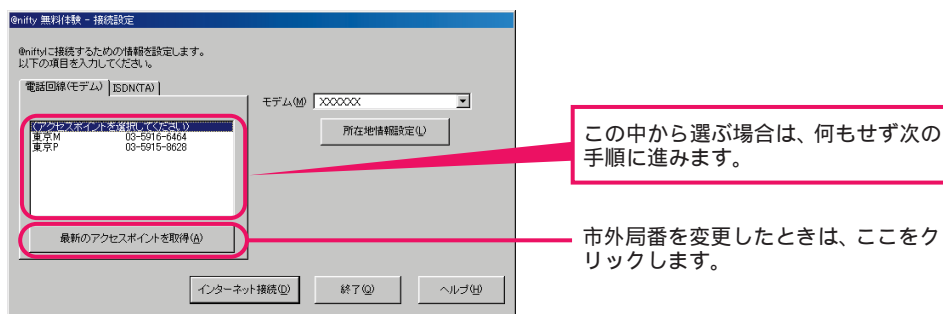
② ここをクリックします。

### 3 設定内容を確認し、「OK」をクリックします。



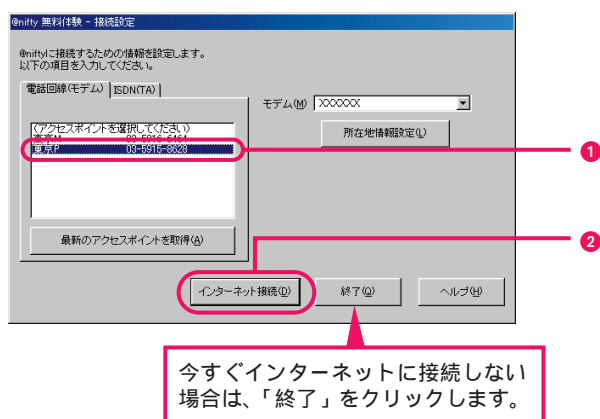
### 4 市外局番を変更した場合は、「最新のアクセスポイントを取得」をクリックします。

受付センターに接続し、入力した市外局番に近い地域のアクセスポイントを表示します。



### 5 ①最寄りの地域にあるアクセスポイントをクリックし、②「インターネット接続」をクリックします。

しばらくすると、インターネット (@nifty) に接続します。



## 第 4 章

# オンラインユーザー登録をしよう

このパソコンでユーザー登録する方法を説明します。フリーダイヤルで登録でき、ご希望の方は@niftyへの入会手続きも行えます。

1. オンラインユーザー登録とは ..... 66
2. ユーザー登録をする ..... 68

弊社からよりよいサービスを提供させていただくため、ユーザー登録していただくことをお勧めします。

ユーザー登録には、オンライン、インターネット、FAX、ハガキの4つの方法があります。いずれか1つの方法で登録を行ってください。

ここでは、「オンラインユーザー登録」の方法を説明します。フリーダイヤルで登録でき、ご希望の方は@niftyへの入会手続きも同時に行えます。

## POINT

### ハガキまたはFAXで行う場合

保証書に同封のユーザー登録カードをお使いください。

アズビィ クラブ

## ユーザー登録とAzbyClub

ユーザー登録を行うと、インターネットによるFMVユーザー専用ホームページ「AzbyClub」の会員に無料で登録できます。

AzbyClubには、次のようなサービスがあります。

## POINT

### @niftyへの入会をお勧めします

@niftyの会員になると、AzbyClubのサービスをさらに便利にお使いになれます。

### 各種サポート情報が見られます

お客様の登録機種に関する最新情報や、パソコン操作のQ&Aなど、インターネットを使っていち早く情報をお届けします。

### ソフトウェアのバージョンアップサービスが受けられます

FMVシリーズ専用ソフトの最新版をホームページから手に入れることができます。

### イベントやお知らせなど役に立つ情報をお届けします

富士通パソコンのイベント情報や、キャンペーン情報などをお届けします。

## @nifty について

### @nifty は有料のサービスです

@nifty では次の 2 つの使用料が必要です。ご確認ください。

#### 加入料

@nifty への入会手続き時に必要な料金です（1,000 円）。  
入会手続きが終了すると請求されます。

#### 利用料金

インターネットへの接続使用料です（基本料金・超過料金）。コースにより異なりますが、本書の手順に従い、2001 年 3 月 31 日までに入会すると、入会月を含む 3 ヶ月（登録完了日から翌々月末まで）は無料になります。ただし、アクセスポイントまでの電話料金および、各種有料サービスのご利用料金は、お客さまのご負担となります。  
料金体系やサービス内容については、添付の📖『@nifty 入会マニュアル』をご覧ください。  
（2000 年 5 月 13 日現在）

### POINT

#### 法人会員の入会をご希望の方は

本書の手順では法人会員として入会できません。ご希望の方は、@nifty サービスセンターへ資料をご請求ください。

問い合わせ方法については、📖『インターネットガイド』の「@nifty へのお問い合わせ」をご覧ください。



## 必要なものをそろえる

次のものを準備してください。

### 保証書

型名や製品番号などを確認するときに必要になります。



### 筆記用具

作業の途中で、登録情報が表示されます。重要な情報ですので、必ず控えをとるようにしてください。

### クレジットカード（@nifty に入会する場合）

@nifty に入会する場合は次のいずれかのクレジットカードが必要です。



|                                    |                          |
|------------------------------------|--------------------------|
| JCB                                | DC                       |
| VISA                               | ミリオン                     |
| UC                                 | CF( JCB/VISA/マスターカードのみ ) |
| アメリカン・エクスプレス                       | ダイナース                    |
| NICOS                              | JACCS                    |
| 国内信販                               | オリコ                      |
| セゾン                                | LIFE                     |
| アプラス                               | マスターカード                  |
| BANK CARD                          | OMC                      |
| イオン                                |                          |
| アット・ニフティカード                        |                          |
| ( オリコ/JCB/DC/UC/NICOS/《セゾン》/VISA ) |                          |

## POINT

### クレジットカードをお持ちでない方は

クレジットカードをお持ちでない方は「アット・ニフティカードレス会員」の資料を @nifty サービスセンターにご請求いただき、郵送にてお申し込みください。  
問い合わせ方法については、『インターネットガイド』の「@nifty へのお問い合わせ」をご覧ください。

## 重要

### パソコンでの文字入力や画面操作に慣れていない方は

作業の途中で、パソコンに名前や住所などを入力します。初めてパソコンをご購入された方は、まず最初に文字入力や、Windows の操作を練習をすることをお勧めします。  
「あなたに合った FMV のはじめかた」( ●▶ P.80 )

## ユーザー登録をする

### POINT

作業の途中で『FMV オンラインユーザー登録』ダイアログボックスが表示されたら

その手順をもう一度確認し、「OK」をクリックしてください。

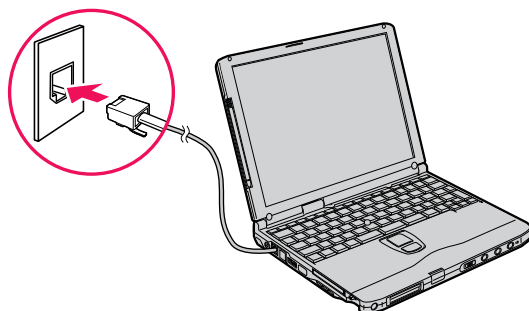
- 1 パソコンと電話回線、AC アダプタは、しっかり接続されていますか？  
詳しくは、「AC アダプタを取り付ける」( ●▶ P.18 ) および「電話回線を接続する」  
( ●▶ P.20 ) をご覧ください。

ISDN 回線をお使いの方は、お使いの TA (ターミナルアダプタ) を接続してください。  
接続や設定などについては、TA のマニュアルをご覧ください。

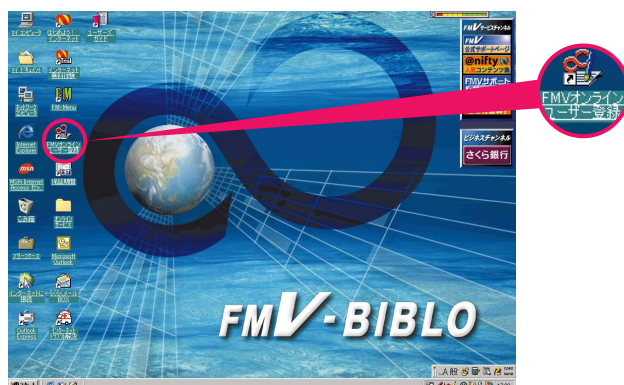
携帯電話やPHSを接続ケーブルを使って接続する方は、お使いの携帯電話またはPHS、  
および接続ケーブルのマニュアルをご覧になり、接続と設定を行ってください。

弊社の接続ケーブルを使用する場合は、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」  
の「携帯電話や PHS を接続する」をご覧ください。

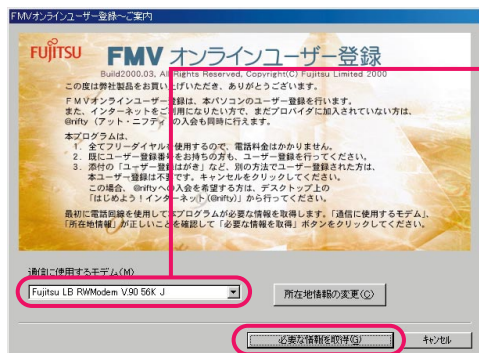
なお、FMV オンラインユーザー登録は PHS の 64K モードをサポートしておりません  
(32K モードはサポートしております)。



- 2 画面上の「FMV オンラインユーザー登録」をクリックします。

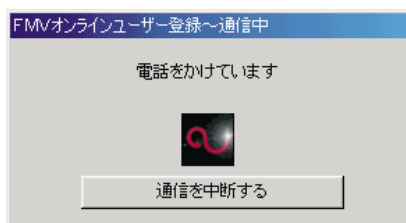


### 3 ①「Fujitsu LB RWModem V.90 56K J」を選択し、②「必要な情報を取得」をクリックします。



① をクリックし、「Fujitsu LB RWModem V.90 56K J」を選択します。ISDN回線、携帯電話、またはPHSをお使いの方は、お使いのTA(ターミナルアダプタ)または接続するための周辺機器に応じたモデムを選択してください。

必要な情報を取得(G)



#### POINT

「ダイヤルに失敗しました」と表示されたときは

「うまく接続できないときは」( ●▶ P.78 ) をご覧ください。

## 4 各見出しの表示内容を確認し、「次へ」をクリックします。

① 「AzbyClub (アズビクラブ) 会員規約」「注意事項」をクリックし、それぞれ表示内容を確認します。

これ以降の画面では、ここに操作についての説明が表示されます。本書とあわせてご覧ください。

② 「次へ」をクリックします。

(この画面は変更されることがあります)

## 5 必要な項目を入力し、「次へ」をクリックします。

① 「氏名」を入力します。「ローマ字」は自動入力されます。変更したい場合のみ入力直してください。

② 「生年月日」「性別」を入力します。「性別」は、「男性」または「女性」をクリックして☑にします。

③ 保証書に記載されている「型名」「製造番号」が表示されているかを確認してください。

型名 製造番号

他の富士通製品ですでにユーザー登録している場合は、登録後に送付されたハガキに記載されている「ユーザー登録番号」を入力してください。

④ 「次へ」をクリックします。

### POINT

#### ユーザー登録番号に関するメッセージが表示された場合は

「このユーザー登録番号は無効です」という内容のダイアログボックスが表示されたら、「ユーザー登録番号」を空欄にして「次へ」をクリックし、次の手順へ進んでください。

## 6 必要な項目を入力します。

FMVオンラインユーザー登録～情報入力その2

各項目に必要な事項を入力してください。

どちらの住所を登録されますか？

☒ 自宅 (H) ☐ 会社/団体 (G)

郵便番号 (Z) : 〒111 - 0041 住所検索 (S)

都道府県名 (D) : 神奈川県 市区郡 (Q) : 川崎市

住所 (続き) (A) : 中原区上小田中×××××  
○○マンション××号室

会社/団体名 (M) :  
所属 (J) :

電話番号 (T) : 市外局番 042 - 123-4567

電話番号 (緊急連絡先) (E) : 市外局番 042 - 765-4321

電話番号 (緊急連絡先)

緊急連絡先の電話番号を半角で入力してください。

入力例) 電話番号 : 03-1234-5678  
: 03-1234-5678  
: 03-1234-5678

<戻る (B) 次へ (N) キャンセル

- 1 「自宅」をクリックします。
- 2 「郵便番号」を入力します。  
郵便番号は7桁すべて入力してください。
- 「住所検索」をクリックすると、入力した郵便番号から住所を探すことができます。  
次の手順7では、表示された住所の追加、修正したい部分のみ入力してください。

## 7 必要な項目を入力し、「次へ」をクリックします。

FMVオンラインユーザー登録～情報入力その2

各項目に必要な事項を入力してください。

どちらの住所を登録されますか？

☒ 自宅 (H) ☐ 会社/団体 (G)

郵便番号 (Z) : 〒111 - 0041 住所検索 (S)

都道府県名 (D) : 神奈川県 市区郡 (Q) : 川崎市

住所 (続き) (A) : 中原区上小田中×××××  
○○マンション××号室

会社/団体名 (M) :  
所属 (J) :

電話番号 (T) : 市外局番 042 - 123-4567

電話番号 (緊急連絡先) (E) : 市外局番 042 - 765-4321

電話番号 (緊急連絡先)

緊急連絡先の電話番号を半角で入力してください。

入力例) 電話番号 : 03-1234-5678  
: 03-1234-5678  
: 03-1234-5678

<戻る (B) 次へ (N) キャンセル

- 1 「都道府県名」の▼をクリックし、ご自宅の都道府県名をクリックします。
- 2 「市区郡」を入力します。
- 3 住所の続きを入力します。  
ビルやマンションの名前、部屋番号まで入力してください。
- 4 電話番号を入力します。  
「電話番号 (緊急連絡先)」には、確実に連絡のつく電話番号を入力してください。
- 5 「次へ」をクリックします。

## POINT

### 会社でFMVを購入された場合は

手順6の①で「会社/団体」をクリックし、手順7で「会社/団体名」「所属」も入力してください。  
ただし、「会社/団体」の住所では@niftyには入会できません。  
法人会員の入会をご希望の方は、「@niftyについて」のPOINT「法人会員の入会をご希望の方は」(●▶P.67)をご覧ください。

**8** @niftyに入会する場合には、「使用する」「直ちに@niftyに入会して～」の順にクリックし、「次へ」をクリックします。

MMオンラインユーザー登録～メールアドレスの登録

富士通では、インターネットを利用してサポートのサービスを展開しています。インターネットを利用したサポートサービスでは、お客様一人一人にあったサービスやサポートを提供してまいります。本サービスを利用するためには、メールアドレスの登録が必要となります。メールアドレスをお持ちの方から、ここでご登録ください。また、お持ちでない方は、この場で@niftyに入会し、メールアドレスを取得できます。

インターネットをお使いになりますか？

☒ 使用する(1) ☐ 使用しない(2)

メールアドレス情報

☐ すでにメールアドレスをお持ちの方(3)

メールアドレス(4) :

☒ 直ちに@niftyに入会してメールアドレスを取得(5)取得されたメールアドレスは富士通に登録されます。

☐ ここでメールアドレスを登録しない(6)

富士通からの情報配信を : ☐ 希望する(7) ☐ 希望しない(8)

メールアドレス情報 (必ず選択してください)

[すでにメールアドレスをお持ちの方] 直ちに@niftyに入会してメールアドレスを取得  
[ここでメールアドレスを登録しないのいずれかを選択してください]

<戻る(9) 次へ(10) >

1 「使用する」をクリックします。

2 「直ちに@niftyに入会して～」をクリックします。

3 「次へ」をクリックします。

## POINT

すでにメールアドレスをお持ちの方は

①niftyあるいは別のプロバイダと契約済みですでにメールアドレスをお持ちの方は、②で「すでにメールアドレスをお持ちの方」をクリックし、メールアドレスを入力して、③のあと手順12 ( ●▶ P.75 )に進みます。

この場合は、@nifty への入会手続きは行われません。

@nifty への入会を希望されない方は

②で「ここではメールアドレスを登録しない」をクリックし、③のあと手順12( ●▶ P.75 )に進みます。

9 各見出しの表示内容を確認し、「次へ」をクリックします。

1 「@nifty会員規約 / @nifty個人情報保護ポリシー」「料金コース」をクリックし、それぞれ表示内容を確認します。

2 会員規約にご同意いただける場合は「同意する」をクリックします。

3 「次へ」をクリックします。

## POINT

会員規約にご同意いただけない場合は

①niftyに入会することはできません。②で「同意しない」をクリックし、③のあと手順12に進みます。

## 10 必要な項目を入力します。

FMVオンラインユーザー登録～nifty入会情報入力

各項目に必要な情報を入力してください。

接続設定

接続名 (I) [nifty]

電話回線(モデム) [ISDN(TA)]

アクセスポイント一覧 (I)

料金コース (C)

30時間コース

メールアドレス (M)

第1希望 [xxxxxx]@nifty.com

第2希望 [xxx.xx]@nifty.com

第3希望 [x.xxxx]@nifty.com

クレジットカード情報

カード種別 (C) [VISA]

カード番号 (B) [1234-5678-9012-3456]

有効期限 (D) [01] 月 / [01] 年

接続名 (必ず記入してください)

niftyへの接続アイコンにつける名前です。  
あなたが分かりやすいように変更してもかまいません。

<戻る(B)> <次へ>(N) キャンセル

① 通信方法をクリックします。  
アナログ回線、携帯電話、PHSのときは「電話回線(モデム)」を、ISDN回線のときは「ISDN(TA)」をクリックします。

② アクセスポイントをクリックします。  
現在の所在地と同じ市外局番、または最寄りの地域にある電話番号(アクセスポイント)を選びます。

③ 「料金コース」の▼をクリックし、料金コースをクリックします。

## 11 必要な項目を入力し、「次へ」をクリックします。

FMVオンラインユーザー登録～nifty入会情報入力

各項目に必要な情報を入力してください。

接続設定

接続名 (I) [nifty]

電話回線(モデム) [ISDN(TA)]

アクセスポイント一覧 (I)

料金コース (C)

30時間コース

メールアドレス (M)

第1希望 [xxxxxx]@nifty.com

第2希望 [xxx.xx]@nifty.com

第3希望 [x.xxxx]@nifty.com

クレジットカード情報

カード種別 (C) [VISA]

カード番号 (B) [1234-5678-9012-3456]

有効期限 (D) [01] 月 / [01] 年

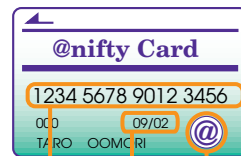
接続名 (必ず記入してください)

niftyへの接続アイコンにつける名前です。  
あなたが分かりやすいように変更してもかまいません。

<戻る(B)> <次へ>(N) キャンセル

① 希望するメールアドレスを入力します。

② クレジットカード情報を入力します。



カード種類  
有効期限(月/年)  
カード番号

③ 「次へ」をクリックします。

### POINT

#### 入力が間違っていると

「FMV オンラインユーザー登録」ダイアログボックスが表示されます。メッセージを確認し、「OK」をクリックして入力し直してください。

#### @nifty 用の氏名入力画面が表示されたら

クレジットカードご契約時と同じ氏名を入力し、「次へ」をクリックしてください。

## 12 各見出しの表示内容を確認し、「送信」をクリックします。

1 表示内容を確認し、「入力情報を確認しました」をクリックして☑にします。

2 「@nifty入会申込情報」をクリックし、表示内容を確認したあと、「入力情報を確認しました」をクリックして☑にします。

3 「送信」をクリックします。

(この画面は変更されることがあります)

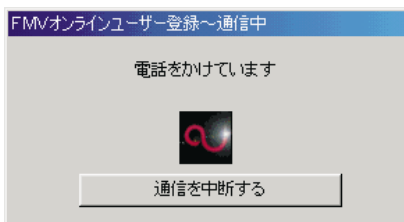
### POINT

#### @nifty に入会しない場合は

「FMV オンラインユーザー登録送信情報」のみ表示されます。

## 13 情報を送信します。

フリーダイヤルで電話をかけて、登録しています。しばらくお待ちください。



### POINT

#### 「ダイヤルに失敗しました」と表示されたときは

「うまく接続できないときは」( ●▶ P.78 ) をご覧ください。

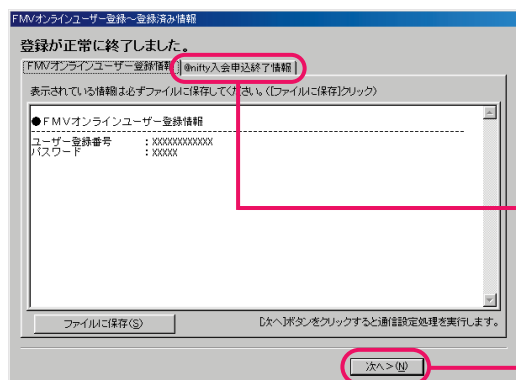
#### 希望のメールアドレスが取れなかった場合は

- ・「希望のメールアドレスが取れなかった」という内容のダイアログボックスが表示されたら、「OK」をクリックし、次の手順へ進んでください。
- ・別のメールアドレスを申し込むには、手順 17 ( ●▶ P.77 ) から @nifty のホームページを表示します。詳しくは手順 17 のポイントをご覧ください。



## 14 ①②登録された情報を確認し、書き写します。③「次へ」をクリックします。

こゝで表示される内容は大切な情報ですので、必ず紙に書き写してください。



① 表示内容を確認します。  
表示された内容を必ず控えておいてください。

|          |  |
|----------|--|
| ユーザー登録番号 |  |
| パスワード    |  |

② 「@nifty入会申込終了情報」をクリックし、表示内容を確認します。  
表示された内容を、『インターネットガイド』の記入欄に必ず控えておいてください。

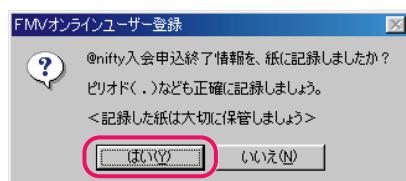
③ 表示内容を紙に書き写したあと、「次へ」をクリックします。

### POINT

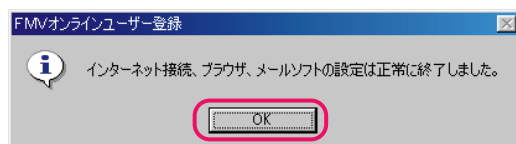
#### @nifty に入会しない場合は

「FMV オンラインユーザー登録情報」のみ表示されます。情報を書き写し、「次へ」をクリックしたあと、手順 17 ( ●▶ P.77 ) に進みます。

## 15 「はい」をクリックします。



## 16 「OK」をクリックします。



## 17 「完了」をクリックします。



## POINT

## 希望のメールアドレスが取れなかった場合は

- ・ 手順17で「希望したメールアドレスが取れなかった場合はこちら」ボタンが表示されますので、これをクリックします。
- ・ 「ダイヤルアップの接続」ダイアログボックスが表示されたら、『インターネットガイド』の「希望するメールアドレスがとれなかったときは」の手順2以降をご覧ください、改めて@niftyのホームページから別のメールアドレスを申し込んでください。

以上で手続きは終了です。

後ほど、弊社からユーザー登録番号と登録内容が送付されます。

@niftyへの入会を申し込まれた方には、約2週間ほどで「@nifty(アット・ニフティ)ご登録完了通知書」と、@niftyについての資料が送付されます。

## 重要

「@nifty(アット・ニフティ)ご登録完了通知書」が届いたら、パスワードの発効日をご確認ください

パスワードには、入会手続きのときの「仮パスワード」と、@nifty(アット・ニフティ)ご登録完了通知書に記載されている「正式パスワード」があります。正式パスワードへの移行日は、通知書の「正式パスワード発効日(切替日)」をご確認ください。発効日以降に仮パスワードを入力しても、@niftyに接続することはできません。

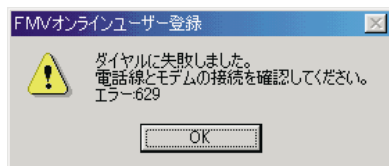
パスワードは、定期的に変更するなどして、他人に知られないよう大切にお取り扱いください。パスワードの変更方法は、後日送付される資料をご覧ください。

## POINT

## @nifty に入会された方は

『インターネットガイド』には、@niftyに入会された方向けにインターネットの便利な使いかたが紹介されています。あわせてご覧ください。

## うまく接続できないときは



(これは表示されるメッセージの一例です)

このようなメッセージが表示される場合は、「OK」をクリックし、「FMV オンラインユーザー登録」を終了してから、接続、設定などを確認してください。

### オンラインユーザー登録を終了する

- 1 「キャンセル」をクリックします。  
「FMV オンラインユーザー登録は、まだ完了していません。終了しますか？」というメッセージが表示されます。
- 2 「はい」をクリックします。  
オンラインユーザー登録が終了します。

### 接続、設定を確認する

次の ～ の順に確認してください。

#### パソコンと電話線が正しく接続されていない

「電話回線を接続する」( ●▶ P.20 ) をご覧になり、正しく接続されているか確認してください。ISDN 回線をお使いの方は、TA (ターミナルアダプタ) のマニュアルをご覧になり、正しく接続、設定されているか確認してください。携帯電話やPHSを接続ケーブルを使って接続する方は、お使いの携帯電話またはPHS、および接続ケーブルのマニュアルをご覧になり、接続と設定を確認してください。弊社の接続ケーブルを使用する場合は、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「携帯電話やPHSを接続する」をご覧ください。

#### 回線が混雑している

しばらくしてから、もう一度ユーザー登録をやり直してください。  
「ユーザー登録をする」( ●▶ P.68 )

#### ダイヤルの設定が間違っている

『インターネットガイド』の「Q 引っ越ししたので市外局番などを変更したい」をご覧になり、ダイヤルの設定を確認してください。

## 第 5 章

# FMV を使いこなす

FMV を使いこなすうえでの基本的な操作方法を説明しています。

|                                |     |
|--------------------------------|-----|
| 1. あなたに合った FMV の始めかた .....     | 80  |
| 2. 画面で見るマニュアルの始めかた / 終わりかた ... | 83  |
| 3. FMV の画面を見てみよう .....         | 86  |
| 4. 各部の名称と働き .....              | 92  |
| 5. 電源を入れる / 切る .....           | 104 |
| 6. 一時停止する .....                | 110 |
| 7. タッチパネルを使う .....             | 113 |
| 8. フロッピーディスクを使う .....          | 117 |
| 9. CD を使う .....                | 125 |
| 10. 音量を調節する .....              | 132 |
| 11. 使える周辺機器 .....              | 134 |

FMVでは、お客様の目的に合わせていろいろなことができます。ここでは、あなたの利用シーンに合わせたマニュアルを紹介します。

画面で見るマニュアルの使いかたについては、「画面で見るマニュアルの始めかた／終わりかた」( ●▶ P.83 ) をご覧ください。

## パソコンを初歩から学びたい

### 画面で見るマニュアル

#### わかる！パソコン入門



Windows の操作方法や、文字入力の練習など、初めての方にピッタリのマニュアルです。

### 画面で見るマニュアル

#### 用語集

調べたい用語の意味が、すぐに分かります。

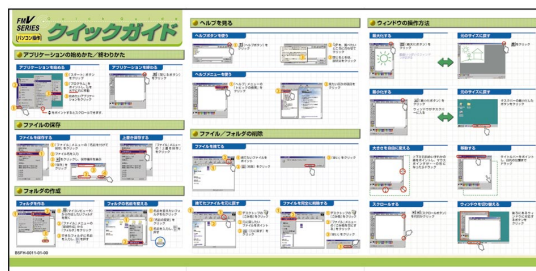
### 紙のマニュアル

#### 取扱説明書（本書）

本パソコンの基本的な操作方法を説明しています。

### 紙のマニュアル

#### クイックガイド

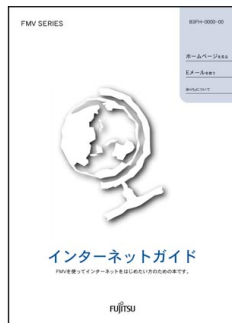


基本操作（『わかる！パソコン入門』の内容）をまとめたシートです。いつでもお手もとに置いてご覧ください。

## インターネットを楽しみたい

### 紙のマニュアル

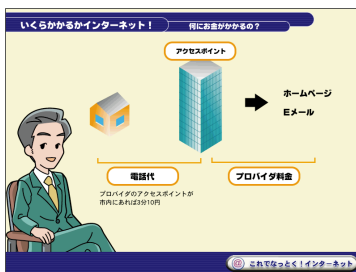
#### インターネットガイド



@niftyに入室して、インターネットを使いこなしたい人のための本です。インターネットに関するトラブルのQ&A も載っています。

### 画面で見るマニュアル

#### これでなっとく！インターネット

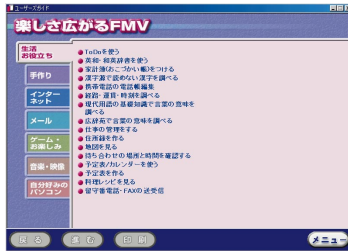


インターネットはやりたいけれど、詳しいことは知らないから不安...という方は、こちらをご覧ください。

## アプリケーションを活用したい

### 画面で見るマニュアル

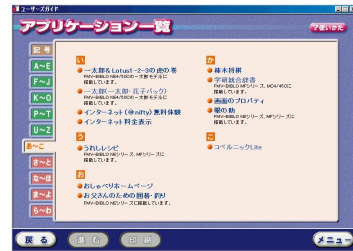
#### 楽しさ広がる FMV



FMV の便利な使いかた、楽しい活用方法など、やりたいことを選んで、説明を見ることができます。

### 画面で見るマニュアル

#### アプリケーション一覧

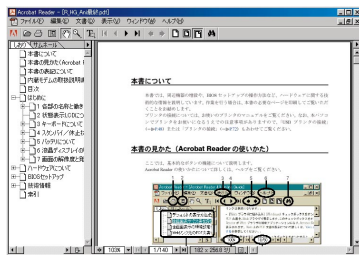


FMV に入っているアプリケーションの一覧です。アプリケーション名から、使いかたを調べることができます。

## 周辺機器を使いたい

### 画面で見るマニュアル

#### ハードウェアガイド

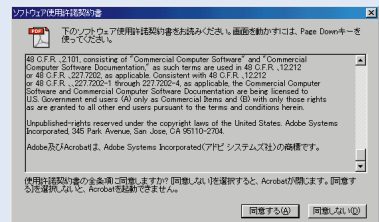


周辺機器の増設や、BIOS セットアップなど、ハードウェアに関する技術的なことを説明しています。「PDF」という種類のマニュアルです。印刷してご覧いただくことをおすすめします。

### 重要

初めて PDF マニュアルを開いたとき

次のような画面が表示されます。



「同意する」をクリックします。すると、目的の PDF マニュアルが表示されます。

## トラブル時には？

### 紙のマニュアル

#### トラブル解決 Q&A



パソコンを使っていて困ったときの解決方法、パソコンをふりだしに戻す方法などを説明しています。

### 画面で見るマニュアル

#### Q&A



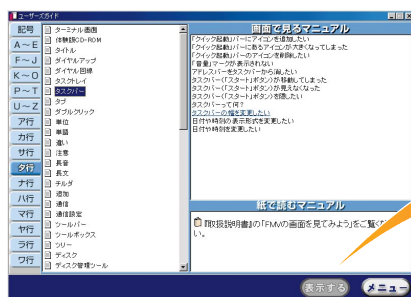
パソコンを使っていて困ったことや疑問に思うことを、Q&A形式で回答します。

## どのマニュアルを見たらいいかわからない

知りたいことがあるけれど、どのマニュアルを見たらいいのかわからない、そんなときのために、マニュアルを探すための索引が用意されています。

### 画面で見るマニュアル

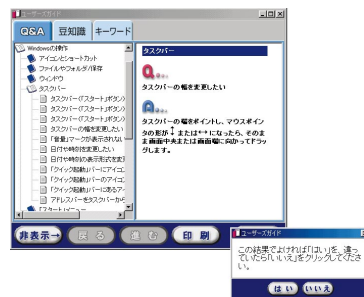
#### マニュアル索引



左の欄で知りたい項目をクリックすると、右の欄にその言葉に関係するマニュアルの項目が「画面で見るマニュアル」と「紙で見るマニュアル」に分かれて表示されます。

「画面で見るマニュアル」の欄で知りたい項目をクリックして「表示する」をクリックすると、知りたい項目を説明している画面で見るマニュアルが表示されます。

「紙で見るマニュアル」の欄には、参照先の紙で見るマニュアルが表示されます。



探した言葉に関係のある画面で見るマニュアルが表示されます。



画面で見るマニュアルは、快適なパソコン生活をサポートする親切なマニュアルです。ここでは、画面で見るマニュアルの内容、始めかた、終わりがたを説明します。利用シーンに合わせて、ご活用ください。

## これが画面で見るマニュアルです

パソコン入門やインターネットの基礎知識、豊富なアプリケーションの活用法、ハードウェアの増設方法まで、パソコンの画面上でわかりやすく解説しています。始めかたについては次のページをご覧ください。

### 『ユーザーズガイド』

タイトルをクリックすると、各マニュアルを始めることができます。



#### わかる! パソコン入門

パソコンは初めてという方のために、パソコン操作の基本をわかりやすく解説しています。



#### ハードウェアガイド

周辺機器の接続方法や BIOS セットアップなど、ハードウェア情報を PDF 形式でご覧になれます。



#### これでなっとく! インターネット

インターネットって、いくらお金がかかる? 何が便利? そんな疑問にお答えします。



#### Q & A

パソコンを使っていて困ったこと、疑問に思ったことを手早く調べることができます。



#### 楽しさ広がる FMV

FMV の便利な使いかた、活用方法など、やりたいことを選んで、すぐ操作できます。



#### 用語集

パソコンは初めて、という方のための用語集です。難しい用語もやさしく説明しています。



#### アプリケーション一覧

FMV に入っているアプリケーションを一覧で紹介します。




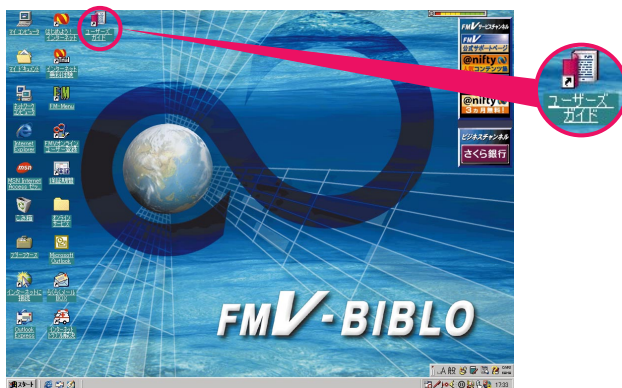
#### マニュアル索引

知りたいことが、どのマニュアルに載っているのかを調べることができます。



## 始めかた

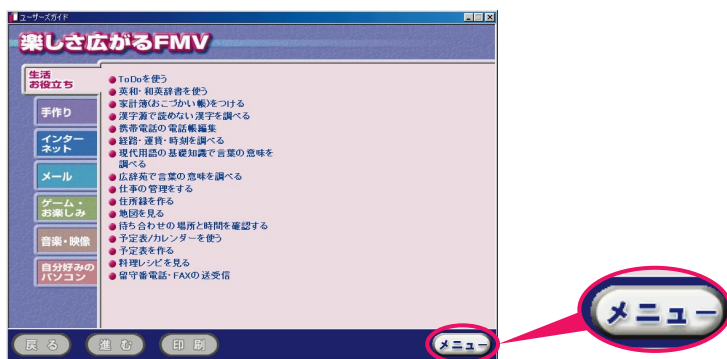
- 1 デスクトップの (ユーザーズガイド) をクリックします。  
しばらくすると、最初の画面が表示されます。ご覧になりたい項目をクリックしてください。



(画面は状況により異なります)

## 終わりかた

- 1 各項目の「メニュー」をクリックします。  
しばらくすると、『ユーザーズガイド』の最初の画面が表示されます。



### POINT

#### PDF マニュアルの終わりかた

PDF マニュアルが表示されている場合は、ウィンドウの右上の **X** をクリックします。

- 2 「終了」をクリックします。  
画面が閉じて終了します。



# 3

## FMV の画面を見てみよう

パソコンの画面全体を「デスクトップ」といいます。

デスクトップアイコン ●▶ P.87

壁紙 ●▶ P.90

FMV サービスチャンネル /  
ビジネスチャンネル ●▶ P.91



タスクバー ●▶ P.88

# デスクトップアイコン

クリックすると、パソコンの中身を表示したり、ソフトを起動したりします。  
ご購入時は、あらかじめ次のようなアイコンが登録されています。



パソコンの中身を表示します。



作成した文書や絵などのデータを保存するフォルダです。ここに保存されたデータは、Cドライブの「My Documents」フォルダに保存するように設定されています。



複数のコンピュータを接続している場合に使用します。



インターネットに接続し、ホームページを表示します。



Microsoft Network への加入申し込み、接続設定が行えます。



データを削除するとここに入れます。



他のコンピュータに移動したいファイルなどを整理して保存しておくためのフォルダです。



インターネットの接続設定を行います。



メールソフトです。



@nifty への入会手続き、接続設定が行えます。

●▶『インターネットガイド』



## インターネット無料体験

インターネットに加入する前に 5 時間無料で体験できます。

「すぐにインターネットを楽しむ」  
(●▶ P.51)



## FM-Menu

ソフトを簡単に起動するメニューです。



## FMV オンラインユーザー登録

ユーザー登録と@nifty への入会手続きができます。

「オンラインユーザー登録をしよう」  
(●▶ P.65)



## 保証期間

お使いのパソコンの保証開始日を表示します。



## オンラインサービス

インターネットの加入申し込みソフト集です。



## らくらくメールBOX

メールソフトです。

●▶『インターネットガイド』



インターネットにつながらないというときに解決方法を見つけられます。



画面で見るマニュアルを表示させます。

「これが画面で見るマニュアルです」  
(●▶ P.83)

次のアイコンはモデルごとに異なります。



Microsoft Outlook

スケジュール管理ソフトです。

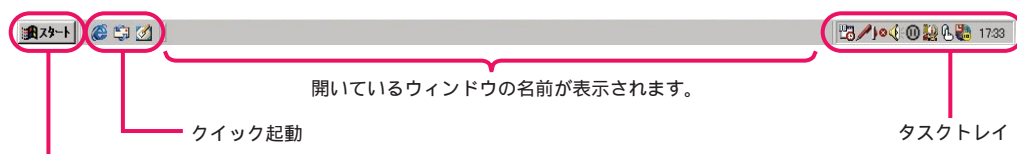


OASYS

ワープロソフトです。

## タスクバー

ウィンドウを開くと、ここにウィンドウの名前が表示されます。  
ウィンドウを小さくして、しまっておくこともできます。



「スタート」ボタン  
クリックすると、ソフトを起動したり、  
Windowsの機能を使うメニューが表示されます。

### クイック起動

よく使うソフトが登録されています。クリックするとソフトが起動します。  
新しくソフトを登録することもできます。

### クイック起動に表示されるアイコン（ご購入時）



Internet Explorer ブラウザの起動

インターネットに接続し、ホームページを表示します。



Outlook Express の起動

メールソフトを起動します。



デスクトップの表示

デスクトップにあるウィンドウをすべてタスクバーにしまいます（最小化します）。

## タスクトレイ

電源が入っている間中、常に使うソフトが登録されています。

### タスクトレイに表示されるアイコン(ご購入時)

アイコンの数や種類、並び順はモデルによって異なります。



#### タスクスケジューラ

登録したソフトを定期的に起動できます。



#### 日本語入力

日本語入力のオンとオフを切り替えます。  
オンのときに、日本語を入力できます。



#### 音量

音量を調節します。  
「音量を調節する」( ●▶ P.132 )



#### PMSet98

本パソコンの省電力機能を設定します。



#### インターネット番号

インターネット番号で簡単にホームページを表示します。

●▶ 『インターネットガイド』



#### ワンタッチボタン設定

ワンタッチボタンの設定を行います。

●▶ 『ユーザズガイド』の「アプリケーション一覧」



#### インターネット料金表示

インターネットへの接続時間や料金などを表示します。

●▶ 『インターネットガイド』



#### OAK

OASYS の日本語入力システムです。



#### 時計

現在時刻が表示されます。マウスポインタを合わせると日付を表示します。

## POINT

### タスクトレイのソフトを終了する場合

アイコンをクリックまたは右クリックするとメニューが表示されます。「終了」や「閉じる」などのメニューがある場合はクリックしてください。メニューがない場合は、ソフトのマニュアルやヘルプなどを確認してください(終了できないソフトもあります)。



## 壁紙

デスクトップの背景の絵を壁紙といいます。壁紙は、絵や写真などの画像ファイルを使って、自由に変更できます。

変更のしかたについては、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

### ご購入時の壁紙



他に用意されている壁紙(ここで紹介しているのは一例です)



## スクリーンセーバー

スクリーンセーバーは、パソコンをしばらく操作しないと起動するソフトです。ディスプレイに画面の文字や絵が焼き付くのを防ぎます。

クイックポイント に触れたり、マウスを動かしたりすると、元の画面に戻ります。

スクリーンセーバーの種類や、起動までの時間は自由に設定できます。

設定のしかたについては、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

## FMV サービスチャンネル/ビジネスチャンネル

クリックすると、お役立ちホームページや富士通のサポート情報のご案内を表示します。



### FMV 公式サポートページ

富士通パソコンホームページ「FM WORLD」とFMV ユーザー専用ホームページ「Azby Club」のご案内を表示します。

### @nifty 人気コンテンツ集

インターネットプロバイダ「@nifty」が提供するサービスのご案内を表示します。

### FMV サポート & サービス

富士通のサポート窓口やサービス制度のご案内を表示します。

### @nifty 3ヵ月無料

インターネットプロバイダ「@nifty」のご案内を表示します。

### さくら銀行

インターネットに接続し、さくら銀行のホームページを表示します。



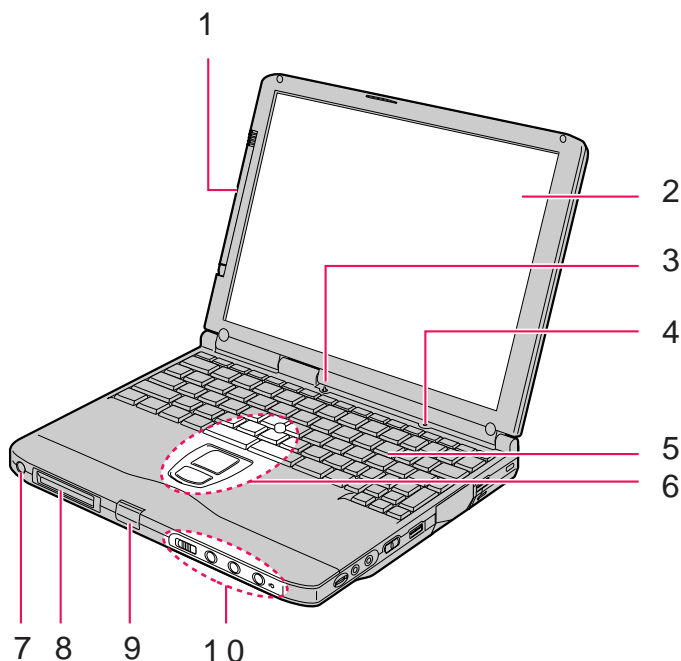
# 4

## 各部の名称と働き

ここでは、パソコン本体前面、右側面、左側面、背面、下面、状態表示LCD、CD-ROMドライブユニット、FDDユニット、コネクタボックス、CCDカメラ、ワンタッチボタンの各部の名称と働きを説明します。

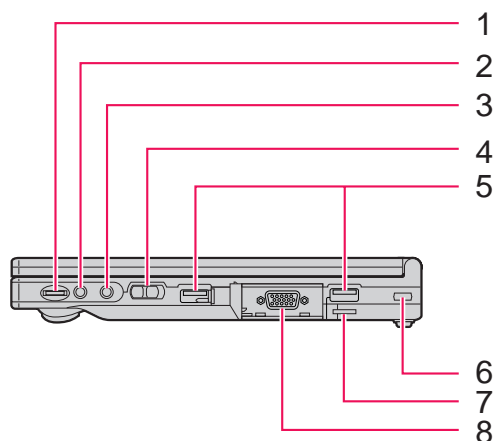
さらに詳しく知りたい方は、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「はじめに」を、ご覧ください。CD-ROMドライブユニットについてさらに詳しく知りたい方は、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」から「CD-ROMドライブユニット取扱説明書」を、ご覧ください。

### パソコン本体前面



- 1 ペン、ペンホルダー  
タッチパネル ( ●▶ P.113 ) を操作するペンです。使わないときは、ここに収納しておきます。
- 2 液晶ディスプレイ ( タッチパネル )  
パソコンの画面を表示します。  
また、添付のペンを使ってマウスポインタを操作します ( ●▶ P.114 )。
- 3 カバークローズスイッチ  
液晶ディスプレイを閉じたときにスタンバイ ( 一時停止 ) し、開けたときにレジュームする ( スタンバイする前の状態に戻る ) ためのスイッチです。  
「液晶ディスプレイを閉じる」 ( ●▶ P.111 )
- 4 内蔵マイク  
音声 ( モノラル ) を録音できます。
- 5 キーボード  
キーを押して文字などを入力します。
- 6 クイックポイント  
マウスポインタを操作します。
- 7 <sup>サスレス</sup>SUS/RES スイッチ  
パソコンの電源を入れたり、一時停止するためのスイッチです。  
「電源を入れる」 ( ●▶ P.104 )  
「一時停止する」 ( ●▶ P.110 )
- 8 <sup>エルシーディー</sup>状態表示 LCD  
パソコンの状態を表示します ( ●▶ P.97 )。
- 9 ラッチ  
液晶ディスプレイが不用意に開かないようにロックします。
- 10 ワンタッチボタン  
アプリケーションを起動したり、Eメールの着信を確認するボタンです。  
「ワンタッチボタン」 ( ●▶ P.103 )

## パソコン本体右側面



**注意**



**聴力障害** ・ヘッドホンをお使いになるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。



**聴力障害** ・ヘッドホンをしたまま電源を入れたり切ったりしないでください。刺激音により聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。



**聴力障害** ・破損防止のため、ヘッドホン・ジャック、またはマイクイン・ジャックに接続する場合は、パソコン本体の音量ボリュームを最小にしておいてから接続してください。

接続した機器が破損したり、刺激音により聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

### 1 音量ボリューム

音量を調節します。

「音量を調節する」( ●▶ P.132 )

### 2 ヘッドホン・ジャック

市販のヘッドホンを接続するための端子です。

### 3 マイクイン・ジャック

市販のマイクを接続し、音声(モノラル)を録音するための端子です。

### 4 MAIN スイッチ

本パソコンの主電源スイッチです。

「電源を入れる / 切る」( ●▶ P.104 )

ユーエスビー

### 5 USB コネクタ

FDDユニット(USB)やUSB接続に対応したプリンタなど、USB規格対応の機器を接続するコネクタです。

### 6 盗難防止用ロック

盗難防止用ケーブルを接続することができます。

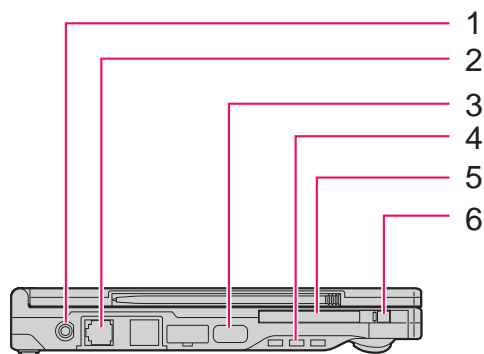
### 7 CCD カメラ接続スリット

このパソコンに添付されている(親指シフトキーボードモデルは除く)CCDカメラを直接USBコネクタに接続する場合に使用します。

### 8 外部ディスプレイコネクタ

別売のCRTディスプレイなどの外部ディスプレイを接続するためのコネクタです。

## パソコン本体左側面



ディーシーイン

### 1 DC-IN コネクタ

添付されているACアダプタでコンセントに接続するためのコネクタです。

「AC アダプタを取り付ける」( ●▶ P.18 )

### 2 モジュラーコネクタ

インタ - ネットやパソコン通信などをする場合に、添付のモジュラーケーブルを使って電話回線と接続するためのコネクタです。

「電話回線を接続する」( ●▶ P.20 )

### 3 赤外線通信ポート

赤外線通信を行うための送受光部です。

### 4 空冷用ファン

パソコン本体内部の熱を外部に逃がすためのファンです。パソコン本体内部の温度が高くなると、回転します。



注意



故障

・空冷用ファンの穴はふさがらないでください。  
内部に熱がこもり、故障の原因となります。

ピーシー

### 5 PC カードスロット

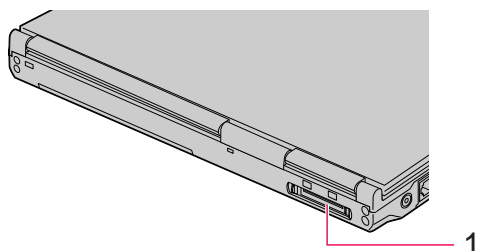
別売のPCカードをセットするためのスロットです。

ピーシー

### 6 PC カード取り出し / ロックボタン

PCカードを取り出すときに押します。また、セットしたPCカードをロックするときに、このボタンを倒します。

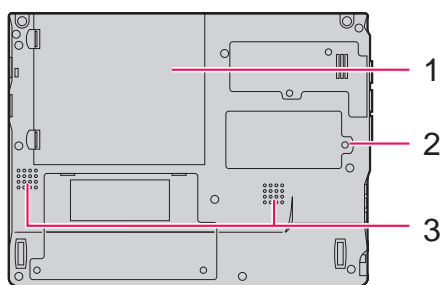
## パソコン本体背面



### 1 コネクタボックス接続コネクタ

親指シフトキーボードモデルに添付されているコネクタボックスを接続するためのコネクタです。

## パソコン本体下面



### 1 内蔵バッテリーパック

ご購入時には、バッテリーは充電されていない場合があります。バッテリーが充電されるまで、ACアダプタを接続してお使いください。ACアダプタを接続すると自動的に充電されます。

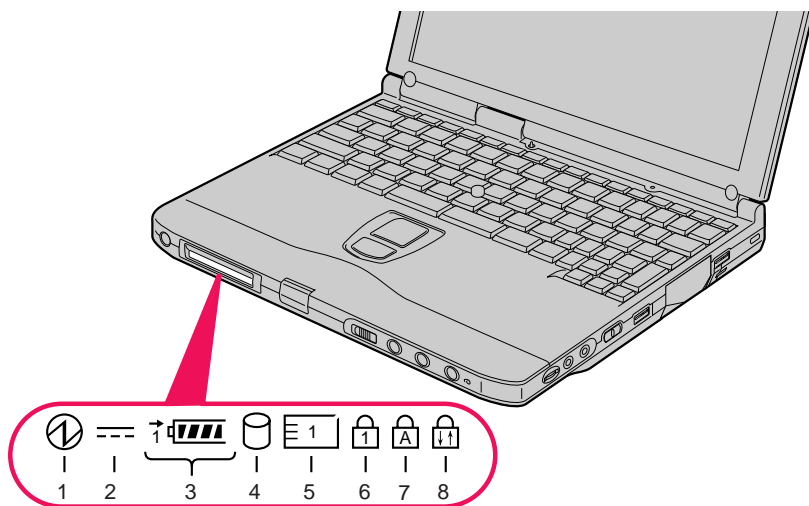
### 2 拡張RAM モジュールスロット

別売のメモリをセットするスロットです。

### 3 スピーカー

音声を出力します。

## 状態表示 LCD

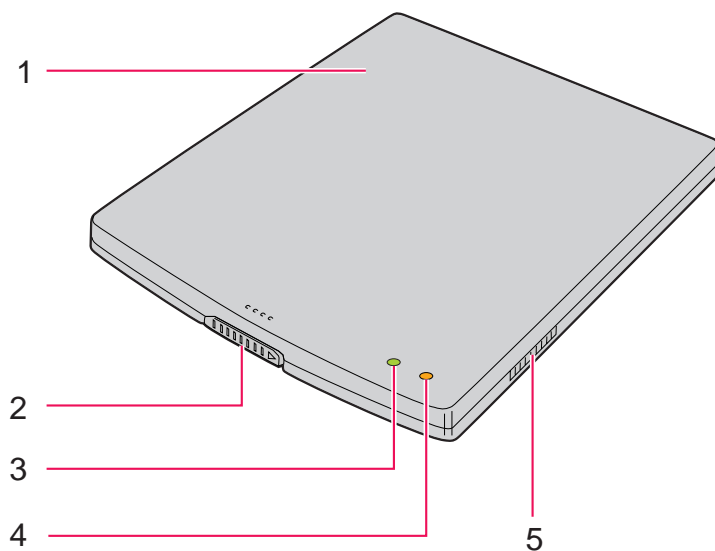


- 1 サスレス SUS/RES 表示(①)  
本パソコンで作業ができるときに点灯します。サスペンド(一時停止)状態のときは点滅します。  
「一時停止する」( ●▶▶ P.110 )
- 2 エーシー AC アダプタ表示(≡≡≡)  
ACアダプタから電源が供給されているときに点灯します。
- 3 バッテリ装着表示(1 [ ] )  
内蔵バッテリーパックが取り付けられているときに点灯します。
  - ・ バッテリ充電表示(➡➡)
  - ・ バッテリ残量表示(||||)
- 4 ハードディスクアクセス表示( [ ] )  
内蔵ハードディスクにアクセスしているときに点灯します。

- 5 PC カードアクセス表示( [ 1 ] )  
PCカードにアクセスしているときに点灯します。  
ニューメリカルロック
- 6 Num Lock 表示( [ ] )  
テンキーモードのときに点灯します。NumLKを押して、テンキーモードの設定と解除を切り替えます。  
キャップスロック
- 7 Caps Lock 表示( [ A ] )  
英大文字固定モード( 英字を大文字で入力する状態 ) になっているときに点灯します。  
スクロールロック
- 8 Scroll Lock 表示( [ ] )  
Fnを押しながらScrLKを押して、画面がスクロールしないように設定したときに表示されます。

# CD-ROM ドライブユニット

前面 / 右側面



**1 ディスクカバー**

カバーを開いてCD-ROMをセットします。

**2 オープンスイッチ**

ディスクカバーを開くときにスライドします。

**3 POWER 表示ランプ**

CD-ROMドライブユニットの電源が入っているときに点灯します。

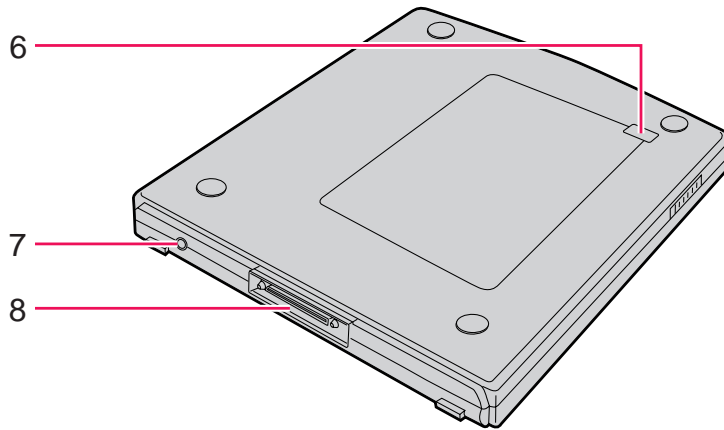
**4 BUSY 表示ランプ**

パソコン本体とデータのやりとりをしているときに、点灯または点滅します。

**5 電源スイッチ**

CD-ROMドライブユニットの電源を入れる / 切るためのスイッチです。通常は使いません。

## 背面 / 下面



### 6 モードスイッチ

「節電モード」の ON / OFF を設定します。

### 7 ライン・アウト端子 (ステレオ)

音楽CDなどを聴くときに、市販のアンプ内蔵スピーカなどと接続します。

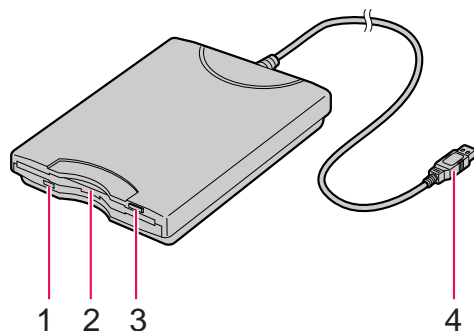
### 8 インターフェースコネクタ

インターフェースケーブルを接続します。

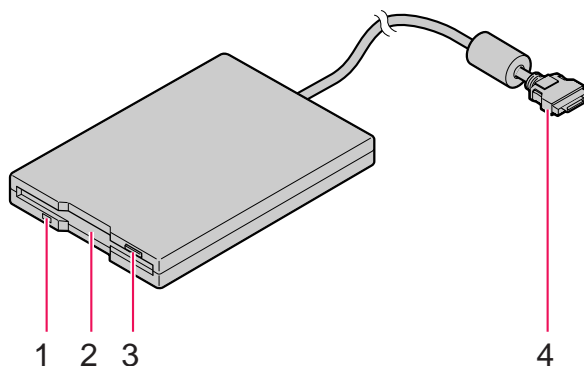


## FDD ユニット

FDD ユニット (USB) (親指シフトキーボードモデルには添付されていません)



フロッピーディスクユニット (親指シフトキーボードモデルに添付されています)



### 1 アクセスランプ

フロッピーディスクドライブの動作中に点灯します。

### 2 フロッピーディスクドライブ

フロッピーディスクにデータを書き込んだり、フロッピーディスクからデータを読み出したりします。

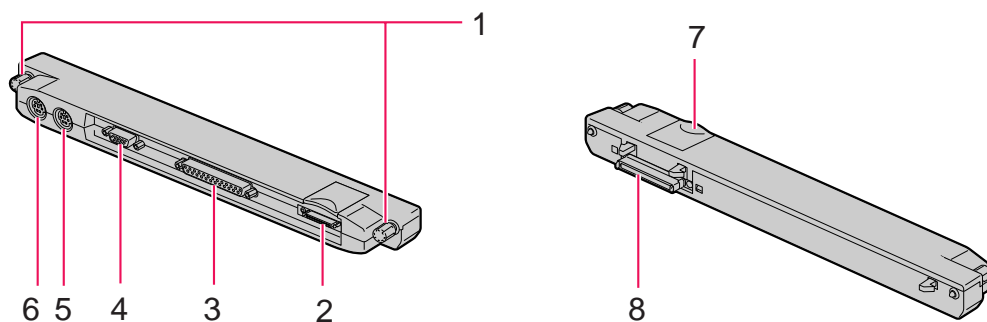
### 3 フロッピーディスク取り出しボタン

フロッピーディスクを取り出すときに押します。

### 4 接続コネクタ

FDD ユニット (USB) はパソコン本体の USB コネクタに、フロッピーディスクユニットはコネクタボックスの FDD ユニットコネクタに接続します。

## コネクタボックス (親指シフトキーボードモデルに添付されています)



### 1 接続ネジ

パソコン本体にしっかり固定されるように、ロックするネジです。

### 2 フロッピーディスクユニットコネクタ

親指シフトキーボードモデルに添付されているフロッピーディスクユニットを接続します。

### 3 パラレルコネクタ

別売のプリンタなどを接続するためのコネクタです。

### 4 シリアルコネクタ

RS-232C規格対応の機器を接続するためのコネクタです。

### 5 拡張キーボードコネクタ

PS/2 タイプのコネクタをもつ別売のテンキーボードなどを接続するためのコネクタです。

### 6 マウスコネクタ

PS/2タイプのコネクタをもつ別売のマウスを接続するためのコネクタです。

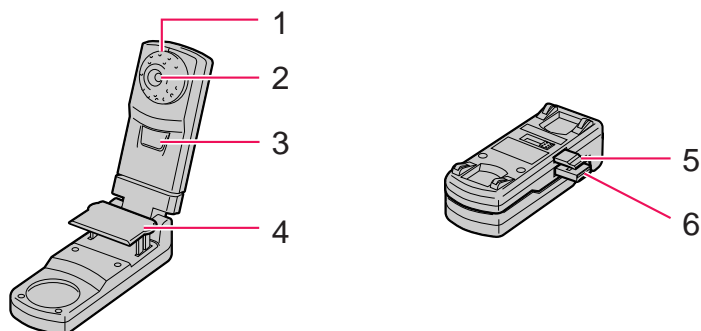
### 7 接続コネクタ取り外しレバー

パソコン本体から取り外すときにレバーを起こします。

### 8 接続コネクタ

パソコン本体に接続するためのコネクタです。

## CCD カメラ (親指シフトキーボードモデルには添付されていません)



**1 フォーカスリング**

映像のピントを合わせます。

**2 レンズ**

被写体を映します。

**3 シャッターボタン**

静止画を撮影するときに押します。

**4 固定フリップ**

パソコン本体に固定するときに、引き出します。

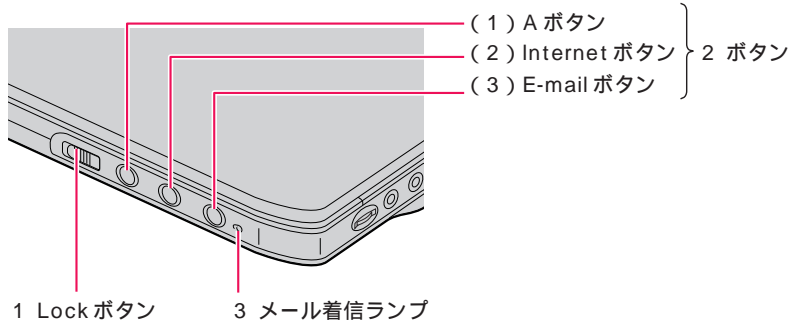
**5 固定ツメ**

パソコン本体に直接接続するときに、パソコン本体に差し込みます。

**6 接続コネクタ**

パソコン本体のUSBコネクタに直接接続したり、接続ケーブルを使用してパソコン本体に接続します。

## ワンタッチボタン



### 1 Lock ボタン

右にスライドすると、ワンタッチボタンが働かないようになります。

### 2 ボタン ((1) ~ (3))

次の機能が使えます。液晶ディスプレイを閉じると、ボタンが働かないようになります。

#### (1) A ボタン

FM キャプチャ (FM キャプチャが起動しているときは、CCD カメラのシャッターボタン)  
親指シフトキーボードモデルでは、OASYS (ワープロ)

#### (2) Internet ボタン

Internet Explorer (ブラウザ)

#### (3) E-mail ボタン

らくらくメール BOX (メールソフト)  
▶▶『インターネットガイド』

### 3 メール着信ランプ

E-mail ボタンを押したとき、メールサーバーに E メールがある場合は点滅します。新着 E メールがあるときだけ点滅するようにするには、お使いのメールソフトで、E メールをサーバーに残さないように設定してください。

メールソフト「らくらくメール BOX」の設定については、『インターネットガイド』の「メールを受け取る」をご覧ください。

## 重要

次の場合はワンタッチボタンが使いません

- Windows98 が起動していて、ワンタッチボタン設定を起動していないとき  
▶▶『ユーザーズガイド』の「アプリケーション一覧」の「ワンタッチボタン設定」
- MAIN スイッチを切っている (側にスライドしている) とき

## Windows98 を終了またはスタンバイしているとき

- E-mail ボタンを押すと、新着 E メールをチェックします。

新着 E メールがあるときは、メールソフトが起動し、新着 E メールを受信します。

新着 E メールがないときは、自動的に Windows98 を終了またはスタンバイし、元の状態に戻ります。

- Windows98 の終了時にボタンを有効にするには、「ワンタッチボタン設定」で「電源が切れているときでも、このボタンを有効にする」をクリックして ☐ を ☒ にしてください。
- スタンバイ時にボタンを有効にするには、「ワンタッチボタン設定」で「スタンバイ状態のときでも、このボタンを有効にする」をクリックし、☐ を ☒ にしてください。

# 5

## 電源を入れる / 切る

とても重要なので、正しい方法を覚えてください。



注意



け が ・フロッピーディスクを取り出す場合は、フロッピーディスクドライブの差し込み口に指などを入れないでください。けがの原因となることがあります。

## 電源を入れる



重要

### 電源を入れるときの注意

- ・電源を切ったあと、すぐに電源を入れないでください。再度電源を入れる場合は、10秒以上待ってから電源を入れてください。
- ・電源が入っている状態で、持ち運んだり、衝撃を与えたりしないでください。
- ・パソコンを長時間お使いになる場合は、必ず AC アダプタを取り付けてください。

### バッテリーで使うときの注意

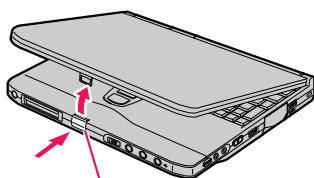
以下の場合、バッテリーが充電されていないことがあります。バッテリー残量を確認し、必要に応じてバッテリーを充電してください。

- ・本パソコンをご購入のとき
- ・約1ヵ月以上充電していないとき

詳しくは、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「バッテリーについて」をご覧ください。

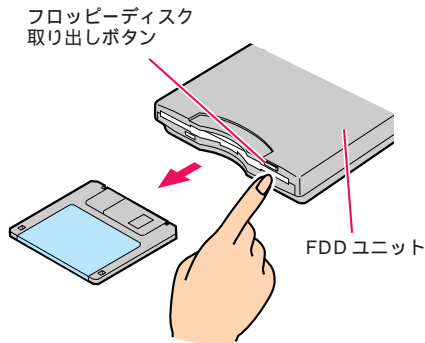
**1** AC アダプタを取り付けます。  
「AC アダプタを取り付ける」( ●▶ P.18 )

**2** 液晶ディスプレイを開きます。  
前面のラッチを押してロックを外しパソコン本体に手を添えて液晶ディスプレイを持ち上げます。

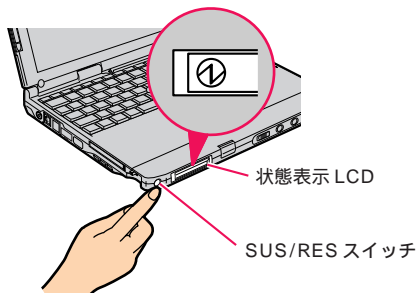


ラッチ

- 3** FDD ユニット (USB) またはフロッピーディスクユニットを接続しているときは、フロッピーディスクが入っていないことを確認します。フロッピーディスクが入っているときは、フロッピーディスク取り出しボタンを押して、取り出します。



- 4** SUS/RES スイッチを押します。状態表示 LCD に①マークが表示されます。そのまま、しばらくお待ちください。



### 👉 重要

SUS/RES スイッチは 4 秒以上押さないでください

SUS/RES スイッチを 4 秒以上押し続けると、本パソコンの電源が切れ、作成中のデータが失われることがあります。

次の画面が表示されるまでお待ちください



## 5 このような画面が表示されたことを確認します。



(この画面は状況により異なります)

### 重要

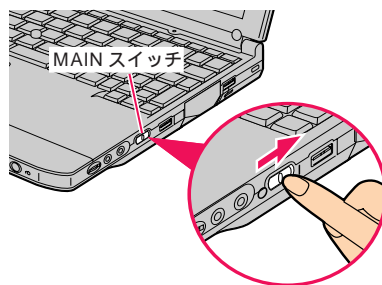
#### 液晶ディスプレイを閉じないでください

本パソコンを使用している際、「電源の管理のプロパティ」ダイアログボックスの「詳細」タブで「ポータブルコンピュータを閉じたとき」の設定を「なし」に設定した場合は、本パソコンの液晶ディスプレイを閉じないでください。

### POINT

#### MAIN スイッチを切っているとき

MAINスイッチを切っている(側にスライドしている)ときは、MAINスイッチを側にスライドして電源を入れてください。



#### Windows 98 が起動しないとき

電源を入れても Windows 98 が起動しないときは、次の点を確認してください。

- ・ AC アダプタを取り付けているとき  
AC アダプタが正しく取り付けられているかを確認してください。  
「AC アダプタを取り付ける」( ●▶ P.18 )
- ・ バッテリーで使うとき  
バッテリーの残量が十分にあるかを確認してください。

以上の点を確認しても Windows 98 が起動しない場合は、本パソコンが故障している可能性があります。弊社パーソナルエコーセンター、FM インフォメーションサービス、またはご購入元にご連絡ください。

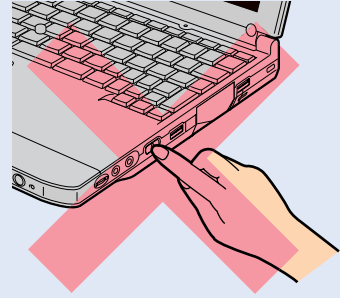
●▶ 📖 トラブル解決 Q&A の「それでも解決できないときは」

## 電源を切る

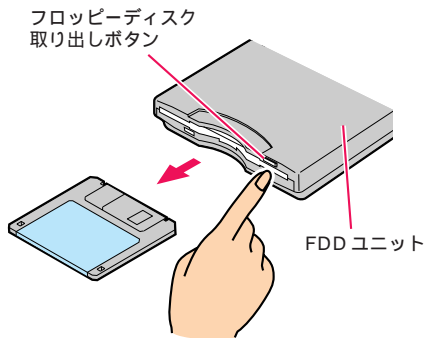
### 重要

#### 電源を切るときの注意

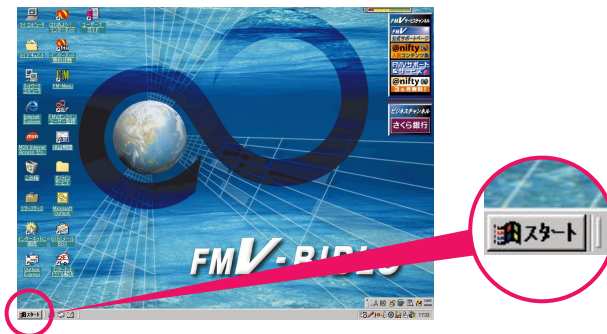
- ・ 状態表示LCDに①( SUS/RES表示 )が点灯または点滅しているときは、MAINスイッチを手前( 側 )にスライドしないでください。
- ・ 必ず、以下の手順でWindowsの終了処理を行ってください。Windowsの終了処理を行うと、自動的に電源が切れます。



- 1 FDDユニット(USB) またはフロッピーディスクユニットを接続しているときは、フロッピーディスクが入っていないことを確認します。フロッピーディスクが入っているときは、フロッピーディスク取り出しボタンを押して、取り出します。



- 2 「スタート」ボタンをクリックします。



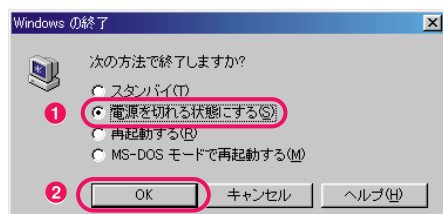


### 3 「Windows の終了」をクリックします。



### 4 ①「電源を切れる状態にする」をクリックし、②「OK」をクリックします。

しばらくすると、状態表示 LCD の①、②マークが消え、電源が自動的に切れます。

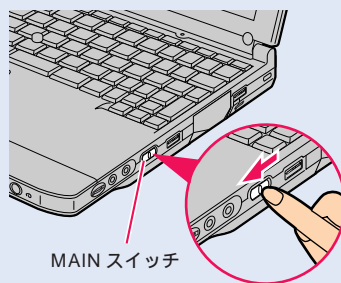


### 重要

次のときはMAINスイッチを切って(側にスライドして)ください

- ・ パソコン本体を持ち運ぶとき
- ・ 周辺機器の取り付けや取り外しをするとき
- ・ バッテリー残量が気になるときや節電したいとき
- ・ 本パソコンを長い間使わないとき

MAIN スイッチを切っているときは、ワンタッチボタンが使えません。



### AC アダプタを取り外す場合

本パソコンを使っている途中でACアダプタを取り外すときは、バッテリーが充電されているか確認してください。『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「残量を確認する」をご覧ください。

次の場合は必ず AC アダプタを取り外してください

- ・ 周辺機器の取り付けや取り外しを行うとき
- ・ 本パソコンを長期間使わないとき

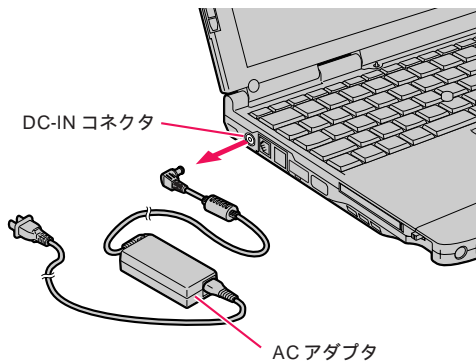
## POINT

### 電源が切れない場合は

使用中のアプリケーションが動かなくなり、電源が切れない場合は、**Ctrl**と**Alt**を押しながら**Delete**を押して、アプリケーションを強制終了してください。詳しくは、『トラブル解決Q&A』の「アプリケーションの操作中に動かなくなった」をご覧ください。強制終了もできない場合は、パソコン本体右側面のMAINスイッチを 側へスライドさせて、強制的に電源を切ってください。

5 ACアダプタをコンセントから抜きます。

6 ACアダプタをDC-INコネクタから取り外します。



## POINT

### 続けてバッテリーを充電するとき

電源を切ったあとにACアダプタを取り外す必要はありません。

パソコンを使っている途中で、作業を中断したい場合は、一時停止(スタンバイ)すると便利です。

## スタンバイ機能を使う

スタンバイ機能とは、作業している状態をメモリに保存し、パソコンの動作を一時停止させることです。この機能を利用すると、アプリケーション使用中でも、メモリに保存されたデータなどがそのままの状態でごパソコンを一時停止して節電することができます。

中断した作業を再開すると、スタンバイする前の状態に戻ります。

### 重要

#### スタンバイについての注意

- ・スタンバイ中は、MAIN スイッチを 側へスライドして電源を切らないでください。
- ・AC アダプタを取り付けていない場合、新品のバッテリーを満充電にした状態で、約 1 日スタンバイできます。
- ・パソコンが何かの操作を処理している最中および処理完了直後は、スタンバイさせないでください。
- ・スタンバイ中にバッテリーが切れると、作業中のデータはすべて失われてしまいます。バッテリーでパソコンを使っているときにスタンバイする場合には、バッテリー残量に十分注意してください。長い時間本パソコンを使用しない場合は、データを保存してからパソコン本体の電源を切ってください。

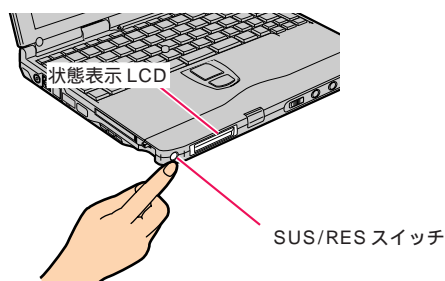
## 作業を中断する（スタンバイ）

スタンバイするには、SUS/RESスイッチを使う方法や、液晶ディスプレイを閉じる方法などがあります。

### SUS/RES スイッチを使う

- 1 状態表示 LCD の $\odot$ やFDDユニット（USB）またはフロッピーディスクユニットのアクセスランプが点灯していないことを確認し、SUS/RES スイッチを押します。

しばらくすると状態表示 LCD に①が点滅し、液晶ディスプレイの表示が消えます。



#### 重要

SUS/RES スイッチは 4 秒以上押さないでください

SUS/RES スイッチを 4 秒以上押し続けると、本パソコンの電源が切れ、作成中のデータが失われることがあります。

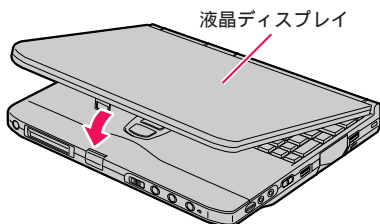
### 液晶ディスプレイを閉じる

#### 重要

液晶ディスプレイを閉じてスタンバイするときの注意

Windows98 の終了処理中は、液晶ディスプレイを閉じないでください。

- 1 状態表示 LCD の $\odot$ やFDDユニット（USB）またはフロッピーディスクユニットのアクセスランプが点灯していないことを確認し、液晶ディスプレイを閉じます。



## 中断した作業を再開する

一時停止しているパソコンの動作を元の状態に戻すことを「レジューム」といいます。レジュームするには、SUS/RESスイッチを使う方法や液晶ディスプレイを開く方法などがあります。

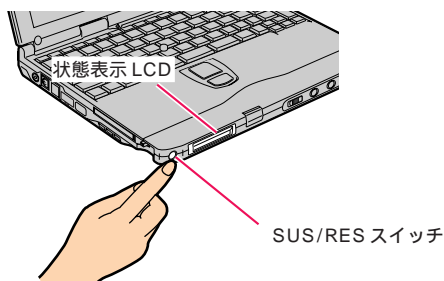
### 重要

#### レジュームするときの注意

スタンバイした直後にレジュームしないでください。レジュームするときは、10 秒以上待ってください。

### 液晶ディスプレイを開いているとき

- 1 状態表示 LCD に④が点滅していることを確認します。
- 2 SUS/RES スイッチを押します。  
状態表示 LCD の④が点滅から点灯に変わり、しばらくすると中断する前の画面が表示されます。



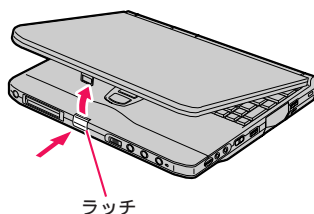
### 重要

SUS/RES スイッチは 4 秒以上押さないでください

SUS/RES スイッチを 4 秒以上押し続けると、本パソコンの電源が切れ、作成中のデータが失われることがあります。

### 液晶ディスプレイを閉じてスタンバイしたとき

- 1 液晶ディスプレイを開きます。

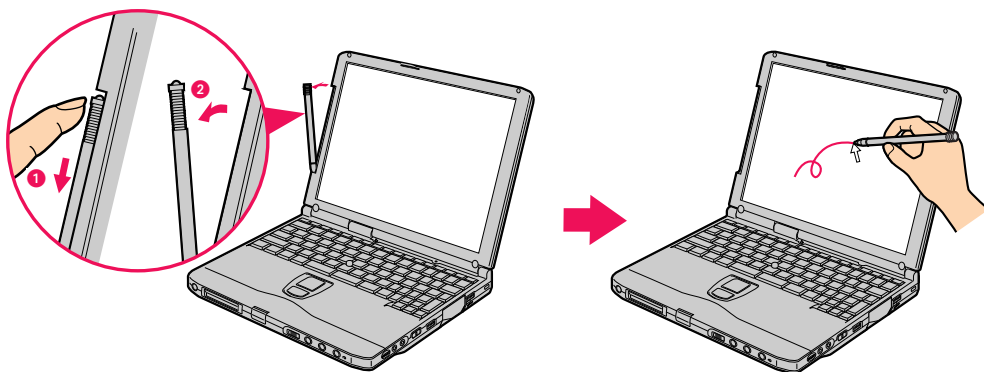


本パソコンの液晶ディスプレイにはタッチパネルが取り付けられており、画面上でマウスポインタの操作ができます。

## タッチパネルの働き

添付のペンでタッチパネルをなぞると、ペン先の動きに合わせてマウスポインタが移動します。

- ① ペンの上部を押し下げて、
- ② 外側に取り外します。



### POINT

#### 先の尖ったもので操作しないでください

ディスプレイを傷つけないよう、ボールペンや鉛筆など、先の尖ったもので操作しないでください。

#### 画面に手が触れないように注意してください

手で触ると、マウスポインタが動いてしまうことがあります。

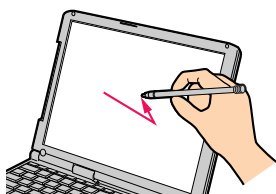
#### ペンをなくしたときは

予備のペンを用意しています。下記のペンをご購入ください。  
(富士通コワーコ お問い合わせ 03-3342-5375)

## タッチパネルの使いかた

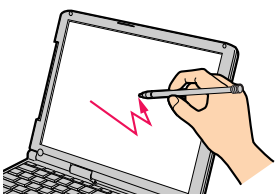
### クリック

ペン先で、画面を軽く 1 回たたいて、すぐに離します。  
この操作を「タッチ」といいます。クイックポイント の上ボタンでクリックするのと、同じ操作になります。



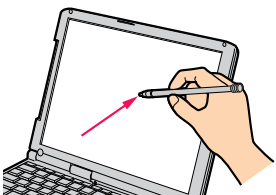
### ダブルクリック

ペン先で、画面をすばやく 2 回たたいて、すぐに離します。  
クイックポイント の上ボタンでダブルクリックするのと、同じ操作になります。



### ドラッグ

ペン先を画面に軽く押し付けながら、なぞります。



### その他の操作

上記以外にも、タッチパネルでは次の操作ができます。  
タッチパネルでできない操作には、クイックポイント をお使いください。


サブメニューを開くとき

開きたいメニュー項目にタッチします。

アイコンを選択するとき

選択したいアイコンの近くにペンを押し付け、アイコンの上までドラッグします。

アイコンを右クリックするとき

右クリックしたいアイコンの近くにペンを押し付け、アイコンの上までドラッグして、 (アプリケーションキー) を押します。

その他の項目を右クリックするとき

クイックポイント をお使いください。

### POINT

#### タッチ操作で右クリックするには


次の設定を行うと、**Ctrl**を押しながらタッチすることで、右クリックができます。

「スタート」ボタン 「プログラム」 「Fujitsu Touch Panel」 「タッチパネルの設定」の順にクリックします。

「つかう」を☒にし、「OK」をクリックします。

#### ドライバが必要なマウスを使用する場合は

Microsoft社製IntelliMouse™などの、ドライバが添付されたPS/2マウスを使用するときは、いったんタッチパネルのドライバをアンインストールしてから、他のドライバをインストールしてください。

もう一度タッチパネルをお使いになるときは、タッチパネルのドライバを再インストールします。タッチパネルドライバのインストールについて詳しくは、『トラブル解決Q&A』の「ドライバを更新したい」をご覧ください。


#### USB マウスを接続した場合は


タッチパネルとUSB マウスを同時にお使いになれます。

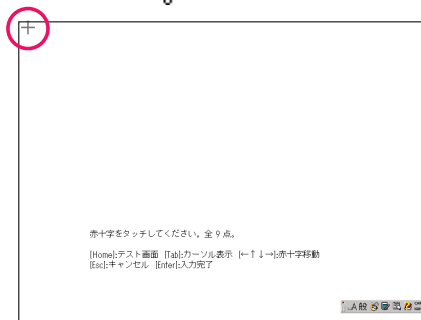
## タッチパネルの調整のしかた

本パソコンのご購入時には、ペンでタッチした位置とマウスポインタの位置がずれていることがあります。また、画面の解像度を変更したときは、タッチパネルを調整する必要があります。

タッチパネルを調整するには、以下の操作を行ってください。

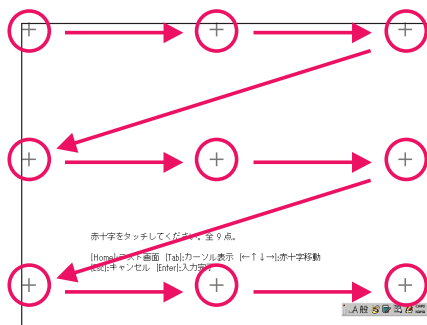
- 1 「スタート」ボタン 「プログラム」 「Fujitsu Touch Panel」 「補正ツール」の順にクリックします。
- 2 添付のペンを画面の赤い「+」マークの近くに押し付け、そのままペン先を離さずに＋字の中心に正確に合わせてから、ペンを離します。  
このとき、は調整には関係ないので、＋字からずれていても構いません。ペン先を離れた位置によって調整されます。

**Tab**を押してを表示しないようにすることもできます。





### 3 同じように、順に 9 カ所の点をタッチします。



#### POINT

##### 操作上のご注意

- ・「+」マークの交点にペン先を正確にあわせてから、ペンを離してください。
- ・操作中は、手などがタッチパネルに触れないように注意してください。

##### 2 回続けてタッチしてしまったときは

**b** **c** **d** **a** を押して「+」マークを移動し、もう一度タッチし直します。

### 4 **Enter** を押します。

#### POINT

##### 「補正点が不正です。再入力してください。」と表示されたときは

「OK」をクリックして、もう一度手順 2 からやり直してください。

### 5 画面の四隅や中央部分を軽くなぞって、正しく調整されているか確認します。



**Fn** を押しながら **b** を押すと、もう一度手順 2 から調整し直せます。

### 6 正しく調整できたら、**Enter** を押します。

補正ツールが終了します。

これで、タッチパネルが調整されました。

#### POINT

##### 調節したあともずれる場合は

タッチパネルを調節したあとタッチした位置とマウスポインタの位置が大きくずれる場合は、タッチパネルドライバをインストールして、再度タッチパネルの調節を行ってください。詳しくは、トラブル解決 Q&A の「ドライバを更新したい」をご覧ください。

FDDユニット(USB) またはフロッピーディスクユニットは、フロッピーディスクにデータを保存したり、フロッピーディスクからデータを読み出したりするための装置です。

ここでは、FDDユニットの接続のしかたや取り外しかた、フロッピーディスクのセットのしかたや取り出ししかたなどについて説明します。



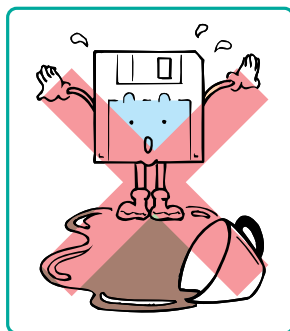
注意



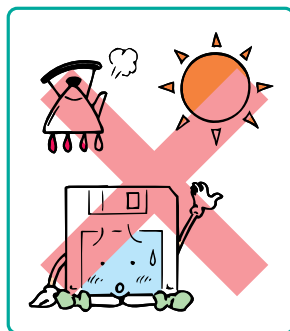
・フロッピーディスクをセットまたは取り出す場合には、FDDユニット(USB)またはフロッピーディスクユニットの差し込み口に指などを入れないでください。  
けがの原因となることがあります。

## フロッピーディスクを使うときの注意

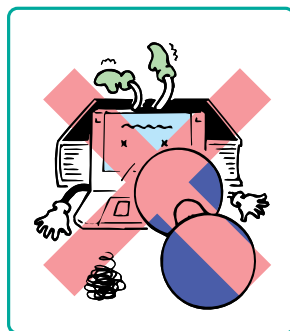
フロッピーディスクをお使いの場合に、誤った使いかたをすると、データの読み書きができなくなることがあります。フロッピーディスクをお使いになるときは、次の点にご注意ください。



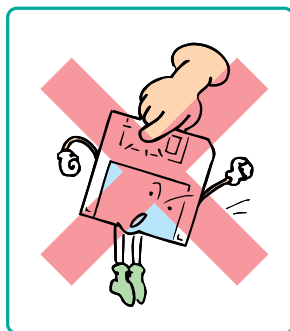
コーヒーなどの液体をかけないでください。



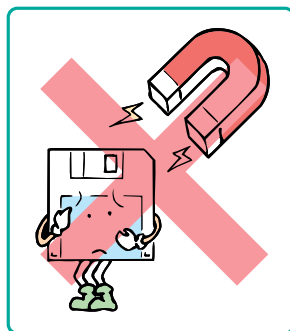
湿度の高い場所や直射日光の当たる場所には置かないでください。



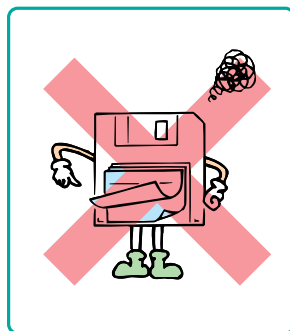
曲げたり、重い物をのせたりしないでください。



シャッタを開いて、中のディスク面に絶対に触れないでください。



磁石など磁気を帯びたものを近づけないでください。



ラベルを重ねて貼らないでください。  
ドライブから取り出せなくなる原因となります。

## 使えるフロッピーディスク

本パソコンにFDDユニットを接続すると、次のような種類の記憶容量のフロッピーディスクが使えます。

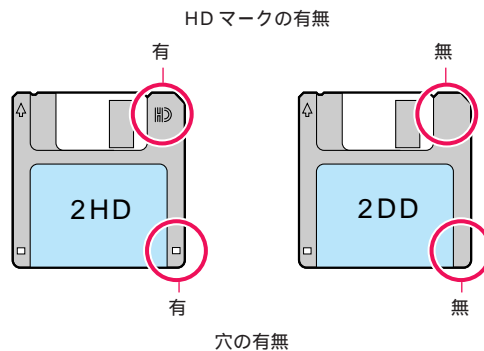
- ・ 2HD

1.44MB、1.2MBの記憶容量のものです( 1.2MBは3モードドライブの場合のみ )。

- ・ 2DD

2HD ( 1.44MB ) の半分の、720KB の記憶容量のものです。

上記の2種類のフロッピーディスクの外見は、下図のような違いがあります。



フロッピーディスクをご購入の場合には、「DOS/V 用フォーマット済」と書かれたものをご購入ください。

フロッピーディスクをフォーマットした環境( メーカー、機種、ソフトウェア )が違っていると、データを読み出せないなど、正しくお使いになれないことがあります。OASYS 文書フロッピーは、フロッピーディスクユニットでのみお使いになれます( FDD ユニット( USB )ではお使いになれません )。

なお、本パソコンでは1.2MBにフォーマットすることはできません。フロッピーディスクのフォーマット方法については、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

## FDD ユニットを取り付ける

本パソコンには、FDD ユニット (USB) または親指シフトキーボードモデルに添付されているフロッピーディスクユニットを取り付けることができます。ここでは、それぞれについて接続のしかたを説明しています。

### FDD ユニット (USB) を取り付ける

FDD ユニット (USB) は、親指シフトキーボードモデルには添付されていません。



注意



故障

・ケーブルは本書をよくお読みになり、正しく接続してください。  
誤った接続状態でお使いになると、パソコン本体およびFDDユニットが故障する原因になることがあります。



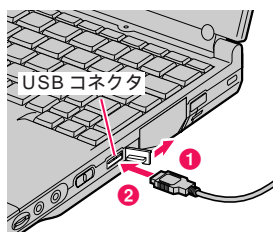
重要

#### FDD ユニット (USB) 取り扱い上の注意

FDD ユニット (USB) は、AC アダプタや外部ディスプレイなど、磁界を発生する機器から離して使用してください。

### 1 FDD ユニット (USB) の接続ケーブルを、パソコン本体の右側面にある USB コネクタに接続します。

USB コネクタのカバーを開き、コネクタどうしの形が合うように向きを合わせて、カチッと止まるまで、まっすぐに差し込みます。



POINT

USB コネクタのどちらに接続しても構いません

USB 規格対応の機器を接続する場合は、パソコン本体右側面にある USB コネクタのどちらに接続しても構いません。

5

F M V を使いこなす

## フロッピーディスクユニットを取り付ける

親指シフトキーボードモデルに添付されているフロッピーディスクユニットの取り付け方を説明します。



警告



感電

・フロッピーディスクユニットの取り付けを行う場合は、必ずパソコン本体の MAIN スイッチを OFF にし、AC アダプタを取り付けてください。  
故障の原因となります。



注意



故障

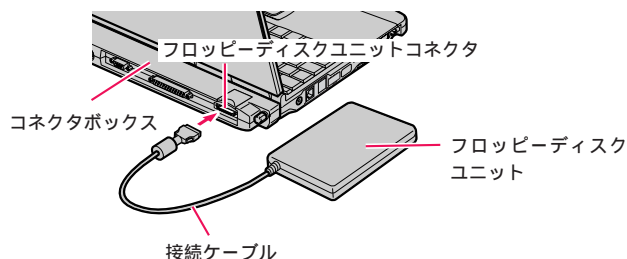
・ケーブルは本書をよくお読みになり、正しく接続してください。  
誤った接続状態でお使いになると、パソコン本体およびフロッピーディスクユニットが故障する原因になることがあります。

### 重要

#### フロッピーディスクユニット取り扱い上の注意

フロッピーディスクユニットは、ACアダプタや外部ディスプレイなど、磁界を発生する機器から離して使用してください。

- 1 本パソコンの電源を切り、MAIN スイッチを OFF にします。  
「電源を切る」( ●▶ P.107 )
- 2 AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 本パソコンから AC アダプタを取り外します。
- 4 パソコン本体にコネクタボックスを取り付けます。  
詳しくは、『ユーザズガイド』の「ハードウェアガイド」の「コネクタボックスを取り付ける」をご覧ください。
- 5 フロッピーディスクユニットの接続ケーブルを、コネクタボックスのフロッピーディスクユニットコネクタに接続します。  
接続ケーブルのコネクタの向きを確認し、奥までしっかり差し込んでください。

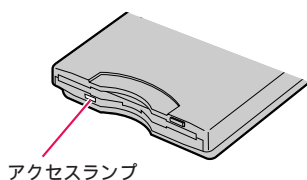


## FDD ユニットを取り外す

### FDD ユニット (USB) を取り外す

FDD ユニット (USB) は、親指シフトキーボードモデルには添付されていません。

- 1 FDD ユニット (USB) のアクセスランプが消えていることを確認します。

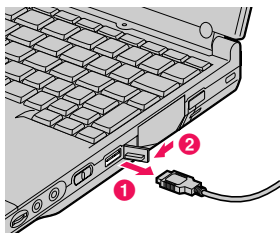


### 重要

#### FDD ユニット (USB) を取り外す場合の注意

アクセスランプが点灯しているときにFDDユニット(USB)を取り外すと、フロッピーディスク内のデータや機器が壊れるおそれがあります。

- 2 FDD ユニット (USB) のコネクタを取り外します。  
 ① まっすぐに引き抜いたあと、② USB コネクタのカバーを閉じます。



## フロッピーディスクユニットを取り外す

親指シフトキーボードモデルに添付されているフロッピーディスクユニットの取り外しかたを説明します。



警告

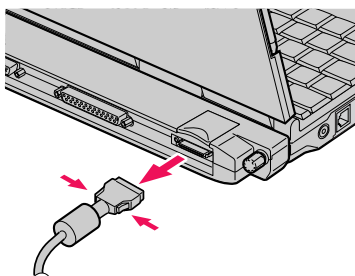


感 電

・フロッピーディスクユニットの取り外しを行う場合は、必ずパソコン本体の MAIN スイッチを OFF にしてください。  
故障の原因となります。

**1** 本パソコンの電源を切り、MAIN スイッチを OFF にします。

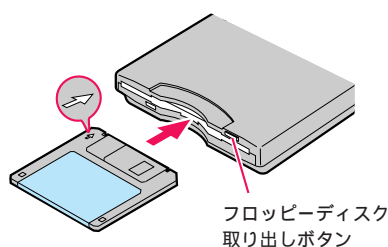
**2** フロッピーディスクユニットを取り外します。  
接続ケーブルのコネクタの両側を押しながら引き抜いて、取り外します。



**3** コネクタボックスを取り外します。  
詳しくは、『ユーザズガイド』の「ハードウェアガイド」の「コネクタボックスを取り外す」をご覧ください。

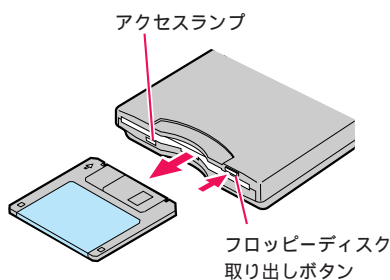
## フロッピーディスクをセットする

- 1 矢印のある面を上にして、FDD ユニット（USB） またはフロッピーディスクユニットに差し込みます。  
「カシャッ」と音がして、フロッピーディスク取り出しボタンが飛び出すまで差し込んでください。



## フロッピーディスクを取り出す

- 1 アクセスランプが消えていることを確認し、フロッピーディスク取り出しボタンを押します。  
フロッピーディスクが出てきます。



### 重要

#### フロッピーディスクを取り出す場合の注意

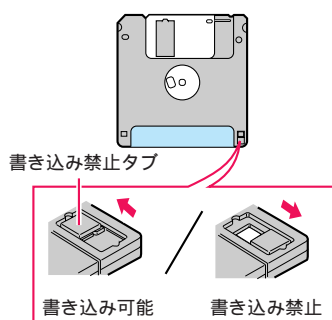
アクセスランプが点灯しているときにフロッピーディスクを取り出すと、フロッピーディスク内のデータが壊れるおそれがあります。



## フロッピーディスクのデータを守るには

フロッピーディスクに保存してある情報を誤って消さないようにするには、フロッピーディスクの書き込み禁止タブをスライドさせ、穴があいた状態（書き込み禁止の状態）にします。

再び情報を書き込みたい場合は、書き込み禁止タブをスライドさせ、穴が閉じた状態にします。



### POINT

#### リカバリ CD-ROM 起動ディスクから起動するには(FDD ユニット(USB))

次のいずれかの操作で起動してください。

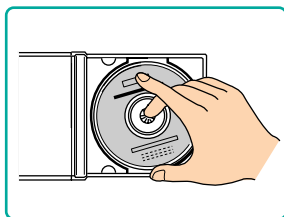
- ・ パソコン本体の電源が切れている場合は、FDD ユニット(USB)を接続してリカバリ CD-ROM 起動ディスクをセットし、パソコン本体の電源を入れます。
- ・ パソコン本体の電源が入っている場合は、FDD ユニット(USB)を接続してリカバリ CD-ROM 起動ディスクをセットし、「スタート」メニューからパソコン本体を再起動します。

# 9 CD を使う

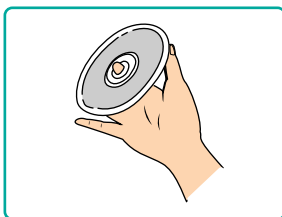
添付の CD-ROM ドライブユニットを接続して、CD を使うことができます。

## CD を使うときの注意

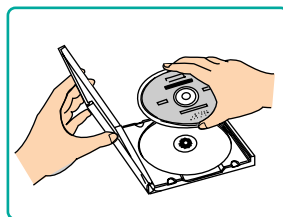
CD-ROM や音楽 CD (以下、まとめて CD と呼びます) をお使いになる場合は、次の点にご注意ください。



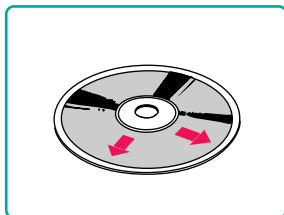
ケースから CD を取り出すときは、ケースの中央を押しながら取り出してください。



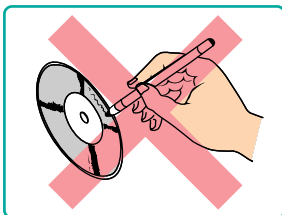
データ面 (裏面) に触れないように、CD のふちを持つようにしてください。



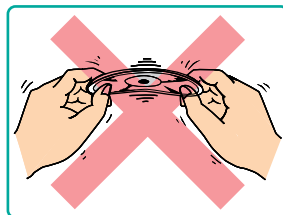
使わないときは、ケースに入れて保管してください。



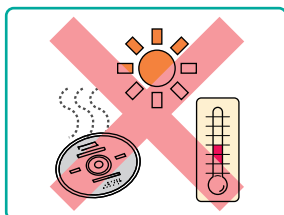
汚れたり水滴がついたりしたときは、乾いた柔らかい布で、中央から外側へ向かって拭いてから、自然乾燥させてください。  
ヘアードライヤーなどで無理に乾燥させないでください。



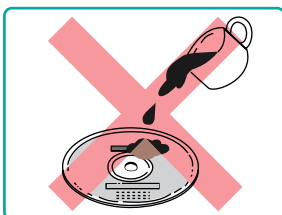
ラベルを貼ったり、ボールペンや鉛筆などで字を書いたりしないでください。また、傷をつけたりしないでください。



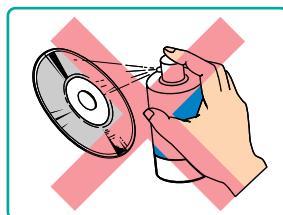
曲げたり、重い物をのせたりしないでください。



高温・低温の場所に保管しないでください。



コーヒーなどの液体をかけないでください。



ベンジン、シンナー、水、レコードプレー、静電気防止剤、シリコンクロスなどで拭かないでください。

## 使える CD

このパソコンでは、以下の CD がご利用になれます。

- ・ CD-ROM : プログラムなどパソコンで見えるための情報が入った CD です。
- ・ 音楽 CD : 音楽が記録されている CD のことです。パソコンの世界では、CD-ROM と区別するために音楽 CD と呼んでいます。
- ・ ビデオ CD : 音声と動画が記録された CD です。
- ・ フォト CD : 写真を記録した CD です。市販のものだけでなく、自分で撮った写真のネガを写真屋さんなどでフォト CD にしてもらうこともできます。

## CD-ROM ドライブユニットを接続する



注意

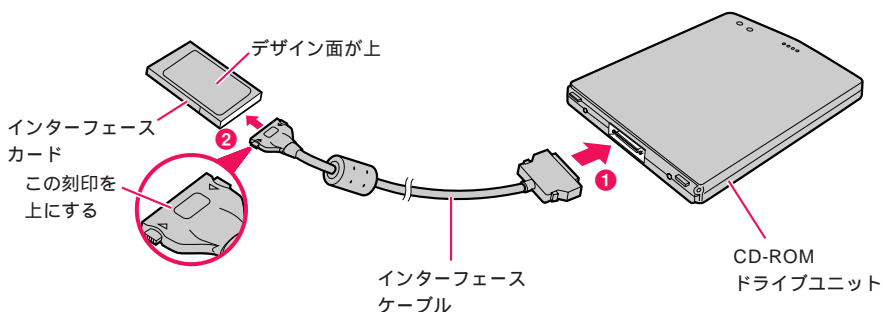


故障

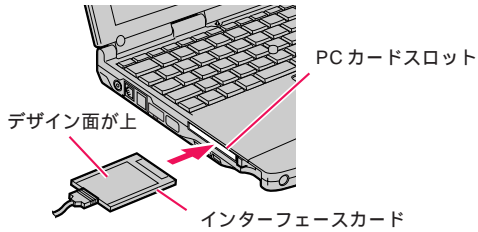
- ・ ケーブルは本書をよくお読みになり、正しく接続してください。誤った接続状態で使いになると、パソコン本体および CD-ROM ドライブユニットが故障する原因になることがあります。
- ・ 添付のカードとケーブル以外はお使いにならないでください。パソコン本体および CD-ROM ドライブユニットが故障する原因になることがあります。

### 1 CD-ROM ドライブユニットに、インターフェースカードを接続します。

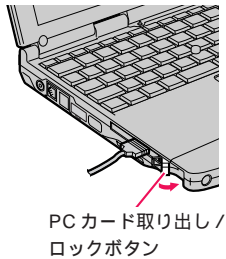
① CD-ROM ドライブユニットにインターフェースケーブルを接続し、② もう一方のコネクタをインターフェースカードに接続します。接続するときは、各コネクタの向きを合わせ、カチッと止まるまで、まっすぐに差し込みます。



- 2** CD-ROM ドライブユニットのインターフェースカードを、パソコン本体の左側面にある PC カードスロットにセットします。  
インターフェースカードのデザイン面を上にして差し込み、PCカード取り出し / ロックボタンが飛び出るまで、しっかり差し込んでください。



- 3** PC カード取り出し / ロックボタンを手前に倒して、PC カードをロックします。  
PCカード取り出し / ロックボタンを完全に引き出してから倒し、PCカードを金具で固定します。



## CD-ROM ドライブユニットを取り外す



### 注意



け が

・PC カードを取り出すときは、PC カードスロットに指などを入れないでください。  
けがの原因となることがあります。




高 温

・使用した直後のPCカードは、高温になっていることがあります。PCカードを取り出すときは、  
使用後しばらく待ってから取り出してください。  
火傷の原因となることがあります。



故 障

・PC カードを取り出すときに、インターフェースケーブルを強く引っ張らないでください。  
破損の原因となることがあります。

- 1 タスクバーの  (PC カード) をクリックします。  
「PCMCIA ATA Card の中止」が表示されます。

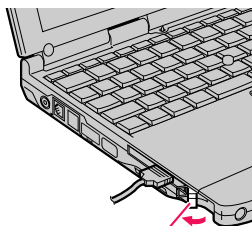
- 2 「PCMCIA ATA Card の中止」をクリックします。  
しばらくすると、「このデバイスは安全に取りはずせます」というメッセージが表示されます。



### 重要

必ず「PCMCIA ATA Card の中止」をクリックしてから取り出してください。  
クリックせずにPCカードを取り出すと、PCカードが壊れる原因となります。また、パソコンが再起動したり、  
Windows が停止することがあります。

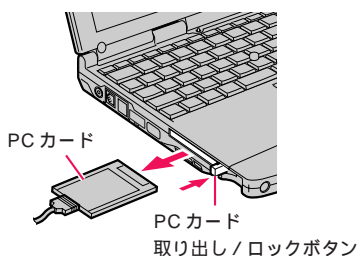
- 3 「OK」をクリックします。
- 4 PC カード取り出し / ロックボタンを起こします。



PC カード取り出し /  
ロックボタン

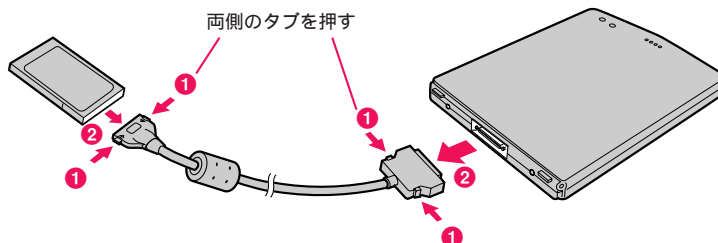
## 5 PC カードを取り出します。

PC カード取り出し / ロックボタンを押し、PC カードを取り出します。



## 6 インターフェースケーブルを取り外します。

①インターフェースケーブルのプラグ両側のタブを押し、②PCカードとCD-ROMドライブユニットから、まっすぐ引き抜きます。



# CD をセットする

## 重要

AC アダプタを取り付けてください

CD に頻繁にアクセスする場合は、パソコン本体に AC アダプタを取り付けてください。  
「AC アダプタを取り付ける」( ●▶ P.18 )

CD をセットするときの注意

中央の突起に CD の穴を合わせ、パチッと音がするまでしっかりとめ込んでください。  
きちんとはめ込まないと、CD がドライブ内部で外れて、ドライブの内部、および CD を破損する原因となる場合があります。

セットすると自動で始まる CD を使用しているときは、パソコン本体をスタンバイさせないでください

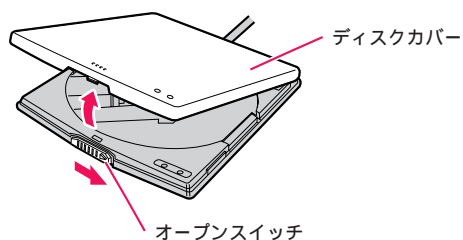
セットすると自動で始まる CD を使用しているときにパソコン本体をスタンバイ(一時停止)させると、レジューム時(スタンバイする前の状態に戻したとき)に CD が二重に起動してしまい、誤動作の原因となります。二重に起動してしまった場合は、CD のアプリケーションを一度すべて終了し、CD をセットし直してください。

## POINT

保護シートを取り外してください

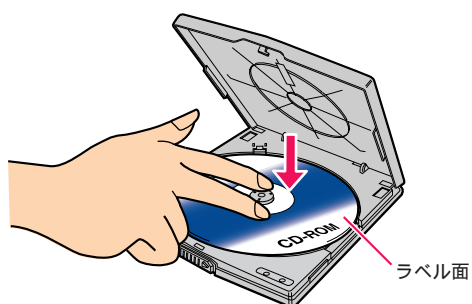
本パソコンご購入時は、CD-ROMドライブユニットのターンテーブルに保護シートが付いています。あらかじめ保護シートを取り外してください。

- 1 CD-ROM ドライブユニットのオープンスイッチをスライドして、ディスクカバーを開きます。

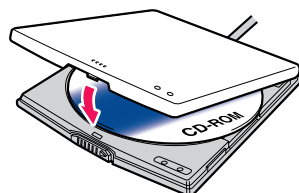


- 2 ラベル面を上にしてCDを入れ、パチッと音がするまで、しっかりとめ込みます。

しっかりとめ込まないと、CD が外れて傷がつくことがあります。

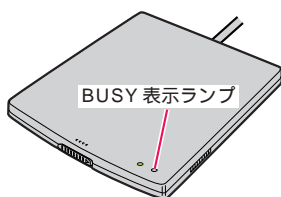


- 3 ディスクカバーを閉じます。  
カチッと音がするまで、しっかりと閉じてください。

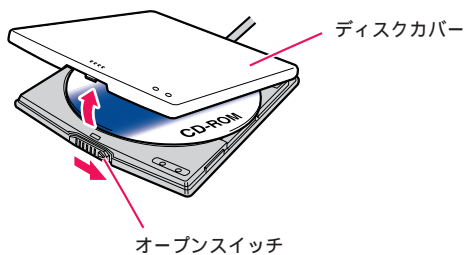


## CD を取り出す

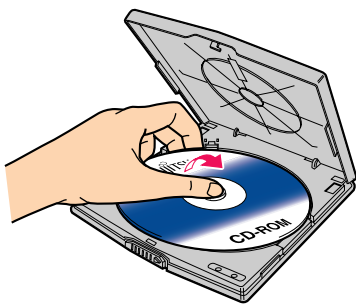
- 1 BUSY 表示ランプが消えていることを確認します。



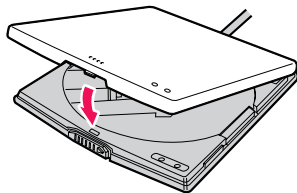
- 2 オープンスイッチをスライドして、ディスクカバーを開きます。



- 3 CD を取り出します。  
CD の中央部分を押さえながら、端の部分をつまみあげて、取り出します。



- 4 ディスクカバーを閉じます。  
カチッと音がするまで、しっかりと閉じてください。





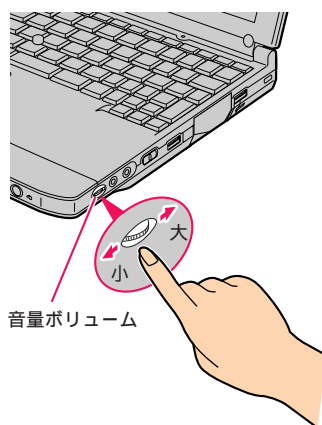
音量を調節するには、パソコン本体の「音量ボリューム」で調節する方法と、画面に「音量つまみ」を表示させて調節する方法の2種類があります。

それぞれの音量調節は相互に関係しています。音量ボリュームでは、音量つまみで設定した音量を最大音量とし、その範囲で音を大きくしたり、小さくしたりできます。

ここでは以下のことを説明します。

## 音量ボリュームで調節する


- 1 音量ボリュームを回して適当な音量に調節します。




### POINT

#### ハウリング（キーンと音になること）が起きたとき

マイクをお使いのときに音量ボリュームを上げすぎると、スピーカーとマイクの間でハウリングが起きる場合があります。音量を小さくするか、ヘッドホンあるいは外付けマイクを使用してください。また、マイクを使用していないときは、次の手順でマイクを「ミュート」（消音）にしてください。

タスクバーの （音量）をダブルクリックします。

表示された「ボリュームコントロール」ウィンドウの「マイク」の「ミュート」を ☒ にします。


「ボリュームコントロール」ウィンドウの  をクリックします。

#### スピーカーの確認

音量ボリューム、または音量つまみで音量を調節しても音が出ない場合は、スピーカーの状態を確認してください。**[Fn]** を押しながら **[F3]** を押すと、スピーカーのONとOFFが切り替わります。ピーと音がした場合はスピーカーがON、音がしない場合はスピーカーがOFFになります。

## 画面の音量つまみを使う

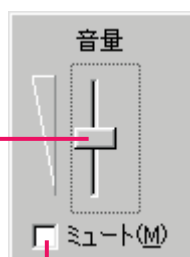
音量ボリュームで調節しても、音が大きすぎたり、小さすぎる場合は、音量つまみで調節します。



- 1 タスクバーの  (音量) をクリックします。  
音量を調節する画面が表示されます。



- 2 音量つまみを上下にドラッグして、適切な音量に調節します。

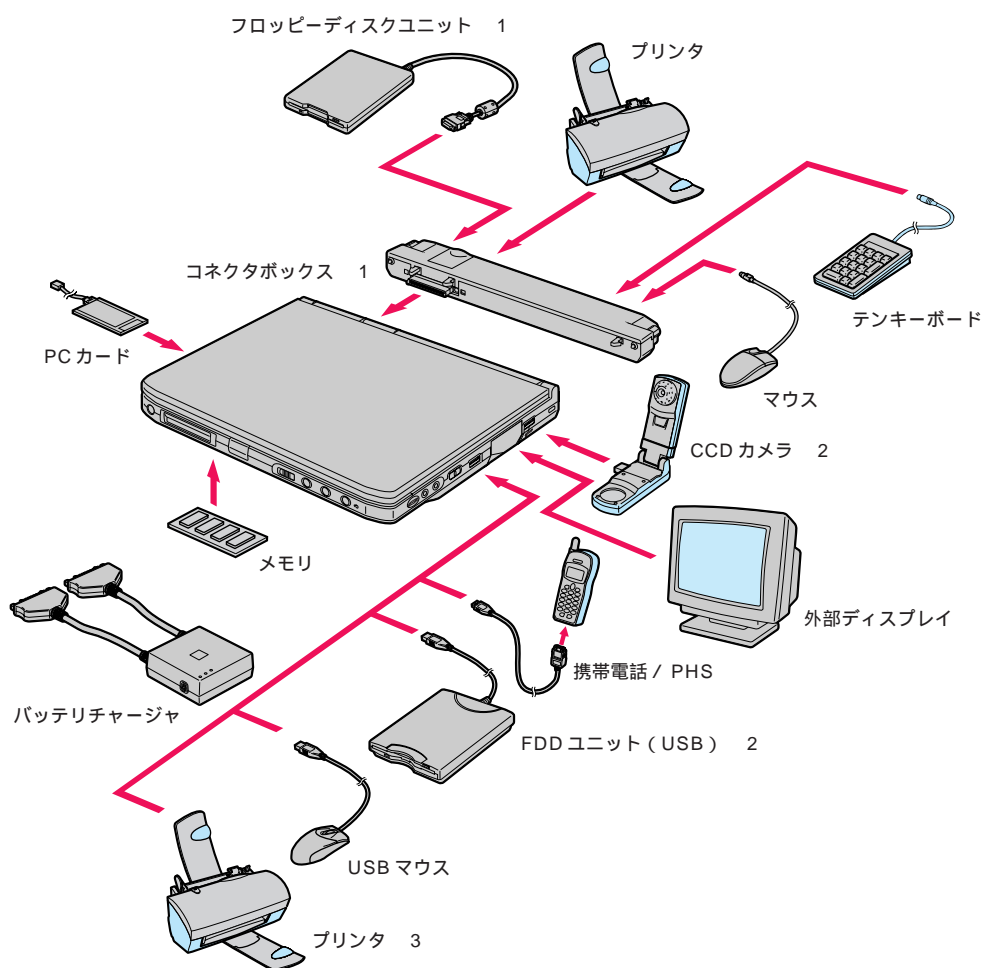
音量つまみ  
下にドラッグすると音が小さく、上にドラッグすると音が大きくなります。



ミュート  
ここをクリックして ☒ にすると音が消え、タスクバーの表示が  に変わります。  
もう一度クリックして ☐ にすると元の音量に戻り、タスクバーの表示も  に戻ります。

- 3 デスクトップの何もないところをクリックします。  
音量を調節する画面が消えます。  
消えなかった場合は、いったん音量つまみをクリックしてからデスクトップの何もないところをクリックしてください。

本パソコンの周辺機器には、次のようなものがあります。接続のしかたなどについては、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「ハードウェアについて」をご覧ください。



- 1 親指シフトキーボードモデルのみ添付されています。
- 2 親指シフトキーボードモデルには添付されていません。
- 3 USB 交換ケーブルまたは USB ケーブル経由で接続できます。

# 付 録

|               |     |
|---------------|-----|
| 1. 仕様一覧 ..... | 136 |
|---------------|-----|

## 本体仕様

|               |   |   |
|---------------|---|---|
| 品名            |   | FMV-BIBLO MC4/45C   |
| CPU 1         |   | モバイルIntel® Celeron™ プロセッサ (450MHz)  |
| キャッシュメモリ      |   | 1 次: 32KB (CPU 内蔵) 2 次: 128KB (CPU 内蔵)  |
| システムバスクロック    |   | 100MHz  |
| BIOS ROM      |   | 512KB (フラッシュ ROM)   |
| システム RAM      |   | 標準 64MB (SDRAM) / 最大 192MB<br>(拡張 RAM モジュール 64 / 128MB、スロット × 1)  |
| 内蔵ハードディスク 2   |   | 2.5 インチ 9GB (固定)  |
| 表示機能          | VRAM  | 2.5MB (Trident Cyber9525DVD に内蔵)  |
|               | タッチパネル  | 方式: 抵抗膜方式 I/F: PS/2 インターフェース  |
|               | 液晶ディスプレイ 3  | 10.4インチ TFTカラー 1024×768ドット(ドットピッチ 0.206mm)  |
|               | 液晶ディスプレイ<br>・1280×1024ドット時<br>・1024×768ドット時<br>・800×600ドット時<br>・640×480ドット時 | 256色 (仮想スクリーンモード)<br>1677 万色 4<br>1677 万色 (ディザあり)<br>1677 万色 (ディザあり)  |
|               | CRT 表示<br>・1280×1024ドット時<br>・1024×768ドット時<br>・800×600ドット時<br>・640×480ドット時   | 256色<br>1677 万色 4<br>1677 万色<br>1677 万色   |
|               | 同時表示<br>・1280×1024ドット時<br>・1024×768ドット時<br>・800×600ドット時<br>・640×480ドット時     | 256色 (液晶: 仮想スクリーンモード)<br>65536色 (液晶) / 65536色 (CRT)<br>1677 万色 (ディザあり) (液晶) / 1677 万色 (CRT)<br>1677 万色 (ディザあり) (液晶) / 1677 万色 (CRT) |
|               | 発色数   |   |
|               |   |   |
|               |   |   |
|               |   |   |
| 音源機能          |   | AC-Link 接続サウンドチップ (16bit ステレオ PCM) /<br>ソフトウェア Wavetable 機能内蔵、<br>内蔵スピーカー (ステレオ) / 内蔵マイク (モノラル)                                     |
| キーボード         |   | 一体型 OADG 配列標準 87 キーまたは親指シフト配列 87 キー<br>Windows キー・アプリケーションキー付き<br>キーピッチ: W17mm × D17mm キーストローク: 2mm                                 |
| 内蔵ポインティングデバイス |   | 標準内蔵 (クイックポイント)   |
| モデム           |   | 通信速度 データ: 最大56Kbps (K56flex™ および V.90) FAX: 最大14.4Kbps  |
| インターフェース      | コネクタボックス  | 専用コネクタ 80 ピン  |
|               | モジュラージャック   | RJ-11   |
|               | PC カード  | PC Card Standard 準拠 TYPE / × 1 スロット (CardBus)   |
|               | 赤外線ポート  | IrDA1.1 準拠 × 1  |
|               | マイクイン・ジャック  | 3.5mm ミニジャック × 1  |
|               | ヘッドホン・ジャック  | 3.5mm ステレオ・ミニジャック × 1   |
|               | USB   | 4 ピン × 2 ポート 5  |
| 外部ディスプレイ      |   | アナログ RGB Mini D-SUB 15 ピン   |

|                          |                       |   |                                |
|--------------------------|-----------------------|---|--------------------------------|
| 品名                       |                       | FMV-BIBLO MC4/45C                         |                                |
| インターフェイス                 | コネクタボックス <sup>6</sup> | パラレル                                      | ECP 対応 D-SUB 25 ピン             |
|                          |                       | シリアル                                      | RS-232C D-SUB 9 ピン (16550A 互換) |
|                          |                       | FDD                                       | 専用コネクタ 26 ピン (フロッピーディスクユニット接続) |
|                          |                       | マウス                                       | PS/2 タイプ Mini DIN 6 ピン         |
|                          |                       | キーボード                                     | PS/2 タイプ Mini DIN 6 ピン         |
| 電源供給方式                   |                       | AC アダプタ または リチウムイオンバッテリー (標準 × 1)         |                                |
| バッテリーパック                 |                       | リチウムイオン 10.8V 2600mAh                     |                                |
| バッテリー稼動時間                |                       | 約 3.3 時間 7                                |                                |
| バッテリー                    | 急速                    | 約 3 時間 (標準バッテリー) 8                        |                                |
| 充電時間                     | 標準                    | 約 8 時間 (標準バッテリー) 9                        |                                |
| 消費電力                     |                       | 約 35W (AC 電源時)                            |                                |
| 省エネ法に基づく<br>エネルギー消費効率 10 |                       | S 区分 0.0008                               |                                |
| 重量                       |                       | 本体のみ 約 1.4kg                              |                                |
| 外形寸法 W × D × H           |                       | 本体のみ                                      | 250 × 199 × 24 ~ 30mm          |
|                          |                       | 本体 + コネクタボックス                             | 250 × 229 × 24 ~ 30mm          |
| 状態表示 LCD                 |                       | 反射型                                       |                                |
| 盗難防止用ロック                 |                       | 有り  |                                |
| サポート OS                  |                       | Windows98、WindowsNT4.0 および Windows2000 11 |                                |

(本パソコンの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。)

- アプリケーションによっては CPU 名表記が異なる場合があります。
- 本書のハードディスク容量は、1MB=1000<sup>2</sup>byte、1GB=1000<sup>3</sup>byte 換算値です。1MB=1024<sup>2</sup>byte、1GB=1024<sup>3</sup>byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなりますのでご注意ください。
- 以下は、液晶ディスプレイの特性です。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
  - TFT 液晶ディスプレイは高度な技術を駆使し、一画面上に 235 万個以上 (解像度 1024 × 768 の場合) の画素 (ドット) より作られております。このため、画面上の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合があります。
  - 本パソコンで使用している液晶ディスプレイは、製造工程により、各製品で色合いが異なる場合があります。また、液晶ディスプレイの特性上、温度変化などで多少の色むらが発生する場合があります。
- 本モードは、ディスプレイドライバをアップデートした場合のみサポートします。ドライバのアップデートについては、「アプリケーション CD2」の「UPDATE」フォルダの中の readme.txt をご覧ください。解像度と発色数を重視したモードのため、描画パフォーマンスは下がります。また、ドライバをアップデートすると、ローテーション機能はお使いになれません。アップデートしない場合は、65536 色になります。
- すべての USB 規格対応のオプション機器について、動作保証するものではありません。
- コネクタボックスは親指シフトキーボードモデルにのみ添付されています。
- 省電力機能有り、バッテリー満充電の場合 (稼動時間は使用条件によって異なります)。
- MAIN スイッチ OFF または シャットダウン時またはサスペンド時。ただし、使用条件により充電時間は異なります。
- 装置動作中。ただし、使用条件により充電時間は異なります。
- スタンバイモード (充電なし。AC アダプタを含む)。  
エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。
- Windows2000 および WindowsNT4.0 をお使いになるときは、富士通パソコンホームページ FM WORLD (<http://www.fmwORLD.net>) をご覧ください。
  - Windows2000 および WindowsNT4.0 にした場合、搭載アプリケーションの動作は保証できません。
  - WindowsNT4.0 に変更した場合、次の機能はサポートしておりません。
    - 携帯電話 / PHS 接続
    - 省電力機能
    - ワンタッチボタン
    - MIDI 再生
    - 赤外線通信
    - 動作中・サスペンド中の PC カードのセット / 取り出し
    - USB
    - CardBus 対応の PC カード
    - CCD カメラ
    - FDD ユニット (USB)



### CD-ROM ドライブユニットの仕様については

『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「CD-ROM ドライブユニット取扱説明書」をご覧ください。

# 索引

## 記号

|                        |     |
|------------------------|-----|
| @nifty .....           | 67  |
| @nifty 無料体験 .....      | 52  |
| - のアクセスポイントを変更する ..... | 63  |
| 2DD .....              | 118 |
| 2HD .....              | 118 |

## A

|                     |     |
|---------------------|-----|
| AC アダプタ表示 .....     | 97  |
| AC アダプタを取り付ける ..... | 18  |
| AzbyClub .....      | 66  |
| A ボタン .....         | 103 |

## B

|                  |    |
|------------------|----|
| BUSY 表示ランプ ..... | 98 |
|------------------|----|

## C

|                       |     |
|-----------------------|-----|
| Caps Lock 表示 .....    | 97  |
| CCD カメラ .....         | 102 |
| CCD カメラ接続スリット .....   | 94  |
| CD .....              | 125 |
| - をセットする .....        | 129 |
| - を取り出す .....         | 131 |
| CD-ROM .....          | 126 |
| CD-ROM ドライブユニット ..... | 98  |
| - を接続する .....         | 126 |
| - を取り外す .....         | 128 |

## D

|                  |    |
|------------------|----|
| DC-IN コネクタ ..... | 95 |
|------------------|----|

## E

|                  |     |
|------------------|-----|
| E-mail ボタン ..... | 103 |
|------------------|-----|

## F

|                               |     |
|-------------------------------|-----|
| FDD ユニット .....                | 100 |
| - を取り付ける .....                | 119 |
| - を取り外す .....                 | 121 |
| FDD ユニット (USB) .....          | 100 |
| - を取り付ける .....                | 119 |
| - を取り外す .....                 | 121 |
| FDD ユニットコネクタ .....            | 101 |
| FMV サービスチャンネル / ビジネスチャンネル ... | 91  |

## I

|                    |     |
|--------------------|-----|
| Internet ボタン ..... | 103 |
| ISDN 回線 .....      | 21  |

## L

|                |     |
|----------------|-----|
| Lock ボタン ..... | 103 |
|----------------|-----|

## M

|                 |    |
|-----------------|----|
| MAIN スイッチ ..... | 94 |
|-----------------|----|

## N

|                   |    |
|-------------------|----|
| Num Lock 表示 ..... | 97 |
|-------------------|----|

## P

|                           |    |
|---------------------------|----|
| PC カードアクセス表示 .....        | 97 |
| PC カードスロット .....          | 95 |
| PC カード取り出し / ロックボタン ..... | 95 |
| PHS .....                 | 21 |
| POWER 表示ランプ .....         | 98 |

## S

|                      |    |
|----------------------|----|
| Scroll Lock 表示 ..... | 97 |
| SUS/RES スイッチ .....   | 93 |
| SUS/RES 表示 .....     | 97 |

## U

|                |    |
|----------------|----|
| USB コネクタ ..... | 94 |
|----------------|----|

## W

|                         |    |
|-------------------------|----|
| Windows98 のセットアップ ..... | 24 |
|-------------------------|----|

## ア行

|                        |     |
|------------------------|-----|
| アイコンを選択する .....        | 114 |
| アクセスランプ .....          | 100 |
| アナログ回線 .....           | 20  |
| 一時停止する .....           | 110 |
| インターネット無料体験を終了する ..... | 59  |
| インターネット無料体験を始める .....  | 53  |
| インターフェースカード .....      | 14  |
| インターフェースケーブル .....     | 14  |
| インターフェースコネクタ .....     | 99  |
| 液晶ディスプレイ .....         | 93  |
| オープンスイッチ .....         | 98  |
| 親指シフトキーボードの設定 .....    | 45  |
| 音楽 CD .....            | 126 |

|                   |     |
|-------------------|-----|
| オンラインユーザー登録 ..... | 66  |
| 音量つまみ .....       | 133 |
| 音量ボリューム .....     | 94  |
| 音量を調節する .....     | 132 |

## 力行

|                       |         |
|-----------------------|---------|
| 外部ディスプレイコネクタ .....    | 94      |
| 書き込み禁止タブ .....        | 124     |
| 拡張RAM モジュールスロット ..... | 96      |
| 拡張キーボードコネクタ .....     | 101     |
| 各部の名称と働き .....        | 92      |
| カバークローズスイッチ .....     | 93      |
| 壁紙 .....              | 90      |
| キーボード .....           | 93      |
| 機種名の確認 .....          | 10      |
| 強制終了 .....            | 109     |
| クイック起動 .....          | 88      |
| クイックポイント .....        | 93      |
| - の使いかた .....         | 16      |
| 空冷用ファン .....          | 95      |
| クリック .....            | 17, 114 |
| 携帯電話 .....            | 21      |
| 固定ツメ .....            | 102     |
| 固定フリップ .....          | 102     |
| コネクタボックス .....        | 101     |
| コネクタボックス接続コネクタ .....  | 96      |

## サ行

|                         |               |
|-------------------------|---------------|
| サブメニューを開く .....         | 114           |
| シャッターボタン .....          | 102           |
| 周辺機器 .....              | 134           |
| 仕様一覧 .....              | 136           |
| 状態表示 LCD .....          | 93, 97        |
| シリアルコネクタ .....          | 101           |
| スクリーンセーバー .....         | 91            |
| スタンバイ .....             | 110           |
| スティック .....             | 16            |
| スピーカー .....             | 96            |
| 赤外線通信ポート .....          | 95            |
| セットする                   |               |
| - CD .....              | 129           |
| - フロッピーディスク .....       | 123           |
| 接続コネクタ .....            | 100, 101, 102 |
| 接続コネクタ取り外しレバー .....     | 101           |
| 接続する                    |               |
| - CD-ROM ドライブユニット ..... | 126           |
| 接続ネジ .....              | 101           |

## タ行

|                         |         |
|-------------------------|---------|
| タスクトレイ .....            | 89      |
| タスクバー .....             | 88      |
| タッチパネル .....            | 93, 113 |
| - の調整 .....             | 115     |
| - を使う .....             | 114     |
| ダブルクリック .....           | 114     |
| ディスクカバー .....           | 98      |
| デスクトップ .....            | 86      |
| デスクトップアイコン .....        | 87      |
| 電源スイッチ .....            | 98      |
| 電源を入れる .....            | 104     |
| 電源を切る .....             | 107     |
| 電話回線を接続する .....         | 20      |
| トーン .....               | 20      |
| 盗難防止用ロック .....          | 94      |
| ドラッグ .....              | 114     |
| 取り出す                    |         |
| - CD .....              | 131     |
| - フロッピーディスク .....       | 123     |
| 取り外す                    |         |
| - CD-ROM ドライブユニット ..... | 128     |

## ナ行

|                  |    |
|------------------|----|
| 内蔵バッテリーパック ..... | 96 |
| 内蔵マイク .....      | 93 |
| 認証番号 .....       | 96 |

## ハ行

|                        |     |
|------------------------|-----|
| ハードディスクアクセス表示 .....    | 97  |
| バッテリー残量表示 .....        | 97  |
| バッテリー充電表示 .....        | 97  |
| バッテリー装着表示 .....        | 97  |
| パラレルコネクタ .....         | 101 |
| パルス .....              | 20  |
| ビデオCD .....            | 126 |
| フォーカスリング .....         | 102 |
| フォトCD .....            | 126 |
| フロッピーディスク .....        | 117 |
| - のデータを守る .....        | 124 |
| - をセットする .....         | 123 |
| - を取り出す .....          | 123 |
| フロッピーディスクドライブ .....    | 100 |
| フロッピーディスク取り出しボタン ..... | 100 |
| フロッピーディスクユニット .....    | 100 |
| - を取り付け .....          | 120 |
| - を取り外す .....          | 122 |



|                  |     |
|------------------|-----|
| ヘッドホン・ジャック ..... | 94  |
| ペン .....         | 93  |
| ペンホルダー .....     | 93  |
| 保証書 .....        | 33  |
| ボタン .....        | 103 |

## マ行

|                          |     |
|--------------------------|-----|
| マイクイン・ジャック .....         | 94  |
| マウスコネクタ .....            | 101 |
| マニュアル .....              | 80  |
| 右クリック .....              | 115 |
| 無料体験のアクセスポイントを変更する ..... | 63  |
| 無料体験を終了する .....          | 59  |
| 無料体験を始める .....           | 53  |
| メール着信ランプ .....           | 103 |
| モードスイッチ .....            | 99  |
| 文字入力 .....               | 27  |
| モジュラーケーブル .....          | 15  |
| - を接続する .....            | 21  |
| モジュラーコネクタ .....          | 95  |

## ヤ行

|                |       |
|----------------|-------|
| ユーザーズガイド ..... | 1, 83 |
| - の終わりかた ..... | 85    |
| - の動作条件 .....  | 1     |
| - の始めかた .....  | 84    |

## ラ行

|                          |     |
|--------------------------|-----|
| ライン・アウト端子 .....          | 99  |
| ラッチ .....                | 93  |
| リカバリ CD-ROM 起動ディスク ..... | 46  |
| - のコピー .....             | 46  |
| - のラベル .....             | 49  |
| レジューム .....              | 112 |
| レンズ .....                | 102 |

## ワ行

|                |         |
|----------------|---------|
| ワンタッチボタン ..... | 93, 103 |
|----------------|---------|

# MEMO

# MEMO

---

## 取扱説明書

B5FH-0191-01-01

発行日 2000年5月

発行責任 富士通株式会社

Printed in Japan

---

本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。  
本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害  
については、当社はその責を負いません。  
無断転載を禁じます。  
落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

㊦0005-2





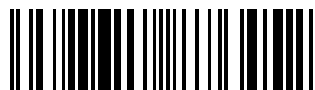
<http://www.fmworld.net/azby>

F M V ユーザー専用ホームページ アズビィクラブ

FUJITSU



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。



T4988618876452